京城日報

朝刊 (朝夕刊合せて十頁)

本紙定價 一ケ月金壹圓 參ケ月金貳圓九拾錢 六ケ月同五圓七拾錢 一ケ年同拾壹圓 ▲郵税代用一割増
廣告料 五號活字一行金一圓五十錢 四號同特別 ▲二號 ▲四號拾
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介
電話光化門長番 振替京城三〇〇番

…の厚い同情

外國使臣 消息調査結果

…白、佛、伯各國公大使始め家族は皆無事

京城日報

我國民の感激
必ずや渝す勿れ

今回震災に起りたる大禍災は、忽ち世界の隅々まで知れ渡つた。而して地球上稀有の慘禍に驚駭した全世界は、我國に對して深甚なる同情を惜まない、實に此の如き人類愛の發露は、我多感なる我國民を感激せしめずには置かない。

奉天の張作霖氏は、物資を提供して罹災者の救濟に力を貸してくれる、支那の北京政府は、多額の金と米とを寄贈してくれる、英國の東洋艦隊司令官は、旗下の全艦隊を擧げて救護の手助けをしたいと、英國總領事迄申込んだ。此時既に艦隊一隻は上海から横濱に向け廻航せしむべく、命令を下して居たのであつた。佛國も亦、同様の好意を以て一艦を横濱に派遣したと聞く、尚又米國大統領は、日本の災禍を救濟すべく聲明し、同時に國務卿は、我大使館を經て、何にても所要の物資を申込むやう我外務省に申入れ、其爲め海軍省は、艦隊を派遣すべく準備し、差當り救濟援助の爲にとて、上海から一艦を横濱に急航せしむべく電命し、同艦には、米國赤十字社の東洋に於ける領士にて組織せる救護班を乘せて行くさうである。尚同國の新聞が、筆を揃へて、『米國民は往年桑港大火災の際、日本の寄與した好意に對する喜悦を忘れ得ない』と其國內に對しては、我罹災民の救濟に盡力すべく勸告すると共に、赤十字社の機敏なる措置を稱揚したといふ。吾人は誠に、紙上の美はしき同情の表現に對して、如何なる辭を以て感謝すべきかを知らない。

更に最近の歐電は、セネヴアに開催中なる、國際聯盟會議に於て我國の震災に對する救濟の方策を講じて來た、其れに依ると、當日の議長は我石井大使であつて、會議中、濠洲の代表者は、日本の災禍に對し、國際聯盟會議は深甚なる同情の意を表する旨の決議を爲すべく提議すると、波斯の代表者は之に應じて起ち一場の賛成演說を爲し『予は波斯亞細亞民族の名に於て偉大なる日本國民に同情を表す』と述べ、そこで滿場一致で斯の如く決議『國際聯盟會議は日本國民の蒙りたる災厄に對し深甚なる同情を表す』。

吾人は之を見て、名狀し難き感激に撃たれた我同胞も此報に接して、同様感激を禁じ得ないであらう。嗚呼人類の愛よ、人類愛の發露よ、世界の人心は安定を失つて居るといひ、國際關係は險惡を缺くともいふ、然も這の人類愛の存する限り、世道人心の根本は決して動搖しない、人世には惡聲もある、鬪爭もある、然し其れは、平和の一章を綴り行中に生ずる一節、一句の文に過ぎないことを如實に示すものである。吾人は七千萬同胞と共に、種々の熱誠を以て此感激を渝さゞることに依つて世界の同情に對へねばならない。

支那に於ける民衆主義
不可思議な二重政治制 (三)

探偵小說等の如き理想家が十二年前に共和制の樹立を計畫した時、人民は共和制の內容を諒解しないながらも喜んで此の運動に參加したのだ。共和制布かれて王位亡ぶるや、貴族は下級な役人になるより外と云ふので、大概野心ある頭株の軍人に身を寄せて其地位を保つ策を取つた。然し此野心ある大軍人の冒險的事業も時世に連れて年々險吞なものになつて來た。そして政府の役人は、大統領でも、內閣員でも甚だ不安なものとなつて來た。是と同時に自治體政治は愈々その勢力を增大し、且其の收得を確實にし、又官憲の限權を侵犯して憚らないやうになつた。

此の趨勢は警察官の任命に際しても之を察知することが出來た。即ち自治體の各結社は其都市の議入を左右する便宜の位置を利用して警察權に干渉し、若し氣に入らぬ人物が警察官に任ぜられた時には之を承認せぬ丈けの權利を獲得した。又黎大總統と馮玉祥將軍の最近の鬪爭に際し、將軍の部下は北京の巡警に同盟罷業を起させ市中を無警察の狀態に陷らしめんとしたが、此時北京の各結社は敢然起つて此の計畫を打破し、僅に一日にして同盟罷業を止めさせた。

此外地方官吏でも、中央官吏でも、政府が勝手に轉任或は免職させんとしても此結社の反對に遭ふと、到底實行出來ないのであつた。

記者は天津に於て人民の意志を無視して行動した警察署長が各結社の怒を招いて其職を一萬餘人に包圍されたのを見た事がある。食糧を攜へ、毛布を背負ふた結社の徒は三日間に亘つて警察署を包圍したが、此總結社に屬する巡査、消防隊は警察官に代つて市中を巡邏して市の安寧秩序を維持した。茲に最も興味ある問題は此の結社の勢力が、果して在留外國人の權利、生命財產をも保護するだけの責任を負ひ得や否やの問題である。最近の臨城(山東省)事件で外國人が土匪に抑留さるゝや、上海總商會所の國民協會は直に特使を土匪の許に派遣し外國人を釋放すると及び北京政府が賄金を極めてゐる代償として他の人質を差出すことを提供する事の二條件を申入れさせたが、是は非常に注意に値する事である。それから最後特使は盡力して北京の外交團を驚かし將來新交國の人民の上に斯る事件の再發せざるや、結社に於て適當の措置を執り得る時機が遠からず到來すべき旨を約束した。是は確かに國際關係を重視して政府に代つて其の責任を負はんとする結社側の試みすべき誠意の表示である。之を要するに此種主義は支那に於て永續すべしとは思はれぬ。共和主義に對する支那人の理想は非常に强硬で熱烈なものである。但此の共和主義が國家的のものとして完全に發達し得るか否かは、全然是等の結社及村落自治體の進步に待つの外は無い。其他に方法は無いのである。然して一面には是等の結社がモツト進取的な態度を執つて國家當面の諸問題に相對する時機において、支那の將來は今日よりも幾分でも臨時な域に進むことを得るのである。但此の結社組織の改善から重要な發達、廣大なる土地や鑛山の地積せる富源の開拓、完全なる通行機關の整理、資本と勞働の調節等は支那の將來に於て緊急欠くべからざる施設である。然し西歐諸國と雖も智力的にして敏捷才の行動を必要とする是等の問題は未だ充分の解決を告げ得ないのであるから、支那としての立場は一層困難な事情の下にあるものと謂はねばならない。果して支那が近世社會の紛糾に反抗し得る共和國としての實例を世界の前に提示し得るや否やは興味ある問題である(完=アウトルック誌所載)

種の話

◇飛行機と落下傘の墜落競爭 天空より落下傘飛下り曲藝者として有名なるデツク、クルイシヤンク氏は先般飛行家イー、ハミルトン、リー氏と大圓盤にも地上へ落下競爭を試み一秒でも早く地上に着した方が勝者と定めた。そこでクルイシヤンク氏は地上一千五百呎の天空から飛行機の翼より落下傘を以て飛び下り飛行機に乘つたリー氏の方は着陸時間の新レコードを作らんと急激に空中をもぐり下りつたのであるが、クルイシヤンク氏は普通の場合に於ける如く落下傘を飛び下ると同時に開く事なく暫く時間を適當に遲らした爲め地上への下降時間を短縮した結果リー氏より數秒間早く着陸し此競爭に打勝つた。

新居題壁　大垣金陵

好是幽棲物外求。老來自慕白雲悠。不希屋宇誇輪奐。容膝易安勝畫樓。

曾尸茂梨の研究 (一)
渡邊淸足

江原道の太古時代に於ける歷史事蹟として最も廣く世に知られ又吾人も最も敬重すべきは素盞嗚尊の春川牛頭山附近に於ける御遺蹟である。元來朝鮮に於ては三國史記の同時代を記す外に三韓以前の歷史を詳記する者なきを以て牛頭山に關する事蹟は固より朝鮮史に徴するに由なしと雖も神代卷の一節に

素盞嗚尊帥其子五十猛命降到於新羅國居曾尸茂梨之處乃興言曰此地吾不欲居。遂以埴土作舟乘之東渡。到出雲國簸川上所在鳥上之峯。

とある。是に依り觀ろときは素盞嗚尊が五十猛命を伴ひ韓鄉に渡來し曾尸茂梨の地に在ました事は明かである。然るに此曾尸茂梨の地は何處であつたかに就ては學說區々であるけれども今諸史に說く所に徴するに『曾尸茂梨は韓語牛頭の義』に解して牛頭天王素盞嗚を稱し奉る。故に曾尸茂梨は春川の牛頭山なり』と謂ふに一致してゐるやうである。殊に日韓古史斷の著者吉田博士は其の太古紀に於て左の如く說いてゐる。

素盞嗚尊父子の渡韓して彼の地に居たまへること『記』『紀』の記跡に其說定まれるなれば別に此に擧げず(五十猛を韓國神又韓神と稱したること古書に見ゆ)素盞嗚尊を新羅明神ともあり)曾尸茂梨は『日本紀纂疏』(藤原兼良)に新羅に在る地名と云ひ『日本紀通證』(谷川士淸)に高麗山に樂名蘇志摩利又樂具蘇志麻利ありと云へり。曾尸茂梨は韓語牛頭の義彼の地の名山なり我後世の俗素盞嗚尊を祀りて牛頭天王と稱するは此に因るのに或は云ふ『そしもり』(古語)肉守りの義にして膂肉は膂土を喩し即ち膂土の一守據め云ふと今不從

近日米人『くりつす』朝鮮史又此說あり蓋し『八坂社舊記集錄』(紀內繁盛)の考證に據るものにして二神渡韓事蹟は此の考證をまちて益明確を致せりと謂ふべし近日の事にて星野氏は日韓固と同域人種言語も亦同じからんことを論じ更に『八坂考證』を引きて曰く『八坂鄉座大神之記』に因り素盞嗚尊に牛頭天王と稱しまつるも佛書より起るに非ず韓地より來れりと云ふは然ることながら其の牛頭山を樂浪(平安道)なりとせるは非なり。新羅牛頭州(今江原道春川郡なり『日本紀』欽明帝十三年條にも見ゆ『東國通鑑』新羅興王十四年の云ふ牛頭州稱へ首若州又作首次若曾と首と次戶と曾相近)しに隔し同と高句麗の地其の初め猶國なり云々

と今按ずるに牛頭州は古貊(濊貊)の地新羅之を高句麗と爭ふ前に百濟と爭へり(三國史記新羅奈解尼師今王時)濊貊の所ならざるべからず然れども海上往來の便なし牛頭州の東悉く直國あり新羅悉直州にして海に臨し我出雲と斜に相對せり往來の路は此歟。悉直(今江原道三陟府に)太白山(三陟府に一百二十里)あり『東國輿地勝覽』に曰く

『太白山新羅時爲北岳祀中祀太白山祠在山頂俗稱天王堂太道及慶尚道傍邑人春秋祀之繫牛於神座前狼狽不顧而走日歸之神知不恭而罪之過三日府收其牛而用之名之日退牛』

と牛を以て祀ると云ひ天王堂と云ひ牛頭天王に緣由なしとも謂へない(山牛頭と名づくるは蜂形に因り其の太白と名づくるは雪を戴くに因る韓地同名の山多し)

然るに近時に至り原文學博士は之に反し『曾尸茂梨の原意は韓語牛頭にあらず此の牛頭は偶々同語類似の爲め混合を來したるもの曾の意義は牛と別なるべし尸は助詞にして之に同じ茂梨は村落の意義』であると說いた。尚『日韓上古史の裏面』の著者は更に之を敷衍して『予按ずるに曾は衣にして衣之都にはあらずやと思はるゝも由來韓は國民牛の特産地なるが故に牛之都と解すべしと云つてゐる

●商業登記公告

株式會社朝鮮殖産銀行變更。第七回社債總額金七百五拾萬圓及第拾四回社債總額金貳百四拾萬圓ノ內金參拾萬圓並第三回社債總額金百萬圓ヲ承繼シタル第參回社債總額…第五回社債總額…大正拾貳年九月壹日償還シ其ノ結果…各變更シタリ

右大正拾貳年九月四日登記　全州地方法院金堤出張所

●商業登記公告

株式會社朝鮮殖産銀行變更。第七回社債總額金七百五拾萬圓及第拾四回社債總額金貳百四拾萬圓ノ內金參拾萬圓並第三回社債總額…ヲ承繼シタル…大正拾貳年九月壹日償還シ其ノ結果…各變更シタリ

右大正拾貳年九月四日登記　京城地方法院水原支廳

●商業登記公告

株式會社朝鮮殖産銀行登記事項中變更。第七回社債總額金七百五拾萬圓及第拾四回社債總額金貳百四拾萬圓ノ內金參拾萬圓並…承繼シタル第參回社債總額…大正拾貳年九月壹日償還シ其ノ結果…各變更シタリ

右大正拾貳年九月參日登記　平壤地方法院安州支廳

●商業登記公告

株式會社朝鮮殖産銀行總額金七百五拾萬圓及第拾四回社債總額金貳百四拾萬圓ノ內金參拾萬圓並…大正拾貳年九月壹日償還シ其ノ結果…各變更シタリ

右大正拾貳年九月四日登記　京城地方法院開城支廳

養鷄養豚
東京麹町區三番町廿九 大日本副業獎勵會
申込次第見本進呈

大震災
謹で御見舞申上候
大阪市東區安土町堺筋 小尾兩替店

十月くじ
▲九十六回 五萬圓
▲八十一回 …
組數限りあり
▲割引債券十圓十錢 ▲公債、社債、商品券 勸業債券
▲簡易通に附手數料
▲著名番號表每月進呈

第三回株金拂込公告
當社株金第三回拂込ヲ左記場所ニ御拂込相成度此段及公告候也
拂込期日　大正拾貳年九月二十日限
拂込場所　京城 朝鮮殖産銀行本店　第一銀行支店　朝鮮實業銀行本店
仁川 朝鮮殖産銀行支店　朝鮮實業銀行支店　朝鮮商業銀行支店
大正十二年九月四日
仁川桃山町 朝日釀造株式會社

青年界 九月號 獨學成功號
◆獨學に伴ふ難關と其突破◆登山競爭と其注意
◆獨學で世界的の學者となつた岡村博士◆運動の眞意義
▲東京苦學案內 懸賞和歌俳句募集
▲內務省の大官となつた田子一民氏 ―活版屋の小僧から―
▲稻の成熟に際して▲十和田湖の思ひ出
▲獨學で法曹界の大立物となつた花井卓藏博士▲伯林通信
▲科學の話 太陽▲寒の子供▲あわてもの
▲漁夫の子に生れて文壇に名を成した加能作次郎氏▲インキの話▲編輯通信
▲獨立獨行して宗教家となつた內村鑑三氏▲盛衰の話
▲小說 明智左馬助の最後▲良夜の夜▲小品文(四編)
▲每月一回五日發行 ▲一部廿六錢 ▲三ケ月分金七十八錢 ▲六ケ月分 ▲一ケ年分金三圓五十錢 ▲青年界誌代は前金に限る
東京市青山六丁目四八 振替東京二〇四一六番 青年社

自動車運轉手
◆小學卒業者成功の近道◆最も收入多く最も愉快な
運轉手の平均收入は月百五十圓以上である▲本會は如何なる遠方の人でも自宅にゐながら仕事の餘暇に勉強しながら
自宅養成
三ケ月で卒業が出來て全國何處でも就職出來る▲今回自宅講習會員二百名限り募集す希望者はハガキで申込次第詳細見本進呈す▲本會々員は到る所にて活動成功しつゝあり委しき事は見本に就て見よ
東京青山六ノ四八 東洋自動車協會

科學的治療器
オキシヘーラー

邦文第二十號 英文最近 實驗例贈呈
▼本器は生活體の基本である細胞を刺戟し、直に心臟の働きを强く正しくする。これ血行の旺盛、呼吸の深大、温感の增加等、自然生活力の整調を促し、次いで食慾の增進、兩便の快通、安眠解熱、鎭痛等を來して、種々なる疾病を根本より驅逐し、また之を未發に防ぎ得るのである。
▼本器は磁氣を應用せる科學的治療器にして、使用簡單、效力永久不滅なれば、器械購入以外何等の費用を要せぬ
▼創製以來十年の歷史と數十萬の愛用者を有するは本器の誇とする處である
英・米・佛 西班牙 中華各國 專賣特許
正價 家庭用 金參拾五圓 送料內地金三十六錢 醫家用 金五拾圓 送料內地金七十二錢
東京市牛込區神樂町一丁目一番地 オキシヘーラー獎勵會
電話牛込 振替口座東京
特約店 京城府觀水洞四七番地 白石元喜

品質本位
ホーコクセメント
京城南大門通五丁目 豐國セメント株式會社出張所 電話本局六四七番

無上之光榮
宮內省李王職 上買御用

特許實用 唐箕附ナショナル無砂精米麥機
精米機中最高名譽を有する
大正十二年精米機中の最高四大名譽
有功賞 第三回發明品博覽會
金牌 大阪府主催全國優良農具展覽會
金牌 新舞鶴記念博覽會
大賞牌 岩國錦帶橋博覽會
於各博覽會共進會 名譽大賞牌 金牌 銀牌 十數個受領
明治神宮地鎭祭御用 御大典悠基齋田御用
陸海軍御用達 專賣局御用達
登錄商標 大王
製造發賣元 東京市淺草區南元町 精工商店
京城府黄金町三ノ一八二 特約販賣店 森脇商會

新着荷

ダイヤモンド裝彈
BB…1號ヨリ10號マデ各種
各國製貳連獵銃有鷄、無鷄
ブロニング自働五連發其他
京城府南大門外(蓬萊町一丁目四番地)
㊦德本銃砲火藥部
電話本局長一四五三番 振替口座京城八八二番

公認 生徒募集
京城自動車學校
京城府黄金町三丁目
姉妹校 東京市京橋區 東京自動車學校 福岡市中島町 福岡自動車學校 大阪西區市岡町 大阪自動車學校

勿驚
タツタ五分間に忽ち頭痛を治し腦を爽快にす、只一回の頓服にて夢の醒たる如し
清腦新劑
チエヤー

(本劑適應症)
▲偏頭痛 ▲神經性頭痛 ▲腦貧血頭痛 ▲逆上頭痛 ▲腦脊性頭痛 ▲ヒステリー性頭痛 ▲貧血性頭痛 ▲感冒性頭痛 ▲酒醉後の頭痛 ▲子宮病性頭痛
本劑は
▲腦充血者▲神經衰弱者▲ヒステリー病者▲子宮病者▲常習便祕者等は日常懷中服用せらるべし
▲汽車汽船に乘る時▲人込の場所▲混雜の腦に悩む時は必ず本劑を服用せらるべし
本舖 大連市伊勢町 合資會社 松內楠陽堂
藥種貿易商
特約店 京城本町 木村藥店
到る處の藥舖にあり

聯合國側の同情

【下關電報】ブラッセル三日發電に依れば聯合國賠償委員會總會は歐洲大戰の戰友たる日本の震災に同情し我々は全力を擧げて救援する旨の電報を日本に寄せた

伊太利皇帝の御見舞

【倫敦四日發電】伊太利皇帝は天災御見舞を日本皇帝へ送られた

英國新聞協會同情を表す

【東京電話下關經由】英國新聞協會は日本新聞通信關係者に對し今回の災害につて深甚の同情を表する旨の電報を寄せた。

米國よりの救恤金

【佐世保無電局受信下關電報】駐日米大使より外務大臣に宛てた電報に據れば米國赤十字社は十萬弗の義捐金を贈るべく又一般米國民よりは五十萬弗の義捐金を贈る計劃なる由

支那側義捐金募集

【北京四日發】支那側は既に引續き内閣々員其他凡ゆる名士を網羅した華災救濟會を組織し義捐金を募集する外至急糧食及び藥品の發送を計る事となつた

曹錕氏四萬元寄附

【北京五日發電】曹錕氏は使者を出して日本公使館を訪問せしめ四萬元の寄附を申出た

大總統令で救恤金を支出す

【北京五日發電】四日附大總統令を以て日本今回の震災に對し直に駐日代理公使を日本に派遣して慰問せしめ同時に財政部に命じて三十萬元を撥助せしめ尚地方長官より各地の義捐を勸誘し救恤金を募集せんことを又同時に日本在留支那罹災民の狀況調査を長崎神戸の支那領事に電命し内務財政兩部をして救恤金を辦達せしめ之を赤十字社と共に衣服食糧藥品等を攜帶して現場に急行救濟にあたらしむる旨公布した

銀行支拂停止

營業しても軍隊で警護する

【東京電話下關接續】震災に關する別項の如き銀行業の要望に關し政府は拂出しに關する左の如き勅令を發布した

向ふ十日間支拂延期の事

百圓以下の拂出は日銀から當該銀行の手を通じて拂戻しを爲す事

但し銀行の營業開始に付いては騷擾防止の爲軍隊の嚴重なる警護を爲す事

恐ろしい程威力ある

非常徴發令

買占めや賣惜みは全く無意味

政府は今回の關東地方震災に對し救助の爲め二日官報を以て非常徴發令を發布した。而して直に東京府を始め群馬、栃木、埼玉、千葉、神奈川等の被害各縣には即日適用されて居ることは既報の通りであるが、これは即ち憲法第八條によつたもので關東の震災では今や數百數十の同胞が飢餓に瀕して居る是等の人々には一分一秒でも早く日用必需品を送らねばならぬのに斯うした時に畜生同様の奸商が居つて投機思惑で奇利を博せんとするものである。斯うなると物價が上り又物資の蒐集も非常に困難になるから一層のこと日本臣民の所有權を一時停止し苟くも被害民救濟に必要なる物資のある所からは政府が自由勝手にこれを徴收し代金は後日に於て公平なる値段を決定して支拂ふことにしやうと云ふのである。而も我國法は日本の全領土に効力あるものであるから苟くも我領土内に居住する者には日本人と外國人とを問はず之を實施せらるゝのである。而して此の徴發令は所謂の相場、即ちマーケツト。プライスを打ち消すものであるから從つて買占めとか賣り惜しみは何等の意味を爲さぬのみならず寧ろ奸商どもが買占めをやつて居れば徴發に手數が省けて甚だ結構である。斯うしたものであるから此の徴發令は暴利取締令ぐらゐの微温的なものでなくて徹底したものである、從つて政府は必要なものは何の遠慮もなく値段に係はらずドシ〳〵徴發するが之に對して商人は政府の決めた以外の賠償は一して貰へない事になつてゐる故に商人の物價が何程昂騰してもそれは何の意味もなさぬのである。有史以來の大慘事に對する政府の此の處置は實に時宜に適したものと謂はねばならぬが、國民も又此の非常徴發令の趣旨をよく諒解して同胞救濟の國民的運動に政府を援助して行かねばならぬ。である。」

非常徴發令 内容

(非常徴發令勅令第三百九十六號)

第一條 大正十二年九月一日の地震に基く被害者の救濟に必要なる食糧、建築材料、衞生材料、運搬具其他の物品又は勞務は内務大臣に於て必要と認むる時は其の非常徴發を命ずる事を得

第二條 非常徴發は地方長官の徴發書を以て之を行ふ

第三條 非常徴發を命ぜられたるものは徴發の命令を拒み又は徴發物件を隱匿したる時は直に之を強要する事を得

第四條 徴發物件又は勞務に對する代價は其地の市場に於ける三箇年の平均價格に據り之を定む其の平均價格に據り難きものは評價委員の評定する所に據る

第五條 非常徴發の命令を拒み又は徴發物件を藏匿したるものは三年以下の禁錮又は三千圓以下の罰金に處す徴發し得べき物品に關し當該官吏員に對し申告を拒み又は虚僞の申告をなしたるもの亦同じ

第六條 徴發物件の種類代價の手續評價委員の組織其他本令の施行に必要なる規定は内務大臣之を定む

附則 本令は公布の日より之を施行す

軍事參議官に補せられた山梨半造大將

日本銀行總裁を仰付けられた市來乙彦氏

債權債務の決濟延期

緊急勅令として發布さる

【大阪電報】勅令として六日債務支拂及現金手形等の權利保存期延長に關し左の如く發布された

朕茲ニ緊急ノ必要ヲ認メ樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ帝國憲法第八條第一項ニ依リ司法上金錢債務ノ支拂現金及手形等ノ權利保存期間延長ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

攝政宮御名

九月六日

内閣總理大臣

各大臣 副署

關東震災地に送る

精白米と木材

白米は八日群山から積み出す

關東地方の大震災に對し朝鮮よりは總督府の斡旋に依つて米及木材を發送しこれが救援に充つる事となつた事は既報の如くであるが右は元來内地から注文して來た譯ではない、然し内地と最も密接の關係を有する朝鮮としては此の窮狀を知つて放棄するには忍びないので茲に米と木材とを發送する計畫を立てたものであるが何分にも食糧に缺乏して居るので木材は後廻しとしても取敢ず食糧品の缺乏に對して米を輸送する事となつたのである。然しながら總督府としては斯かる危機に際して資金としては別に豫算に計上されて居ないので此の救濟米を全部總督府で買上ると云ふ譯にも行かぬので勢ひ團體の力に依る外はなく茲に於て總督府では米穀組合聯合會長天日常次郎氏に懇談した結果天日氏も直に之を快諾し總督府と組合と聯合してこれに當る事となつて總督府側よりは三井技師及道内警察部長が出動し組合と協力して之が斡旋に努める事となつたのである。然しながら全然無償でこれを提供すると云ふ譯にも行かぬので各地の米穀組合とも相談した結果災害の勃發する以前の相場たる石三十五圓と云ふものに一圓を加へ市價の昂騰に係はらず石三十六圓を以て輸送する事となつた。而して仁川より四千七百石群山より五千百五十石京城より百五十石合計一萬石を差當り發送する事となつて京城は五日夜全部精米とし六日朝仁川へ發送同時に仁川も精白として全部船に積込み群山に向つたが更に群山では豫定通り目下積込中である。而して之が輸送は朝鮮郵船の昌慶丸(二千七百噸)であるが全部の積込を終了すれば八日夕群山を出帆東京に直行し一方三井技師と天日氏は陸路東京に向ふ筈である尚此代金としては一時朝鮮銀行の今回の災害防止をまでの保險を付け途中の危險を爲す筈である。尚總督府からは陸海軍大臣及内務大臣に宛てて米一萬石を輸送した旨の打電をしたのであるがこれで東京に著して石三十八、九圓から四十圓位に賣捌かれる事となるであらう。尚政府上不時の災害に就ては總督府からこれを補助する筈である。更に木材に就ては目下鮮材能力を調査中であるが差當り九月中に必要があれば一萬尺締ぐらゐは輸送し得る事となつてゐる。然しこれは三井技師が近く東上する事になつて居るので政府と交渉の上若し必要があれば何時でも要求に應ずる筈であるが目下政府の手で直接救護方法を講じて居るのでこれは政府と交渉の上でなくては未だ決定して居ない。然し若し多くの需要があるとすれば今營林廠の貯木だけでも五萬尺締から在り尚引續き伐出中であるから木材には決して不足はないのである。尚又精米も今後政府との交渉如何で若し政府から必要があると云へば二、三十萬石ぐらゐは立所に出來る筈である。要するに此の上は唯政府の交渉如何である譯である。云々と當局者は語つた。

災害地からの

[illegible]

文相親任式

【東京電話下關經由】平沼騏一郎氏司法大臣の親任式と共に左の如く親任式を行はれた

正三位勳一等 岡野敬治郎

任文部大臣

義捐金は總督府で

取纏めて送りたい

大塚内務局長語る

關東地方に於ける大震災に對し總督府では逸早く米及木材を輸送する事となつた事は別項の如くであるが尚其外に於ても義捐金を募集して慰藉救助の資に供する事となつた右に就き大塚内務局長は語る。

關東地方に於ける今回の大震災は實に有史以來の出來事で特に其災害地が他と違つて政治に經濟に其他各方面に於て我國の中心地たる東京が主であるから我國は素より世界に及ぼす影響に至つても決して僅少ではないのである。從つて我々は一日も早く此の復舊を圖り併せて文化の復興を期せねばならぬと思ふ。此の意味に於て朝鮮からも出來得る限りの救濟に努めねばならぬので差當り缺乏して居る米を先づ輸送する事となつたが引續き木材も先方の要求に應ずる方法を講ずると共に更に慰藉救助の資に供せん爲め義捐金を募集する事となつたのである。此の方法としては各地の府又は赤十字社並に新聞社等に集まつたものを總督府のものと合併し府より何程赤十字より何程新聞社より何程と云ふ樣に分類し總督府に於て適當に分配方を内地へ申し送りたいと思つて居るが最も各地から集まつた金を直接送附しやうと云ふ向には無理にそれを總督府に送れと云ふ樣な窮踏的な事は行はず各地の自由意志に任せたいと思つて居る。然し出來得れば之れを總督府に一纏めとする事が非常に好都合と假りするのであるそれは朝鮮人方面からもどれだけの同情金が集まつたかと云ふ樣な統計も取れる事となるので總督府としては大にそれを希望して居る譯である從つて一兩日中に各道に此の旨の通牒を發する事に決定してゐる。又鮮内の官公吏の醵出金としては俸給月額の百分の五を標準としてゐるが此際金錢以外の物品は取扱ひ上非常に不便であるからこれは數千萬ではあるが拒絶したいと思つて居る、而して既に京城府の如きも二萬圓からの義捐金を醵出する事になつて居るが出來得れば總額二三十萬圓にもしたいと思つて居るので擧國一致的に救濟を要する此際であるから各人に於ても成るべく許す限りの義捐金を醵出して貰くことを我々としては大いに希望して居る次第である云々

臺灣總督任命

【大阪發至急 電報午後四時五十分着】田健治郎氏入閣に付き左の如く任命された

任臺灣總督 内田嘉吉

内田氏の略歴

内田氏は東京府平民内田長八氏の長男で慶應二年に生れ明治二十四年東京帝大法科卒業司法官試補を振出しに遞信省に入り參事官遞相秘書官管船局長兼高等海員審判所長拓殖局部長臺灣總督府民政長官遞信次官等に歷任し大正七年貴族院議員に勅選された尚從三位勳一等に叙せられてゐる

株式棉花暴落

【紐育五日發電】日本大地震の報に接するや株式市況一齊に暴落し特に日本公債は二弗方、政府公債又東京市債の如きは十弗方の大暴落を演じた

大震災と鐵筋建築

將來は增加する

今回の東京地方大震災の建築界に及ぼす影響を聞くと鐵筋混凝土建築物の悠久性に就ては十年前迄單に試驗の結果と學說の裏書に依る外は其實證を得る途が無かつた然るに明治四十一年に起つた桑港の大地震の際鐵筋混凝土造りが僅に殘れ石造之に續き次いで木造最後に鐵筋遂に鐵筋混凝土が勝る結果となり此の大地震が偶然にも鐵筋建築物の永久性を天下に吹聴する役目を勤めたのであつた。ソコデ近時都市の美觀が提唱され煉瓦石造は次第に廢棄され或は化粧煉瓦を施し或は石造を壓せたる美觀な大建築物が林立するに至つたが何れ國民一人當りの坪數使用數から見ると日本の一割は米國は七割に當つてゐる、今回の帝都の大地震に之等鐵筋建築物の安否は等しく專門家の注意を惹いた所であるが若し不幸にして丸の内邊其他堂々たる大建築物が倒壞したのであれば、夫れは鐵筋の罪で無く全く設計技師の頭腦に歸せなければならない、今回の災害は必ず建築界に一つのエポツクを畫するものと見て今後都市計畫等の關係上益々鐵筋建築物の建造は增加するであらうと

建築界

鮮内影響尠し

小山土木協會會長談

今度東京を中心に關東一帶に起つた慘害は直接間接に其影響より鐵筋建築界に何程響くかは頗る廣汎であらうと思はれるが、未だ確實な事が分らないので何とも云へないが朝鮮の建築界には直接の關係が深からうがさてこれが朝鮮の建築界に如何なる程度の影響を及ぼすかは今の處はまだ何とも言へない元來朝鮮の建築材料は内地と獨立してゐるからさして大なる響きはあるまいとも思はれる勿論特に鐵筋を擴らすものゝ外は内地に材料が不足すれば外國品なり鴨綠江材なりが輸移入されるであらうから朝鮮としても出來るだけの便宜を圖つて内地殊に帝都の恢復を促進することに努めなければならない何れ確實な事が分つてから夫々協議もし研究もする筈である

木材前途

需要期と高見越

京城木材界は西鮮大洪水の爲め多くの筏を流失した爲め産地から一時に京城へ來る木材は營林廠から約一萬尺〆の木材を東京に送る事となつたので今まで營林廠から年々三四萬尺〆の給供を受けた乃至三萬尺〆となつてゐるが今回の東京大震災に附いては何等の影響も受けず相場も變化してゐない併し今まで通り給供されるか否かが懸念であるのと需要期を控へてゐるので差當り相場に變化はないが前途昂騰は免れぬだらうとの觀測せられ高見越しである

救濟品の輸送に努力せん

石垣朝郵重役談

帝都此度の慘害は只慄くばかりで何とも言葉の出しやうがない殊に通信機關が杜絶して確報が得られないから徒らに心を痛めるのみであるが更に角人的物的に未曾有の大損害を蒙つたことは間違ひない所であらうこれに對しては吾々海運業者としても出來る限り援助に盡したいと考へてゐる然し未だ其實際を確に知ることが出來ないのと果して如何なる方法を取るべきかは決定して居らない目下のところでは只總督府の命を受けて仁川群山の米約一萬石を東京に運ぶことになつて居る船は昌慶丸(二千五百七十噸)を使用し六日に仁川を出港して群山に向ひ七日に群山を出港して東京へ直航することゝなつて居るが次回はどうなるかまだ分らない何れ木材等の運送もあることゝ思ふが先づ運輸業者の便宜を圖ることゝ思及運賃の點等救濟品運送の援助方法としては政府の方針を行ふ位が當局の途であるから更に角今後の實狀を見なければ何とも確言は出來ない

々漸騰してゐる物價も逐次昂騰し穀一石に就き一圓釘一樽に就き七錢トタン一枚に就き一圓二十錢位値上げし現金でも賣惜むので建築界は大恐慌を呈してゐる日用品も昂騰するらしい

京畿農作被害

七月下旬の降雨に依り長湍郡、漣川郡、楊平郡、坡州郡、龍仁郡、安城郡に被害あり其後八月上旬に於ては海嘯のため江華郡を始めとして富川郡、水原郡の海岸地帶は海水の侵入する所となり稻の如きは黄變して殆ど收穫の見込なきに至れるものも生ずるに至つた以上二回の被害高を示せば左の通りである

一、畓作物(水稻)六千三百五十五町八反此金額七十二萬五千七百六十二圓

二、田作物(陸稻、豆類、雜穀其他)二千七百三十五町六反此金額十四萬五千〇七十一圓

計九千九十一町四反金額八十七萬〇八百三十三圓

煉瓦生産減少

然し値上はせぬ

京城煉瓦は内地震災の爲に内地に移出されるやうな事はないが震災の爲めに建築材料の騰貴は免れぬ所で朝鮮としては營林廠から約一萬尺〆の内地輸送をする結果木材は自然缺乏することになり金物類は騰貴を免れぬから勢ひ煉瓦の需要が增加する譯であると共に今後二三ケ月間は煉瓦の需要期に際し西鮮方面は洪水の爲に生產激減し勢ひ拂底となる見込であるが斯る困難の場合煉瓦の値段も上げをなす事は不穩當であるとの意見から京城煉瓦共同販賣所では此際一切値上げをしない事に決定した目下の値段は燒過ぎ一等二錢八厘二等二錢七厘三等二錢六厘並一等二錢七厘二等二錢六厘三等二錢四厘外二錢一厘を唱へて居る

金物在庫拂底

内地の大震災に依り建築材料の暴騰は一般に豫想された所であるが金物類としてはトタン、釘、針金等は内地震災で需要の激增を來す譯で現に大阪に於て震災前に比しトタン板五割乃至六割高、釘一割三割高、針金二割高鐵線二割乃至三割高となり今後の見込みは全く無見當であると而して京城に於ても大阪高を標準とし取引されて居るが震災突發と同時に大阪からの買附けで京城在庫品は殆ど拂底の有樣であると

七日から京取の立會開始

大新株解合成立

京城市場に於ける大新株の解合は六日午後七時解値六十六圓にて決定七日午後二時迄に計算金總込を爲す事となつた取組玉數三千四十株内卅株は擔保株である尚當所株も引續き解合協議中であるが多分成立すべく玉數は當限三千五百六十株(内定期一千九百九十株)先限一千六百八十株(内定期一千二百六十株)に稱値は三十七圓見當である七日は大新を除き前場より立會開始に決定し當所株は解合談不成立の場合に於ても取引する筈

大取休會繼續

大阪株式取引所は六日立會開始の筈であつたが七日も休會を繼續することゝなつた而して其開期は尚增證據金を徴收するか或は總解合成立するか何れにしても八日は立會開始の模樣である

平壤にも影響

金融の梗塞と物價騰貴

【平壤特電】關東地方大震災の影響を受け各銀行は本店の命を受け一齊に出金の方針を執り金融は著

ヨシアシ

震災で高貴な方々の薨去や危篤が頻々と傳へられる、せつない胸にひどく響く。

◇

悽慘言語に絕する同胞の大震災に奇貨措く可からずとして巨利を覘ふするものが同胞の中にある、汝の名は畜ッ奸商。

◇

こんど震災で、避暑地で死んだ者と、裏長屋や工場で死んだものとある。震災は何を教訓る。

◇

鮮滿共進會を始め他の共進會も大成功させたいものだ、しみつたれな心が一番悪い。

◇

阿片事件で懲役となつた古賀廉造君勳章御取上となる、その時古賀君惜しいと言つたか、言はぬか。

◇

芝生の上で親任式を行つた權兵衞伯、此際何も言ぬ勿つ勿な。

●商業登記公告

●株式會社朝鮮殖產銀行(變更) 七十回社債總額金七百九拾萬圓及第七十四回社債總額金貳百四拾萬圓ノ内金參拾萬圓並朝鮮工業銀行ヨリ承繼シタル第壹回社債總額金壹百萬圓第貳回及第五回社債總額金七拾萬圓ノ内七拾萬圓第貳回及第五回社債ノ一部金五萬圓ヲ大正拾貳年九月壹日償還シ其結果[illegible]

右大正拾貳年九月五日登記 京城地方法院 春川支廳

樂器運動具定價表進呈

少年樂隊 金六十圓以上

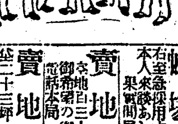
五人組樂隊 金二百二十圓以上

山葉オルガン 金四十五圓以上

鈴木バイオリン 金五圓五十錢以上

鈴木マンドリン 金十一圓以上

於朝鮮 樂器界の元祖



京城鐘路大通り セヤマ樂器店

京城鐘路(鐘路警察署前) セヤマ運動具部

醫師招聘

一 内科方面 一名

一 外科方面 一名

右資格の者は京城府中林町三二七藤田昌通方に面會

財團法人 大連慈惠病院

最新刊

文檢受驗者の爲めに(十二年版) 明治教育社 三、〇〇

憲法綱要 美濃部達吉 四、四〇

愛の言葉 高山辰次郎 一、六〇

白薔薇公子 大久保龍 一、九〇

籠論人形の墓 加藤まさを 三、〇〇

現代思潮十講(大阪、桑木博士) 二、五〇

排日の實狀 隆正政八 一、六〇

文部省會定常用漢字の字引 一、五五

新式布石講話 中川龜三郎 一、九〇

海の傳說と情話 大阪朝日新聞社 一、一〇

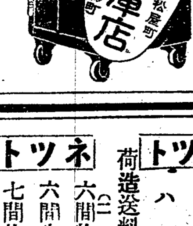
最近の金融經濟研究 福田、河津、堀江博士 二、〇〇

萬物皆職ふ 長尾宗軾 二、二〇

學校小說中學時代 住田章 二、〇〇

朝鮮職員錄(十二年四月一日現在) 一〇、〇〇(送料一〇)

振替京城二五七三 京城電話本局八六四 大阪屋號書店



本店 東京・橫松屋町 支店 大阪東區平野町 佐倉金庫店

朝鮮代理店 京城本町 佐藤半次郎商店 電話長本局二四三

わた ふとん仕立

青島梶井製綿所 特約販賣店 京城本町四丁目 ㋚ 阪元綿店 振替本局二〇九九番

旗幟幕袢天 工場大擴張 營業所移轉

京城黃金町五丁目七番地 龜屋染工場 電車花園町停留場 電話本局 一五八五番 二七八〇番 振替京城 四三八四番

京日特選 庭球用具

ラケツト イ 二圓 ロ 二圓四十錢 ハ 三圓三十錢 ニ 四圓 ホ 四圓八十錢 ヘ 六圓五十錢

荷造送料(二本迄六十錢四本迄一圓)

ネツト (二號)六間物 六圓五十錢 (三號)六間物 五圓四十錢 六間半七 圓 六間物六 圓 七間物 七圓五十錢 七間物六圓三十錢

送料一張七十錢

正規の大きさ(直徑二吋半)と彈撥を具し打ち心地よく殊に耐久力に富む A軟球ボール 一打 二圓 送料三十錢

其他硬球用ラケツト、ボール、各種運動用具共取扱つて居りますから多少共御用命下さい

京城府太平通 合資會社 京日代理部 振替京城三〇〇番 電話光化門六二〇番

魚釣具 投網 捕鳥用 各種 カスミ網

京城永樂町二丁目 吉備商會 チヱロ化粧料卸直門 卸商 電話本局三一四番 振替京城四三八番

京日案内

五號活字十六字詰五行一回壹圓五十錢 增一行金八錢 前納ノ事

高給 外務員募集 市内衞生事業に就き數名採用す 本人來談午前中 南山町三ノ一九 京城

林券 金融 日歩安 御便宜に取扱ふ 自九時至五時 御照會次第御返信 電話本局二一四〇番 明治町一ノ五九 竹下

讓店 場所 黄金町三丁目二九一番地 商賣替へのため至急格安にて讓渡したし御希望の方は同店に御來談あり度し

記者 並に外交員數名募集 希望者は履歷書携帶 午前中來談あれ 京城南大門通四丁目 朝鮮ビルヂング九號室 京城評論社

帳場 入用 内地人年齡不問 右至急採用す希望者本人來談あれ 南大門通四丁目七 果實問屋 松原

賣地 並木町百五拾參番地 坪百三十三坪有之候 御希望の方は 電話本局一八四五番 秋葉

賣地 三角町三番地 坪二十三坪一合 右希望者は至急來談あれ 黄金町二ノ七五

店員 年齡二十歲前後の内地人三名募集す 京城本町三(三商銀支店前) 京染商 志らぎ屋 電話本局三〇六八番

英語 個人教授(夜間) 程度不問 懇切に教ふ 大和町三ノ二十一 京城英學會

店員 至急入用 内地人にして十七歲より二十七歲迄の者市内に確實なる保證人を要す本人來談あれ

誰れでも燒ける! AS式煎餅燒機械 (カタログ送呈) 名古屋市中區西日置町 阿部工業所

内科、小兒科 仁川仲町 高木醫院 電話七一九番

仁川 上城酒造場

鯨 赤肉 尾羽 皮 專業問屋 尾羽毛(販賣元) 下關市園町 ㊥ 平井成一商店

京城本町二丁目 中村眼鏡店

西洋料理 仁川宮町 東洋軒 電話五一九番

東京方面への發信は當分の間取扱はぬ

一、災害地より各地へ發するもの　受附制限　官報は災害の關係あるもの

一、各地より災害地へ發するもの　受附制限　官報は災害の關係あるもの急措置に直接重要關係あるもの

報の通信連絡　電線に依る通信　京大阪間に二百線通ずるも一線

上京は差控へた方がよい

靜岡縣の不震

戰慄すべき大地震の跡

列車の屋根に乘つて避難

火の海と化した大東京

帝都へ出張中に大地震に遭遇し九死に一生を得て歸城した中村教諭の談

博物學視察のため東京へ出張中の龍山中學校教諭中村氏は東京府立第四中學を參觀中大地震に遭遇し辛くにして九死に一生を得六日朝無事歸城したが往訪の記者に對し當時の模樣を左の如くに語る

「一日の午前十時頃牛込區の東京府立第四中學校に參觀に行つて博物標本室に同校の博物教師二人と私が椅子に凭りて種々の談話をして居ると午前十一時四十五分頃俄然上下動の激震がしたのでスワ地震だ！と思ふ間もなく左右動の激震がした。私達は危く椅子諸共に顚倒せんとした處を漸く支へて立ち上り夢中で校庭へ飛出しました、そして暫時の後に漸く吾に返つた時です、其時は學校の授業は既に終へて居殘つた二百名位の生徒の教室にあつた者は慌てふためき轉んだ校庭へ出づるあり校庭に立つて居た幾十名の生徒は一時に轉倒されて只茫然たる有樣で誰一人口を開く者さへなかつた、私は再び博物標本室へ這入つて見た處が凡ての博物標本と窓硝子は滅茶々々に破壞されて居ました」

「午後東京驛にいつて見ました、此驛は安全に立つて居て驛內から驛前の廣場は避難民を以て山をなしてゐました、其中に側線は品川驛から無賃乘車を許すと云ふ鐵道省からの記事廣告があつたので午後三時頃同驛で乘客多數のため辛うじて列車の屋根の上に這上つて避難した樣な譯でした

半死半生の父を背負うて走る少年

阿鼻叫喚の聲耳に響く

私は芝區の友人宅に泊つてゐたので歸途に飯田町水道橋の被害狀況を見ようと考へて校庭へ立ち出た時に第二回の激震が來た爲めバツタリ倒れました此時は默然たらざるを得なかつた、電車通りに出て見れば倒壞せる家屋石塀多くてそこには無數の避難民ありて通れない位でした、牛込區には既に三四ヶ所から濛々たる黑煙が立上つて來ました、此處彼處から起る阿鼻叫喚の聲は耳に異樣に響いて來るし殊に悲慘な事には半死半生の父を十四五の子供が背負ひながら走る者、腰から下は家の下敷になりたる子供を親は援け出さんとするけれども盛んに燃えて來るもの故に其の儘殘して逃げ迷ふ狀を見た時は何とも言へませんでした、之が生地獄でなくてなんでせう！砲兵工廠の附近にも盛んに火災が起り出したので之は自分の命も危險だ一息に芝區の友人宅に驅けつけました、處が午後五時頃第三回の激震がした愈々最後の運命に逢着したと身に着けた洋服の他何物も取り得ず芝公園內に逃げ出したのです。

到る處に避難民

其の時には芝公園內一パイの避難民でした正午頃は東南の風でしたが午後六時頃から西南の激しい風に變つて赤坂區では溜池を中心としての大火、麴町、帝劇、大藏、內務の兩省は火災の最中に日本橋區、麻布區と云ふ具合に火災を起し一日の夜は全市火の海でした、二日目の朝は風も靜まつて來ました公園內の避難民に兵隊から握飯パンの給與があつたのですが喧嘩して奪ひ合ひの有樣です、

一粒の米でも寄附を乞ふ

長岡情報部長はいふ

長岡情報部長曰く百萬の罹災民は衣食住なく餓死せんとするもの無數、一粒の米も成るべく同胞の寄附を乞ふと

六十萬圓醵出

大阪の三男爵

藤田、住友、鴻池の三男爵は各二十萬圓宛救濟金を醵出した（大阪電報）

原因は海底の陷落

震源地は大島の東四里

理學博士今村東大教授は今回の震源地は伊豆大島より東四里の海底で原因は海底の陷落に因ると發表した

富士の形が變る

劍ヶ峰は平になる

震災と共に氣遣はれてゐた富士山は六日に至り平常と少し形の變つた事を認見せられ靜岡から望むと劍ヶ峰は中央に高く見えてゐたが地震後は平になり別に左の方にヒヨツクリ高いものが望まれる（大阪電報）

空中から宮城警戒

夜間照明器で

航空第一大隊は夜間照明器にて宮城、公園を照らす事となつた

連絡飛行

代々木から關西地方へ

陸軍飛行機六臺は代々木練兵場を落陸地として關西地方との連絡通信の任に當る事となつた

熱病流行

蔓延の徴あり

東京では震災後避難者にワイルス病に似た熱病患者が續出し蔓延の徴あり當局は大いに警戒してゐる

米艦神戸で救援

亞米利加東洋艦隊二十一隻は五日朝神戸へ入港救援從事に着手した（神戸電報）

聯合艦隊活躍

聯合艦隊は全部物資輸送の任に當り食糧其他を積込んで居るが井田少將の率ゐる北上以下一、二、三四の各驅逐艦は四日午後十二時[illegible]山を出發した（大阪電報）

館山沖に瘤起

房州館山町は大部分烏有に歸し館山沖高の島と沖の島の間に瘤起個所が發生した（全市電報）

パブロヴア夫人

倫敦で慈善興業

（國際倫敦四日發電）露國舞踊家パブロヴア夫人は倫敦にて慈善興行を催しその收入は全部日本へ送る

丸ビルは安全？

下關三井支店に達した確報に依れば丸ビルは安全であると

暴利取締令

六日左の勅令を公布された（大阪電報）

朕茲ニ緊急ノ必要アリト認メ樞密顧問ノ諮詢ヲ經帝國憲法第八條第一項ニ依リ生活必需品暴利取締ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

攝政御名

九月六日

內閣總理大臣

各大臣　副署

沼津郡役所前に集つた避難民

橫濱には上陸出來ぬ

グラス號の乘客百餘名

空しく清水港へ引返す

乘客百十餘名を乘せ東京に向つて清水港を出帆したグラス號は三日午前十時橫濱の岸壁に著いたが同市は全然混亂狀態で上陸不可能であつたが軍艦山城の援助を得て二百名の決死隊を募り上陸せしめ品川に向つたが東京も亦混亂狀態で上陸すること出來ず乘客一同は同船に積載の大豆を鹽煮とし分配し漸く饑餓を凌ぎ右乘客の鮮人百名の內三十名は決死隊に加はり橫濱に上陸したが避難民百名とゝもに清水港に引返した（大阪電報）

佛國領事慘死

陸軍武官も生死不明

五日午後〇時三十分三ノ宮發、昨夜當地佛國領事館入電によれば、今回の大震災により、在東京佛國大使館及び在橫濱領事館は、共に燒失し、在橫濱佛國領事は慘死を遂げ、大使館附陸軍武官は、今尚生死不明である。尚大使及び其家族並に大使館附海軍武官、參事官及び其家族は皆無事であるが其他の大使館員は生死不明である

【別報】橫濱駐在米、瑞兩國領事夫妻は即死、佛領事は危篤、英國領事は腕一本を折られ旅行中の獨逸領事を除き他は行方不明である（東京電話下關經由）

解放された囚人

三十二名は地震で慘死

其の他は所在を申出づ

橫濱根岸刑務所は二日午後四時燒失し囚徒千餘名は二十四時間解放されたが三日午後四時の命令時間迄に鮮人五十名內地人九百名は其所在を申出た外三十二名は地震の爲死亡した（下關電報）

鎌倉の燒失建物

長谷の大佛は殘る

鎌倉の燒失建物は建長寺圓覺寺、長谷觀音八幡宮神樂殿、小學校大小旅館は全滅半潰となり長谷の大佛は自若として殘つてゐる（東京電報）

鵠沼の震動

目擊者の談

鵠沼の避暑地から歸つて來た者の慘狀實見談に依ると同地には一時一千二百名位の避暑客が居つて大賑ひであつた而し震災の當日一日頃には既に約半數に減じて居た、正午頃激しい上下動がやつて來たので一溜りもなく家屋倒壞し閑院宮御一家の御滯在遊ばされた芳村別邸が倒壞し寛子女王（御十八）があの御不幸に逢はれたのである（大阪電報）

鮮人學生

東京から歸つた

不穩な事を言觸らして

檢束さる

焦熱地獄の東京から九死に一生を得て遙々の態で逃げ出した咸鏡北道山府斗方里明治大學生李周鉉（二二）平南江西郡水山面龍北里東洋大學生鐵昇賢（二二）の二東京留學生は六日歸京したが各所で不穩なことを觸れ語り暗に鮮人を煽動せんとした事が西大門署の高等係に發見し六日午後三時頃檢束された

遭難留學生

救濟方法協議

七日午前十時より鐘路青年會館で在京の留學生父兄會を催し東京の大震災に遭遇した留學生の救濟方法を協議する筈

龍山驛に轢死體

胴體頭二つに轢斷されて

五日午後十時龍山驛構內三十六ポイント附近で線路に附着した衣類を發見し附近を搜査の結果胴體を頭二つに轢斷されて居たのを發見し取調べの末九時二十分第二號で年齡二十四五才の鮮人男が第五列車に轢れた事が判明したが何者とも解らない

府內各署で小賣値を調べ

奸商は發見次第戒告する

所謂『慈善興行』は絶對禁止

東京地方稀古未曾有の大震災に就き政府では罹災民救濟の爲め非常徴發令を施行して居るが我朝鮮總督府でも食糧米を供給する計畫を立て關係方面と交涉してゐるので之を聞いた府內の奸商輩は逸早くも白米、味噌、醬油等の如き日用品の昂騰するのを杞憂して俄に賣り惜みを始め或は不正の利益を貪る不正奸商連が官憲の眼を盜み誘惑を起して居る模樣があり府內各署では此際奸商の一掃に努め鍾路署に取締を行ひ一齊に各商店の小賣値段の調査を行つて居る鈴木本町署長は語る

內地の大慘害の影響を受けて日用品を販賣する各小賣店では俄に白米、味噌等を賣り惜しみする者があると云ふので取りに小賣値段を調べて居るが白米商の如きは昨日迄定價表を出させずに供給して居たものが今日は定價の値段より高く需要者には昔通り一方需要者側では平生よりも一斗買ふ所を二斗も三斗も一度に買ひ求めるので商店では弱身につけ込んで益々奸商振を發揮して居る始末であるから成るべく公設市場を使用して貰ひたい內地でも朝鮮でも今年は豐年で弗々新米が出る頃であるから白米の昂るのも一時的と思はれる殊に甚しいのは玩具類の如き日常生活に必要のないものまでも昂げて居るとのことであるから人道上看過する譯に行かず發見次第奸商には戒告を與へ萬一聽入れぬ場合は容赦なく處罰する方針である救濟方法は目下府廳で義捐金を募集して居るので個人から救濟とか慈善の意味で演藝會の開催方を願ひ出る向も多々あるが從來救濟慈善の美名の下に私腹を肥やす連中がないとも限らないので絶對に許可しない、

高柳少將を首にした問題の藝妓小染

突然京城に姿を現す

里榮と名乘つて二度めのお勤

◇陸軍部內切つての露國通として一時は飛ぶ鳥も落す勢ひであつた高柳少將は（今は滿鐵嘱託として奉天に居る）を首にした女――と云つても一寸分るまいが赤坂で高柳少將から『恩賜の煙草』を貰つて問題を惹き起した藝者と云へばまだ覺えて居る人もあるだらう

◇人の噂も七十五日とやら、今では最う高柳少將の醜聞を口にするものもない、又相手の藝者も內地へ歸つて以來杳として消息を絶つたのであつた、

◇ところが其の問題の女が此程突然京城に現れた、本名熊谷よし、芳紀正に二十四才とある、何でも東新地の一德と云ふ料理屋から披露目をするとやら、せぬとやら

◇藝名は確里榮とか云つた、體は聊か二の町だがスラリとした姿と滴るばかりの愛嬌に異性をチヤームするだけの力はあるやうだ東京は赤坂に生れた生ツ粹の江戸兒、十二の年に大阪南地の伊丹幸に身を賣つたのが泥水稼業に足を踏み込んだ抑もの始めだと云ふ話

◇彼女が高柳少將の寵を一身にあつめ、果ては恩賜の煙草一件で問題を惹き起した藝妓小染であることは彼女が當時新聞に出た寫眞と同じであること、高柳少將と一緒に撮つた寫眞を持つて居ることから推して疑ふべからざる事實である

◇恩賜の煙草一件については彼女も流石に口を緘んで多くを語らない、唯『あんな醜聞が持上つて以來煙草は見るのも嫌になりました、私は一生煙草を斷つ積りです』と淋しい笑を見せたのみであつた

◇高柳少將からは一時莫大な手當も貰つたが此の頃は何んの便りもないさうな、秋はやはり淋しいものだ、（寫眞は其の里榮）

高架線切斷

電車不通となる

六日午後十一時半頃龍山練兵場の前の電車の高架線が切斷したので同町以南の新龍山並に舊龍山行きの電車は立往生し十二時過ぎに至るも復舊を見るに至らなかつた

嘘八百で釣る

府內中林洞一九四番地仲介業金成淳（三五）は本年六月下旬頃蛤洞の飲食店金淑子に對ひ『仁川に美人がゐるから世話して遣る』と手の內に丸め込み旅費として金指環外一點を詐取した外靈洞三二番地金明玉（二七）に結婚させて遣ると嘘八百を並べて巧みに誘拐し酌婦に賣り飛ばしたこと西大門署に發覺檢擧された

忍び込み東門賊

府內臥龍洞一六〇番地任德鎬事崔昌鎬（二七）は常に自分不相應な生活をして平壤仁川等に旅行するので西大門署刑事が怪しみ不審の廉で取調べた處遂に黄金町一丁目交番巡査が怪盜嫌疑で同交番に連行し取調べ中隙に乘じて逃走行方を晦ましたことを自白したが府內各所で忍び込み專門の賊を働き賍品を入質或は賣却して酒食に耽り被害額も三千圓以上に達して居ると

少年の家出

府內大和町三の五〇嶋田米太郎長男政助（一〇）は六日午後三時頃無斷家出して行方不明に就き其搜索方を東大門署へ願出た

結核丸

肺の疾患に著効ある高貴藥を主劑とし合理的に殺菌力適確に奏効す

主治　肺結核、肺尖加答兒　効能　腸結核、結核性肋膜（中毒次第説明書進呈す）

製劑本舖　筑前國太宰府町　永光圓次郎　振替福岡一八三九二番　代理店募集

演藝案內

黄金館　松竹キネマ直營　每日發夜　五日晝間より

英國ゼンテーベツト映畫　悲劇　村の祭　全五卷　赤倉のスキー　全一卷

ランカシヤー州の若き男女思想を骨子として作り上げた劇でブラツクプールの美しい海岸線を背景とせる涼味ある映畫

大活劇　○ウイタグラフ映畫　ウイリアム、ダンカン主演　沈默の誓　全五卷

リチヤードイツクは父の仇を報ぜんと胸に一條砂層を蹴り惡人の後を追うた冒險は冒險を生み鐵腕の冒險所に起り壯絶快絶なる大活劇

大喜劇　忍術ゴツコ　全二卷　松竹キネマ力作　久保田久雄　小川國松　高尾光子　栗津信子　共演

久雄と光子國松と信子は項日から習んでゐた虎の卷の秘訣を會得してそれは此の世の中にあるだらうかと疑はれる樣な大喜劇が潮の如くおしよせて來る

南山美談　休憩　長唄樂屋連　松竹特作　岩田祐吉　栗島すみ子主演　血染の軍旗　全五卷

敷島の大和心を人問はば朝日に匂ふ山櫻かな　明治三十七年の日露の役に勇名を異國まで歌はれし山縣軍曹の悲壯な物語り

喜樂館　日活直營　黄金町一丁目　電話五九七番　五日より初秋特別大興行

實寫　瑞典潛航艇の實況　一卷

連續活劇　覆面の女　自九編至十編　四卷

七月大完成天下無敵古今獨歩の大活劇　海陸に於て猛闘隨所に起り肉彈相打つ空前の大活劇

日活京都派　忍術橫行活劇喜劇交々起る　拳骨漫遊　六卷

松之助猿飛佐助　延一郎霧隱才藏　吉十郎三好清海

全國の各窟殿を愁らす忍術は之れ全く血湧き肉躍る

ハロルドロイド主演　ニコニコ百萬弗映畫　二卷

日活向島超特作映畫　滑稽活劇　勇ロイド　山本嘉一　鈴木歌子　小池春枝　高山　哀話　血涙の別れ　小栗武雄　主演

純映劇　慈善小屋　六卷

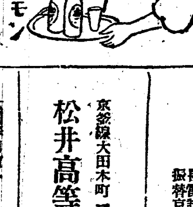
翠滴たる徒宮峠の一軒家それが世に云ふ慈善小屋であつた幸多かるべき此の積善の家にも痛ましき人の世の悲劇があつた

浪花館　明治町　電話二六〇　卅一日より特別興行京阪落語大一座　都家歌六一行

落語歌丸▲落語千枝▲笑話笑鶴▲落語昔嬉▲落語文雀▲落語現代踊▲落語音曲花丸▲落語歌奴▲二圓嘶▲落語歌舞▲大切餘興總出

りん病　さくら消渇は　急性も慢性も只一劑で奇妙にヨクナル他に類なき專門良藥あり切手三錢送れ秘密に教ゆ　小栗作造

てんかん病　コドモヒキツケは永年の病も自宅でヒキツケにナオス事を人助けに無代で教ゆ切手三錢送れ　名古屋市中區南小川町　救生館



（京城清涼社）

佐藤病院　電話四〇九番　院長　ドクトル・メヂチネ　佐藤小五郎　入院應需

大田　東亞藥房　硬化學工業用藥品　醫療器械衛生材料　ペイント及顏料　大田春日町一丁目　長電話二五番　振替京城一〇三三番

ビタミンクラツカー製造元　遠藤商會　大田春日町一丁目　電話三一六番　振替京城九四八一番

大田驛前　時計眼鏡貴金屬指環作製　鹽崎時計店　長電話二〇〇番　振替京城五〇九番　日本蓄音器商會專屬店

京釜線大田本町一　和洋家具建具類　貨物運送委託販賣　南鮮商會　大田共同組　長電話二七七番

京釜線大田本町　久納洋服店　長電話二〇番

忠南大田春日町　發動機專門　塚鐵工所　長電話一一六番

淺野セメント株式會社特約店

斯文堂教育品店　教育用圖書掛圖　物理化學用器械　動物學標本模型　運動遊戲用器具　幻燈器械並映畫　其他各種教材品　宅佐用机製作所　作業學校諸官衙御用達　朝鮮京釜線大田　振替京城二六五七番　電話長三四九番

齒科口腔外科專門　京釜線大田市場巡査派出所裏　內田操男

京釜線大田本町一　三枝藥舖　長電話一五六番　振替京城六二五五番

京釜線大田本町一　松井高等洋服店

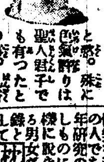
大田春日町一　和洋御料理貸席　富士家　長電話五七番

忠南大田春日町　醬油　森繁釀造場　長電話二四番

大田本町一丁目　とけい　めがね　ゆびわ　井出時計店　電話三二〇番　振替京城七八六七番

大田春日町　瀧川銃砲店　大田支店　ラーヂー、ケンド自轉車特約店　長電話一二五番　振替京城一七九二番

▲稀代の珍書　男女　情愁四十八手研究　◆人生を解剖すれば色と慾。殊に色の氣醉りは聖人君子でも有つたとの事。凡俗の苦々に無いと云ふのは寧ろ野暮なり夫れよりも眞面目に色道を研究し



▲運想の出來事を明るみへサラケ出すとこ▲手段が有るかと驚悚す　◇倫樂を遊蕩なく求ふのが此書の上手の人である。本書は多年研究の結果其一大秘訣を發表せしものにて◇內容は極めて自由に應用出來る男女心理の珍書である◇尚ほ附錄として枕哲學を附し精細な事を面白く書いてある。特價金壹圓廿錢

▲定價金引換送料廿二錢▲前金注文の送料六錢、振替東京六〇四八番　東京市上野櫻木町五貳　好文社

京城南大門外（御成通り左へ上ル）　內科　小兒科　久保田醫院　電話本局一五三七番

創業明治二十八年　京城黄金町二丁目　各時計卸商　喜多金光堂　貴金屬製作卸販　電話一〇二三番

天辰齒科醫院　東京齒科醫學士　天辰親夫　仁川本町三丁目

アルボース石鹸

夏から秋へかけて每年の如く惡疫流行の苦い經驗を有しながらイザ其事實が眼前に展開しなければ容易に豫防の方法を講じないものです。これは誰しも持つ弱點でせう。殊に秋は皮膚を嚴くすることが必要です。それによつて冬の健康も得られます。アルボース石鹸は皮膚を清潔にしながら丈夫にして行く一用兩鹸の効果があります

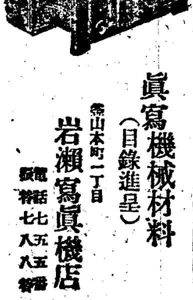
東海生命相互保險會社　共同火災保險會社　ファンダーウェド火災保險會社　代理店　仁川本町四丁目　綿絲布及雜貨　輸入貿易商　河野本店

京城府旭町一丁目（電話本局六九二番病院用）（同四三六九病院長用）　內科　小兒科　小林病院　院長　醫學士　小林千壽　入院隨意（普通病室）

京城若草町大通り　內科　小兒科　今村醫院　院長　今村豊八　入院隨意　電話一八三一番

牡丹と芍藥　今が移植の最も好い時です　本年は特に安價を以て御注文に應じます　仁川松嶋驛前　華王園

席貸專門　烏丸　御好みに應じ會席料理も致します　ラジユム溫泉の設備も有ります



眞寫機械材料（目錄進呈）　京城本町一丁目　岩瀨寫眞機店　電話七五八番　振替七七八五番

魂の力（第六十三回）

中川雨之助作　小寺柳村畫

深夜

四谷[illegible]町の淋しい家を出た職一郎は、此の門から赤坂見附の方へ、寂とした街を歩いてゐた。

冷々とした夜氣に吹かれてゐる間に、昂つたやうであつた彼の頭が次第に澄んで行つた。而してまた金のことが微と胸に浮んで來た。

金も出來ずに斯ふして夜更けの街を彷徨つて居るといふことを知らないで、職工たちは翌朝を待つ雛鳥のやうに口を開いて待つてゐるのだ。そこへ只呆乎と一文の金も持たずに歸つて行くのは、何としても堪られぬことであつた。

考へながらブラ／＼と歩いて行く彼の姿が、或る處で辻待ちの車夫から俥を勸められた。けれども彼は一向にそれを耳向もしないで、やはりブラ／＼と歩き續けた。彼は只だ斯うして、何時までもブラ／＼と歩いてゐる時間が欲しかつた。

職工十日分の給金も拂へず、おまけに日出商會から一時取引の中止を言渡された工場は、まるで致命傷を負つた病人が食を絶たれたやうなものであつた。彼はその病人を如何にすべきかと云ふことを考へながら歩いた。しかもそれは直ぐ明日の朝に逼迫つたことなのであつた。いま星の瞬いてゐる暗い空が、やがて太陽の光に明るく染められる時、否が應でも、工場へ行つて職工たちと顔を合さなければならないのであつた。その苦痛を思ふと彼は何時までも朝が來ずにあれかしと祈つた。何時までも斯うして夜の街を歩き續けて居りたいと願つた。

職一郎が斯うして憐みの底に喘ぎつゝある時に、彼の地下室では英子と牧田とが密語し合つてゐた

『英子さん、何もそんなにブリブリして、僕にまで當り散らす譯は無いでせう。全體何うしたと云ふんです。斯んな處に紙幣なんぞバラ撒いてサ』

牧田は紙幣を拾い集めて英子に渡した。

『何も斯も無いわ。只村越さんが私を默つて逃げて行つたまでのことよ』

英子は起直つて、亂れかゝつた髪の毛を掻き上げながら云つた。何物かを追求するやうな色に。彼女の眼がまだ燃えてゐる。

『逃げて行くなんて、彼奴も意氣地の無い男サ。まだ／＼坊ちやん臭い所がある』

『そこが讃美すべき處ぢや無いの。あなたなんかと全然違つてゐる所が嬉しいわねえ』

『ホイ／＼是は恐縮。だがいくらあなたが讃美したつて、御本尊が彼方向いてゐるんぢや仕樣がない』

『惘りさま。第一の計畫が失敗すれば、第二、第三の計畫、幾何でもあるわ』

『はゝ随分御熱心ですね。村越といふ奴は幸福ですね』

『あなたにはお氣の毒さま』

英子の顔に冷笑が浮いた

『あゝ不可ません、あなたはもウそれを言はない筈だつた。それを言はれると、如何な僕でも此通りですよ』と、牧田は周章てゝ額の汗を拭く。

彼は曾て野心を有て英子に近づいて行つて、而して美事に撥ねられたことのある手負武者の一人であつた。そして時々英子のために、その古疵を摘發き立られて恐縮するのであつた。

『ほゝゝ許して頂戴、つい言葉の端でねえ。それよりは近い間にまた骨を折つて貰はなきやならないわ』

『所謂第二の策なんですね。随分執念深いんですね』

『お氣の毒だけれど、京子さんとかの手から彼の人を奪つて終ふまでは、私何うしても諦めが附きませんもの』

『奪つて終つて何う仕やうと云ふんですか。結婚でも仕やうと云ふんですか。それとも亦例の惡戯なんですか』

『然うねえ、惡戯とも聽れとも、まだ何方とも私の腹は決まつてゐませんわ』

『随分罪り無いんですね。はゝゝ』

『ほゝゝゝゝ』

地下室の夜が更けた。

『おや、モウ歸りませうよ』と英子は腕時計を見た。

俳句　內藤鳴雪選

題『納涼』（二）

○京城 酒世　白粉の香にもまじりて橋涼み
○谷山 雲月　納涼船月を追ひつゝ流れけり
○平壤 靜花　尺八を片手に提げて夕涼み
○京城 鶴堂　川床にころび寐したる涼みかな
○谷山 みどり　席敷いて眠る人あり夕納涼
○同 秋月　縁先に双肌ぬいで夕納涼
○仁川 交旗　涼み人家人に水を汲ませけり
○京城 紫雲　草に寢てひそ／＼語る納涼かな
○南川 鈴子　涼みして風を追ひ行く濱邊かな
○京城 漢山　灯ともさで下る舟あり川涼み
○京城 天園　涼み舟つなげる人や松の蔭
○若木 青舟　客の來て扇ゆづりけり門涼み
○京城 十字圃　納涼して腹戸を洩るゝ灯かな

ツルギ句會（第二浦＝栗舟居）

夕月や一人が菊をいぢ居る　緑里
霧深き床几にビールぬきけり　同
夕月や町の角なる人たかり　銀月
からになるビール淋しゝ別れ際　同
夕月や港に赤き汽船の灯　茶山
卓にめくビールに泡の[illegible]　同
峠越す荷馬の鈴や夕の月　栗舟
白き手をビールに伸べて灯りけり　同

蟬と日燒（八、三〇未刀選）

日燒腕筋高々と浮きにけり　裸骨
涼し出勤いつも白の服　同
涼し客に替へたる手洗水　同
落暉遠く日やけの人の呼び合へり　鵝城
普請中の大成殿や蟬の鳴く　同
日燒人白き額を持てりけり　蘇城
日燒人伸びるに任せ疎髯哉　同
草の中蟬鳴く一樹ありに兔　同
河岸の荷に動きて同じ日燒顔　未刀
日燒人河岸を離れて歩き兔　同
空瓶や風に斃れたる蟬柱　同

▲松の實句會中止　來る八日開催の筈であつた龍山松の實吟社俳句例會は吟社の都合によつて中止することになつた

芽やなぎ川柳（八月例會）

題『玩具』　大島弓八郎選

茶羅笛、玩具の電車つまみだす　寒念佛
玩具屋の前で子供の動かない　靜の男
玩具屋の前で三番目はシクシク　背原
ゼンマイの故障電車が停電し　五郎丸
玩具屋は二三度笛を吹いて見せ　寒念佛
玩具屋の小僧眞似笛を吹き　寒念佛
ゼンマイの有る丈け疾走る汽車　沈澱子
風船屋子を連れたのへ膨らませ　五郎丸
挨拶もそこ／＼玩具買はれる　沈澱子
彼此と玩具に小さい氣が變り　辨天
子の智惠借りて自動車動き出し　柳雪
智慧の輪をぬく法を坊に教へられ　曉星
一つとも欲しい玩具で困らせる　五曉
人形を買つて姉の方はまけ　和泉守
玩具店背中で孩の目が迷ひ　柳雪
豆太鼓親爺も時々振らせられ　平相國
新兒所で玩具を持つて抱に來る　笛朗
子澤山片輪許りの玩具箱　野光郎

五客

サーベルを持つ子巡査に何時もされ　鶴雪
花電車數居を脫線して止り　沈澱子
子供より店の小僧がよく毀し　五郎丸
玩具屋へ子守は別な慾で立ち　沈澱子
ねだられてそんならと云ふ玩具　野光郎

三才

キューピーは行く手を塞ぐやうに立ち　五曉
紙鳶と子の眼に映る玩具店　五曉
ガラ／＼と振り／＼亭主泣かれて居　平相國

軸

お土産の喇叭に親仁惱まされ
初孫の玩具に賽錢減らされる

新刊紹介

▲新演藝（九月新秋に入つて芝居シイズンが近くにつれて暫らく休息してゐた劇壇はこゝに新しい活動をなさうとしてゐる本號『芝居季節を前にして』の題下に山本、池田、古賀、三宅外數氏の意見を蒐めたことは意義ある企である其他趣味の深い讀物を始め吉田、長田、谷崎、岡本諸氏の長篇戯曲等新秋の燈下に限りない樂みを讀者に與ふる事と思ふ（一圓東京芝公園九號文友社）

▲病兒看護の批判＝母之友叢書第三編（吉田久遠博士著）小兒が病氣罹つた場合その病症を知り又手遅れせぬよう適當な手當をする爲めには一般的の知識を得るの要あるは勿論本書には小供に起りがちな病氣を夏と多の二期に分け一々實例を擧げて看護手當の方法を說明してあるから子供を丈夫に育てる上には絶好の良書である（一圓二十錢東京麹町區丸ビル三五五婦女界社）

▲鮮滿情報（創刊號）內地人にして朝鮮及滿洲を了知し其實況を會得しない爲め內鮮並に日支の融和を阻碍するものが尠くないそこで本誌は一面に於て鮮滿在住の家庭生活に智識と慰安を與へ一面に鮮滿の事情を撒く紹介して內鮮の融和日支交誼の一端に資すべく今回其の發刊を見た事は最も機宜に適した企てで滿腔の賛意を表し大方一般の利用發展の爲め是非一本を座右に備へらるゝ事をお勸めする（三十錢京城旭町一ノ七大其社）

▲中央佛教（九月）四十錢東京牛込區矢來町一ノ一中央佛教社▲稅（九月）三十五錢東京神田區仲猿樂町嚴松堂內國民租稅協會▲東洋皮革新誌（八月卅日）三十錢大阪東區內淡路町二ノ七七其社▲大阪滿鮮貿易商報（八月）十錢大阪西區北堀江裏通一ノ四其社▲調査彙報（第四號）五十錢南滿洲長春商業會議所▲安東經濟時報（八月）五十錢滿洲安東縣安東商業會議所▲科學知識（九月增大號）本號八十錢東京京橋區木挽町四ノ九科學知識普及會▲東洋（九月）五十錢東京麴町區內山下町一ノ一東洋協會▲外交時報（秋期倍大號）時論には半澤玉城氏の（內田外交の轉換機）論叢には一日本人の辯明（安岡秀夫）永代借地權問題と外人土地所有權（三浦博士）其他名士の時局に關する評論多々研究の價値欄にも現下諸問題の重要記事滿載さる（本號一圓東京麹町區下二番町六八外交時報社）

▲兩親なき人よ大に自重せよ私は反對に三人の子を有しゐるものなるも既に二人を失ひ老軀を提げて今尙生存競爭を繼續して居るものなるも十年久しき今日に於ても一日として忘るゝ事能はず多少身の安定を得るに隨つて猶日然り親として子を思ひ子として親を思ふは人情の常なり貴女の現在の心を捨てざれば父母の靈は天に滿足なるべし（六十の老人）▲速記術を習ひたいのですが京城で敎へて下さる方か又は講義錄のものなきや（ＴＮ生）▲大和町の鹽辨生氏へ社會商店等の信用程度は紙上で公表を憚ります御必要でしたら商業興信所等に就て御調べ下さい（係）▲伊豫の御方で市內にて一柳とか申す茶花の先生の御住所『讀者らん』まで（黃金町御願生）▲歌舞伎に云ふ振付とは何ふすることをいふのですか、御存じの方は御敎へ下さい（お願ひ生）▲三十一日午後二時頃紙幣二枚を御買上被下ました貴婦人家賃の通帳を落しました、其通帳の上書きには、池田樣とのみ記し、裏には岩崎庄太郎と記し有ります、お序の節お立より下さい（本町三番居洋品店）▲昨日市內を一週しましたが實に遺憾な點を發見しました苟も八月卅一日といへば我天長節ではないか然るに當府は十萬餘の我同胞と一部の官衙を除く外一人として國旗を揭げて其日を祝ふ者の居ないことです私は敢て之等の腐敗分子に反省を促したいのです（京中生）

大田案內

大田春日町一丁目　銘酒 酒の花　ますや酒店　長電話二六七番

忠南名物　リンゴ カステラ　朝鮮大田 中田堂　電話一七九番

大田春日町一丁目　相浦式ビタミンパン　製造元 京愛商會　長長電話三一六番

純白寒水石　大田春日町一丁目　大田石灰製造所　石灰 生石灰　振替京城八六一六番

大田春日町一丁目　土木建築請負業　須々木權次郎　電話一二六番

珍菓 鶴の子　忠南名産　大田驛前通 菓子舖

大田本町一丁目　一般診療に應ず　院主 和智都建　和智醫院　長電話三三一番

大田本町一丁目　西原自轉車店　長電話三五四番

大田春日町一丁目　小橋自轉車店　長電話二五番

一般診療に應ず　大田鐵道病院　電話 局內內科十四番 局外外科十番 公衆長四十九番

大田春日町一丁目　玉突 西洋料理　自由軒　電話二七八番　定食は一圓より　一皿三十錢より

大田電氣株式會社　長電話一四二番 三三七番

最も服用し易い錠劑の婦人藥

小平理學博士監督製劑　處方公開◎ミツワ家庭藥三十五方の內

◎ミツワ婦人湯藥（みつわ・ふじんのみぐすり）

處方及用量の詳細は說明書にあり

定價 百錠入金五拾錢　三百錠入金壹圓貳拾錢

（現品縮寫圖）

適應症候　血の道、頭重、頭痛、逆上、眩暈、貧血、月經不順、腰痛、下腹痛、白帶下、腟炎、子宮內膜炎、子宮外膜炎、喇叭管炎、卵巣炎、姙婦並産婦惡露。

婦人病の症狀と療法

▼血の道（ヒステリー）＝神經が過敏になり、妄に興奮し、感情が變り易く、悲觀煩悶し、嫉妬深くなり、我儘になり、頭は重く或は痛み、顔色が惡くなり、時には眩暈がして、眼が見えなくなつたり、耳が遠くなつたり、平常好まぬ物を嗜ぎたがり又食べたがりして、胸苦しく、心悸亢ぶり、呼吸も促り、夜も眠られず、食慾は減り、便通は思ふ樣に無く、月經は不順になり、手足が冷える、斯かる場合には精神の過勞を避け、感情の亢ぶらぬやうにし、ミツワ婦人湯藥を服むに限る。

▼冷性（貧血）＝顔色が蒼褪め、唇や眼瞼結膜が淡紅色になり、僅に動いても呼吸が促り、心悸が亢ぶり、頭痛や胃痛を訴へ往々耳鳴を發し、夜も眠られず、心身は疲れ食慾は減り、酸い物を欲しがり、便は秘結し月經は不順となり、足踝や眼瞼に浮腫が來る、斯かる場合には、精神及身體を安靜にし過劇な運動を禁じ、ミツワ婦人湯藥を服むに限る。而して可成牛乳、鷄卵、綠色の野菜類を攝り、滋養料としてはミツワ規那鐵葡萄酒や複方肝油ドロップスなど鐵を含んだものが良い。

▼月經不順＝月經が來ないで、鼻から血が出たりして、頭痛や腰痛があつて、胸苦しく、胃腸が害はれる無月經。月經のとき、初から出血が多く、或は月經中出血が止まるやうになつては更に劇しくなり、非常に貧血して頭痛、眩暈、耳鳴等がして、ヒステリーに陷る月經過多。月經前から或は月經のときに子宮が痛み、腰が吊り、下腹が重く、食慾が減り、頭痛がして、惡心や嘔吐を催し、心悸の亢ぶる月經困難。是等の場合には靜に寢て居て精神を使はず、ミツワ婦人湯藥を用ふるに限る。

◎ミツワ婦人湯藥の効能と簡易な用法

ミツワ婦人湯藥は、一般婦人の體質に鑑みて、其の日常の生活に於ける精神的及肉體的の異狀を豫防或は治癒することを目的として調製したもので、鎭靜、鎭痛、下毒、補血、强壯の五つの作用を具へてゐるから、以上の如き疾病に對して、奏効眞に的確である。それに本藥は錠劑に製つてあるから、彼の振出し藥などとは異つて、煎じたりする手數をかけ、其の上苦いのや鹹いのを堪へて服むやうな不快が無く、其の儘味はずに嚥下してから、温かい湯を飲めば、それで十分効くので、どんな藥嫌ひの人にも極手輕に何の苦も無く服めるのである

▼如斯人は◎ミツワ婦人湯藥を用ふべし▲

一、血の道の婦人
一、冷性の婦人
一、手足や膝腰の冷る婦人
一、神經過敏の婦人
一、感情の變り易い婦人
一、興奮し易い婦人
一、妄に悲觀する婦人
一、頭の重く痛む婦人
一、心悸の亢ぶる婦人
一、逆上る婦人
一、眩暈する婦人
一、眠られぬ婦人
一、ヒステリーの婦人
一、貧血の婦人
一、顔色の蒼褪めた婦人
一、月經の滯る婦人
一、月經の多過ぎる婦人
一、月經の不順の婦人
一、白帶下のある婦人
一、腰や下腹の痛む婦人
一、子宮病のある婦人
一、腟炎、喇叭管炎又は卵巣炎の婦人

◎ミツワ婦人坐藥

白帶下其の他婦人生殖器病に卓効ある　みつわ・ふじんびやうのくすり

定價 一箇入金五拾錢

處方及用法の詳細は說明書にあり

（現品縮寫圖）

適應症候　白帶下、腟加答兒、子宮內膜炎、子宮外膜炎、子宮炎、喇叭管炎、卵巣炎。

月經中や産後の不攝生、感冒又は痳疾などが原因となつて、煩はしい白帶下を洩らし、當に局部が痛むのみでなく、腰から股が吊るやうに痛み又下腹が重くなり、搾られるやうに痛みなどする種々の婦人生殖器病には、ミツワ婦人坐藥を毎夜一箇宛挿入すると卓絶の効果がある。それに並てミツワ婦人湯藥を內服すれば、其の効驗は尙一層著るしい。

▼如斯人は◎ミツワ婦人坐藥を用ふべし▲

一、白帶下のある婦人
一、子宮の痛む婦人
一、子宮病の婦人
一、腟炎の婦人
一、喇叭管炎のある婦人
一、卵巢炎のある婦人

小山田醫學士編 家庭治療法（全一冊）郵券にて金五拾錢を拂込あれば送呈す。

全國到る處の藥舖其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舖より直送す。（郵券代用不苦）振替貯金口座東京七一〇　發賣元 東京橘町 丸見屋商店　11・3

良い匂ひ

簞笥用 懷中用　書齋、骨董、其他貴重品蟲除用匂ひ袋

◎香嚢（みつわ・にほひぶくろ）

香水はつけた時ばかり ◎香嚢は何時迄も永く佳香を保ち頗る經濟!!

◎香嚢の香料は黴菌と濕氣とを嫌ふ　定價 一袋金拾錢

◎香嚢の在所には決して黴菌が生へぬ　十二袋入一箱 金壹圓貳拾錢

ミツワ香嚢は從來盛に愛用された匂ひ袋を現代的に改善したもので、科學的の研究を十分に積んでありますから、香氣は溫雅で、何時迄も永く佳香を保つと云ふ特徵のあるものです、

夫故に移り變へと云ふ衣更の際は勿論衣類を簞笥長持などに仕舞ふ其都度、其袂にミツワ香嚢の一袋づゝを入れ置き、又は簞笥長持小簞笥の抽斗に、一二袋を入れて置くと、衣服其他に移香して、佳香を放ち、蟲除の特効があり、

紙入財布等に入れ置いて、少しも嵩張らず、馥郁たる床しい香氣は、香水に優つて、永く佳香を保ち、

書齋骨董其他貴重品の保存には、本品は理想的の蟲除用匂ひ袋であると共に佳香を永く保つので快感が得られます。

賣捌 全國到る處の化粧品店・藥店・雜貨店・　最寄に販賣店なくば直接本舖へ御註文あれ（郵券代用にてもよし）

（現品縮寫圖）

ミツワ石鹸本舖　東京市日本橋區[illegible]町四丁目 丸見屋商店　電話浪花[illegible]　11・3

あれを止め

肌膚を柔軟滑澤にして色艶を麗しくする芳香健膚藥

さゝくれ、ひゞ、凍傷、あかぎれ、肌膚のあれ等、忽ちに奏効す

◎ミツワ雪の雫（みつわ・ゆきのしづく）

（現品縮寫圖）

主効　皮膚を强健清潔ならしめ、皮膚乾燥、皮膚剝脫、皮膚龜裂、皮膚皸裂、凍傷、火傷、乳嘴の小傷、擦過傷、雀卵斑、脂漏、痤瘡、毛瘡、濕疹、鱗屑疹、粃糠疹、苔癬、白癬に奏効す。

肌膚を柔軟滑澤にす

本劑を日常用ひますこ、肌膚を柔軟に滑澤にし、肌理を細かにし、肌膚の血行を良くして其の色艶を麗しくし、脂や汗の餘分に出るのを止め、肌膚を包み護つて、黴菌や毒物の入込むのを防ぎ、尙肌膚の榮養を旺盛にし肌膚を强健く且清潔にします。

肌膚のあれ、ひびを治す

冷たい風に當りますこ、肌膚が荒れて表皮が細かく剝けてひびこなり、肌膚の色艶が不良くなりますが、湯上りにはもこよりのこご、顔や手足を洗つたこき、本劑を塗けますこ、肌膚の荒れるこごは決してありません、此點では本劑は『あれ知らず』こ云ふて可いものであります。

凍傷、火傷に効あり

凍傷の出來さうな部位へ、前々から本劑を擦込んで居ますこ、凍傷の豫防になります、又凍傷の出來たこきや火傷したこき直に塗りますこ、著しい効果があります。

はたけ、擦過傷に効く

はたけは幾分痒くて皮膚が粃のやうに落ち、顔を醜くしますが、本劑を根氣よく用ひますこ、いつの間にか消え失せます、又斬髮のやうな擦過傷の出來たこき直に本劑を塗りますこ、こがめるここなく、速に治ります。

にきび、吹出物を防ぐ

肌膚の脂が出過ぎますこ、顔が汚なくなり、にきび其の他の吹出物が出來ますが、平常本劑を用ひますこ、にきびなごは出來ません、又出來た場合に塗りますこ、本劑の『にきびこり』の効力が現はれます。

色艶を麗しくす

洗顔、入浴、化粧の際度毎にミツワ石鹸を使つて、肌膚の汚垢を落こしてから、本劑を手掌に滴らし、之を擦込むやうに塗り、暫時經てから、淨水で堅く搾つた手拭で、吸込まれぬ餘分の藥液を輕く拭取り、それから白粉を塗けますこ、白粉ののりもよく、生々さした化粧の出來る麗しい色艶の肌膚になります。

賣捌 全國到る處の藥店化粧品店　發賣元 ミツワ石鹸本舖 東京橘町 丸見屋商店　12・1

樞府で緊急勅令協議

債權債務決濟延期

[illegible]寄するものあるやに聞されるが以上の事實に徵し之等は一笑の附すべき事柄である尙東京發りに於ては一升四十錢の米は一圓四圓林檎一個六十錢の高値を稱ふると謂ふが如きは全く爲にせんとするものの累策に過ぎまい

而して滿出臨時部五百圓の內二百圓は東京、橫濱兩市等に對し見舞金を寄附せむとするものであると

京城日報

夕刊（朝夕刊合せて十頁）
本紙定價　一箇月金壹圓[illegible]
廣告料金　[illegible]
發行兼編輯人　[illegible]
印刷人　小川三之介
發行所　京城大和町二丁目　合資會社京城日報社　電話光化門[illegible]番　振替京城三〇〇番

新軍事參議官

陸軍大將　山梨半造　補軍事參議官

ば、出したくない者に取つては、震災に對する義捐は誠に好個の口實を與ふるものであるからだ。

令、其の[illegible]を申し出でた口でも酒を飲み遊り、淨瑠璃や都々逸を唸るの[illegible]も差支は無いからね。

東日評壇

震災が持ちつゝある國の今秋の御慶事は、今回の震災の爲に御延期の御議に御治定相成るかの如く傳へらるゝ。民と憂を共にし給ふ聖慮の御仁慈は、恐き極みである[illegible]ない次第である。然し國民に取つては東宮御成婚の御慶事が、此の國難に際して、唯一無上の慰めであり、又[illegible]安である。

◇

總督府の豫期せる通り、東京の秩序は、早くも回復された、電燈の如きも既に點燈を開始し、水道も修理が出來て、多分今日頃は給水を開始したであらうと思はれる。糧食供給の見込も確についた。といふ電報も來て居る吾人は官民の緊張振りも[illegible]。

◇

右に就き、吾人は、畏くも、恐き聖慮の御思召を拜記する光榮を有する。其れは[illegible]會社が愈々送電を開始すると云ふ時である。同會社は偕つ先きに[illegible]所に點燈しやうとした。同會社としては無論善後の措置である。然るに、畏き邊より『罹災民より先にせよ』との御言葉を給はつたので、同會社は、御諚を畏みで、民間を先に點燈した。と云ふことである。

[illegible]に依ると、お祭り騷ぎは止めることにして、共進會は開催することに決定したとのことである。結構く。そうなくては叶はぬことだ。

◇

然るに、協贊會の關係者中には、中止說を固執する者がある。其日くに、人心は震災に脅かされて、共進會どころの沙汰ぢやない。随つて多數觀覽者を集めることも出來やう道理が無い。一方、協贊會に對する寄附金は、豫約は出來てあるとも、是から醵金に行つて果して快く出してくれるか、何うか、疑問である。市中の人々の心持か、今時共進會でもあるまいぢやないか。と云ふ風だからと。

◇

吾人は、何うしても、說者の申分を其儘に呑込む譯に行かない。共進會の開催期は、今から一ヶ月後に當る。其頃には、罹災者も手厚き救濟を受けて、それ〴〵生業を營むことにも成るだらうと思はれる。自然人心も平靜に復するものと見て可からう。果して然らばだ多數觀覽者を誘致することも、出來ないとは云へない。殊に共進會などゝいふものは、景氣のウンと好い時か、人氣の沈衰せる時に開催すれば、効果が大きいといふ位のものでは無いか。吾人は、中止の理由なるものを聞けば聞く程、合點が參らぬ。

◇

尤も、協贊會の寄附金が思ふやうに集りそうも無いとは、當初聞いたことだ。他聞いたこともあるが其れは眠するとして、寄附金は集めにくいかも知れない。何故な[illegible]

內閣告諭を發す

國民の絕大な努力を切望す

【東京電話—大阪經由着電】關東地方大震災に付き內閣は四日內閣告諭第一號を以て左の意味の告諭を發した

東京及近縣に亙れる今次の震災は伴ふに大火災を以てし慘害の甚しきこと言語に絕し日常の設備蕩然虛空に歸し焦眉の措置最も急を要す政府は先づ秩序を保ち安定を得しむるに努め食糧物資の補給建築材料の準備其の他應急百般の施設を爲すに於て最善の努力を盡しつゝあり攝政殿下深く御憂慮あらせられ親しく優渥なる御沙汰を賜ひ內帑の資を發せらるゝ旨を傳へられ適宜應急の處置を爲し遺憾なきを望ませらる生民の休戚につき御軫念あらせらるゝの深き同胞と共に本大臣の恐懼感激に堪へさる所なり茲に聖旨を奉して應急の處置を採り復舊を圖るは政府の全力を擧けて事に從ふ所なるも亦擧國一致の奮起協力に俟つこと切なり

冀くは罹災者は固より一般の國民皆克く聖旨の厚きを奉戴し官民戮力以て仁慈なる御沙汰の貫徹を期し各自相激勵して適應の處置を愆らす此の異常の災害に對して絕大の努力を致されむことを是れ本大臣の切望に堪へさる所なり

流言に惑はず安心せよ

震害救護方法も樹ち秩序も亦確立した

總督府より各道へ通牒

通信機關の杜絕に乘じ荒唐無稽なる流言蜚語が行はれるので人心を惑はす所は非常なるものがあるので總督府は五日各道知事に宛左の如き通牒を發した

東京附近の震災火災は未曾有の慘害を呈し人命の死傷建築物の毀損名狀すべからず畏くも聖上陛下には深く之を御軫念し給ひ御內帑金一千萬圓を下賜せられ攝政宮殿下は特に山本總理大臣を召し優渥なる御沙汰を賜はりたり

政府は聖旨を畏み直に內閣に臨時震災救護事務局を設置し救護の爲め臨時豫算九百五十萬圓を支出し救護に全力を傾注すると同時に東京市內及其隣接地に戒嚴令を施行して警備を嚴にし不時に備ひ周到なる注意を以て秩序の恢復に努め數日を出でずして帝都の秩序は[illegible]を要するものなきに至れり交通通信の杜絕に依り災害狀況一時不明なりし爲め或は無稽の流言蜚語行はれ人心を惑はすものなき

[illegible]の政治經濟の中樞地に起り鮮內に於ける災害と其軌を異にし損害の大影響の廣汎なる測り知るべからずと雖も之が復舊には國民の一致せる努力を要する所多しと雖も既に當局の救護の方針樹ち秩序亦確立したるを以て徒らに流言に惑はさるゝことなく意を安んじて各自の生業に勵み以て國力の增進に努むると同時に罹災者の窮狀に同情し同胞相愛の誠を盡さしむる樣管內一般に周知方御取計らひ相成度通牒に及候也

暴利取締方針について

警務局長より各道知事へ通牒

差當り奸商に戒告を與へよ

總督府は暴利取締に關し五日付丸山警務局長の名を以て各道知事に大要左の意味の通牒を發し各道知事は直ちに峻嚴に通牒に依り奸商の取締を爲すことゝなつた

一九月一日來東京を中心とせる關東一帶一府六縣の大震災は實に前古未曾有の慘禍を極め慘絕悽絕眞に言語に絕するものであるこの內外多事の際政治經濟思想上に及ぼす影響の甚大なるものあるに想到し誠に憂慮に堪へざるものがあるのである然るに此の天災を奇貨として生活必需品殊に米價の昂騰を見越し逸早く買占又は賣惜しを敢てし稱に市價の暴騰を誘致して不當の暴利を貪らむとする奸商があるやうに聞くが現に上下一致して此の一大災厄に遭遇せる同胞の救援を呼號せらるゝ今日此等は啻に經濟界の激變を招致し一般生活の安定を脅威するのみならず人道上よりしても甚だ不都合且遺憾のことであるこの際嚴重に取締るの要を認められるから必要に依り相當對策を講ずべく差當り地方の狀況に依り此等奸商に戒告を加へ其の悖德行爲を防止する等夫々時宜に善處するの方法を講ぜられたい

奸商の毒牙を挫く

方法はイクラもある

石川警務局保安課長談

奸商取締即ち暴利取締に關しては五日警務局長から別項の如く各道知事へ通牒を發したが右に就き警務局石川保安課長は語る 現在朝鮮に於ける暴利取締に關しては一般に全く據るべき法の根據がないやうに考へられ甚だしきに至つては監督官も同樣の見解を有つてゐるものもある程だが實は決して然うでない一般警察の發動で充分に取締ることが出來るのである先づ以て當業者と懇談を遂げるなり或は戒飭を與へるなり又は就て公設市場を利用して公定相場で小賣させるとかすればよい萬一に彼等奸商が頑迷にして是等を肯かざる場合は止むを得ぬから警察處罰令第一條の第十二項に依つて今日の際だから嚴罰に 片つ端から どし〳〵拘留又は科料に處する決心だ犯罪でないから同一人に對して數度でも處罰することが出來るのであるからこれで十二分の取締が可能であると思ふ若し是等の方法で取締が不能の場合は暴利取締令を發するやうに既に準備は出來上がつてゐて總督の決裁を經ればよいことになつてゐる殊に制令でなくとも府令でいけることになつてゐるから至極容易に發布することが出來るのである警務局へ對しても最近 奸商の氏名 まで明記した投書が續々として來るが定めて新聞社にはより以上この種の投書がある事であらう是等の奸商に對してはその氏名と事實とを紙上に發表して宜しく筆誅を加へ彼等の毒牙を防止すると共にその反省を促して貰ひたい

米價は昂騰せぬ

震災に依る消失額は僅少

京畿道農務當局語る

今回東京震災の結果手持米の大消失を豫想するもの多數被害を受けたのが爲米價の昂騰を豫想する向もあるが八月三十日東京米報の深川諸倉庫在米高は全部で三十五萬八千五百石位で其他之以外の手持數を合しても凡そ五十萬石內外の在米なるべく之を全部災害を受け消失したるものと看做しても政府持米及臺灣方面より內地各地、朝鮮、滿洲等より輸送の分を合算すれば相當多額の數量に達すべく瞭東京全市一日の消費高約七千石と看做すときは相當長期の食料に充て得らるゝ譯りでなく却つて結局供給頗る潤澤となるべく想像されるで而して震災に依り消失した數量は內鮮を通じて在米に比較し頗る少額と謂ふべく從つて之が原因となつて米價を騰貴せしむる[illegible]

內務次官

其他任命

【下關電報】五日左の如く發表された

社會局長官　塚本清治　任內務次官（一等）

東京市助役　池田宏　任社會局長官

任警視總監　[illegible]平

依願免本官　內務次官　井上[illegible]哉

依願免本官　警視總監　赤池濃

日銀總裁

正四位勳一等　市來乙彥

日本銀行總裁被仰付

軍隊配置完成

仙臺[illegible]出動

【東京電話—[illegible]經由着電】關東戒嚴司令官發表 四日午前東京北部に於て軍隊配置が完成した

【下關至急電報】仙臺第二師團に出動命令が下り[illegible]西第二十九聯隊其他工兵聯隊は直に東京に向つて出動した

金澤師團に動員令

【金澤電報】金澤第九師團には五日動員令が下つた

宮內省善後策講究

【大阪電報】宮內省では關屋次官は珍田大夫、井上式部長官其他各部長以下各職員總動員を行ひ總務係內匠係、會計係、需品供給公務救濟の各係に分ち、善後策を講じてゐる

毎日二回宛連日閣議に決定

【東京電話—下關經由】政府は時局救濟の爲め當分每日午前十時と午後四時の二回宛首相官邸に於て閣議を開くことに決定した

罹災民救濟電報

三十字以內に限り取扱

【東京電話下關經由着電】遞信省では六日より罹災民の救濟に關する三十字以內の電報に限り東京驛前中央郵便局に於て取扱ふことゝなつた

暴利取締令發布打合

保險金の拂出方も考究中

【高崎電報大阪經由】新內閣は暴利取締令を發布するものゝ如く後藤內務、田農商務の兩相は頻りに其點につき折合せ中であるが目下物資の供給に關しては關東戒嚴司令部の手を以て徵發令を發してゐるので此の件も考慮の要あり田農相は四日朝關東戒嚴司令部に福田司令官を訪ひ種々協議する處があつた、從つて暴利取締令と徵發令との關係が圓滑に行はるれば政府はてつとりばやく緊急勅令を以て之を公布し奸商の跳梁を防ぐ事となつてゐる又政府は災害に伴ひ保險金の拂出に關し適宜の措置を講じ被保險者の安堵を一爭する方法を考究中である

[illegible]仁川港よりの輸移出米は 約八十萬石 を算し之に對し本年は八月迄約六十萬石を輸移出し差引約二十萬石の在米を見越されるが之は將來鮮外へ仕向けらるべきもので全部を輸出するときは可なり多額の持ち米を包擁してゐると謂ふべきである然も本年作柄に於ては植付の手遲れ水害を蒙つた地方が處々に在つたが其後の天候は頗る順調で各地の報告を綜合すると却つて平年作以上を豫想せしむる作柄なれば在米不足の爲め 先高見越 は寧ろ婦人の夢に類するもので此點に付ては大に安心すべきものであるが巷間傳ふる所に依れば今回の震災の爲東京在米を消失し米不足を見越して米價の先き高を豫想し種々の手段を

副業共進會は

豫定通り開催

夜間開催は見合せか

西村殖產局長語る

朝鮮副業品共進會に就ては何等中止又は延期する樣な考へは最初から持つて居なかつたのであるが、偶々今回の內地方面の大震災に遭遇したので協贊會の方から內地に斯かる大災害が突發したので共進會を遂行するや否やとの態度を確め度く爲め五日協贊會側の谷府尹及釘本副會頭が見え會長たる政務總監に相談に見えたが今回の副業品共進會は決してお祭り騷ぎでなく國土培養、產業獎勵の爲に計畫されたもので斯かる大災害があつたとすれば寧ろ益々 產業獎勵 の必要がある譯であるから從つて共進會は何等變更する事なく豫定通り計畫を進める事に決定したそこで協贊會も豫定通り進行すると云ふ事に決定したが唯協贊會の方では內地の災害に鑑みて不謹愼に亙る事は此際內容を變更して質素にやる事となるであらうそれと夜間開始は單に協贊會のみであるから之れも自然中止は免れまい。要するにこれだけの事で共進會は豫定通り實行するが夜間開始を中止すると共に協贊會の內容が不謹愼に亙らぬ程度に變更され其他は全部 豫定通り に遂行せらるゝ譯である。これに就いて多少懸念せらるゝのは參觀者が減少するかも知れぬと思ふが元來此の催しは朝鮮であり且朝鮮人の見物を主としたものであるから內地から參觀者がないとしてもそれは決して差支ない譯である。而して此の際如何に就ては大分社會でも疑念を持つて居る樣であるから豫定通り進行する旨六日附け各道知事に通牒を發したのである。東京附近の大震災に就ては我々は此の悲慘な狀態に對し出來得るだけの同情と救濟方法とを講ぜねばならぬが、要するに前述の通り產業獎勵の爲め[illegible]

貯金爲替

一部取扱中止

震火災の結果當分の中左記の取扱及び請求の受附を停止する旨遞信省から發表した（五日東京發大阪經由六日遞信局着電）

一、東京府全部本局所管原籍の貯金に對する通常拂戾し、再渡拂戾し及び同貯金原簿所管の振替貯金に對する請求

二、東京口座の振替貯金に對する一切の取扱

三、國債の再度證書、證券の購入保管交附買却

四、年金恩給支給期限經過後支給

五、以上の外債券局を拂渡局とするもの

右遞信省令發布の結果として東京方面への爲替拂出及び振替送金は不可能の事となつた譯である震火災發以前に取組まれた爲替でも九月一日以後に東京方面へ到着する分は總て支拂を停止され受取人は爲替金を受取ることが出來ないのである民衆の迷惑此上も無い次第ではあるが當分の間致方無い

滿鐵社長無事

【大阪電報】輕井澤に避暑中の川村滿鐵社長は無事なる由

辭令

總督府高等普通學校教諭　土居寬暢

同　寺門良隆

補新義州高等普通學校舍監（各通）

總督府事務官　兒島高信

同　藤本修三

同　技師　清水武紀

大正十二年九月十七日より四十日間本府に於て開催の道府郡島稅務事務講習會講師を命ず（各通）

總督府京城高等普通學校教授　石黑武松

同法學專門學校教授　丸山敬次郎

大正十二年九月七日より四十日間本府に於て開催の道府郡島稅務事務講習會講師を囑託す（各通以上五日付）

人事消息

▲岡田神戶鐵道局長　鮮滿視察中の處五日夜飯島事務官と共に京城通過釜山へ

▲西村砲兵少佐　太刀洗平壤間通飛行の爲め太刀洗に急行中なりし飛行第六大隊材料所長西村砲兵少佐外三名は關東の震災其の他の爲め連絡飛行中止となり六日朝釜山着ホテルにて休憩午前十時發平壤に向つた

▲山本重雄氏（忠南理事官）六日朝退城

京城府協議會

歲出追加諮問

來る八日午後三時より京城府協議會開會の筈であるが諮問事項は大正十二年度京城府歲入出追加豫算の件で其內容を見るに

歲入

一金五萬四千七百七十八圓　臨時部追加豫算高

歲出

一金四千七百七十八圓　經常部追加豫算高

一金五萬圓　臨時部追加豫算高

計金五萬四千七百七十八圓

茶話

御危險を慮へられたり、種々の噂を生んだりした閑院宮殿下を首め島津公も松方公も御無事であると云ふ其後の東電は報じて來た誠に幸慶の至りである▲さやうな噂を生んだりなんかするを見ても如何に震災地が悲慘と混雜を極めてゐるかゞ察するに餘りあり矣だ▲鐵道局から派遣された國友鐵務課長の電報に依ると、汽車は便所でもどこでも乘客が押重つて立錐の餘地がない狀態だからこの際震災地行きは見合せろと▲總督府の產業組合令は今にも出さうに傳へられてゐた處が先を越して到頭暴利取締令が出さうだ▲暴利取締令は火事場泥棒でも質の惡るい方であるの▲宜しく彼等の存在を許容ぬ峻嚴な締りを一日も早く下せ

救護に關する以外の

電報は取扱はぬ

東京大阪間電信線は千住まで辛うじて一線連絡の途が開け同地より東京中央電信局へは使送連絡し又東京中央電信局へは他に一線連絡し得る見込みが立つたけれども尙東京行き電報は救濟等に關する緊急を要する重要電報の外は取扱つて居ない隨つて未だ一般公衆の電報は受付けぬと、大阪中央電信局では東京方面行き電報は益々輻輳を極め罹災地宛食糧品建築材料等運輸に關する緊急官報及重要國事に關する官報の外今尙一般電報の受付を停止して居る旨常に遞信局へ入電があつた。

司法大臣親任式

【大阪發至急報】六日午後三時赤坂離宮に於て左の如く親任式を行はれた

大審院長　平沼騏一郎

任司法大臣

尙ほ右の結果大審院長に更迭あり左の如く任命された

大審院判事　橫田秀雄

任大審院長

謹告

拜啓陳者東京橫濱地方震災ニ付御見舞ヲ辱フシ難有奉深謝候當行本店ハ幸ニ營業所ノ一部類燒致候ノミニテ金庫並ニ重要書類全部無難ニ有之近日營業開始可致候間何卒御承知被下度願上候

右御見舞御禮旁々此段謹告仕候　拜具

九月六日

株式會社　第一銀行京城支店

退院御禮

八月十三日[illegible]遭難のため外傷を負ひ[illegible]病院へ入院中は各位の御懇篤なる御見舞を辱し以御蔭去三日退院致候間御安心被下度實は一々拜趨御禮可申述筈の處混雜中乍略儀何れも紙上御禮申上候

平北龍川郡南市驛前　北村芳太郎

急告

未曾有の大事變に際し惡むべき奸商の買占行爲に依り小麥粉大暴騰【本日迄ニ一袋ニ付金一圓五十錢騰貴】を來たし候へ共弊店は此際當分製品一切の値上げを爲さず各種携帶食糧品の提供に全力を注ぎ聊か奉公の誠を竭し可申候

明治町　木村屋京城支店　電話二八七〇番　振替京城二八八二番

○携帶食糧品

パン類各種、堅パン、ラスク、重燒パン【バター入 無味】

鐵工部

機械及諸金物製作修理並ニ設計

營業部

機械特約販賣

三菱セメント　特約販賣

耐火煉瓦特約販賣

京城府岡崎町二三番地

合資會社　アサヒ工業社

電話龍山九五八番

東京地方震災義捐金募集

帝都地方に於ける災害は實に千古未曾有の慘事にして府民齊しく天の一方を望み日夜苦慮痛心して措かざる所なり、抑も博愛衆に及ぼすは人類の大道、患難相救ふは社會の通義なり、殊に我か京城府は特に天眷を承け前には西鮮の災害に遇はず今は內地の殃禍を蒙らず、家家團欒の樂を享くるを得、彼を懷ひ此を思はば此の不幸なる同胞の爲には假令衣を解き食を推すも何ぞ苦痛とするに足らむ、故を以て府は茲に府費より約二萬圓を支出するの計畫を立て尙府民各位の同情に訴へ大に義捐を募りて之を災害地方に贈呈し以て聊か救濟の一助たらしめむとす、但し此の事たる實に焦眉の急に屬す、若し遷延日を移さば、誠意も其の効を失ひ悔を後日に貽すに至らむ、府內義に勇なるの人士は既に率先して出捐せられたるもの少なからず希くば速に奮て應分の醵出を爲し以て博愛の至情を發揮せられむことを

募集方法

一、義捐金は一口壹圓以上とす

一、義捐金募集期日は九月三十日限とす

一、義捐金に關する事務は京城府內務係に於て取扱ふ

一、義捐金の分配方等は京城府に一任せられたきこと但し寄贈先の指定あるものは其の指定に依る

大正十二年九月

京城府

惨澹たる大震災の跡

人類愛の基本に立ちて 世界的大惨禍に處せよ

徒らに昂奮して粗暴な擧措を謹しみ 深甚なる同情を寄せ慰問救護に努めよ 此際の上京は見合はせよ

丸山警務局長談

這回東京附近の未曾有の大惨害で國帑を靡し人命を喪つたことと意想外惨たしく悽惨たる光景を現出したので罹災民一般は非常な昂奮を免れないその際に一部少數の不良鮮人が此の惨禍に乗じて暴行したものがあつたので著しく一般民衆の反感を買ひ鮮人と民衆と衝突した事例二三あつたのは洵に遺憾至極であるかゝる惨禍の際に乗じて凶暴な擧動をする鮮人が少數でもあつたことは天人共に容れざる不徳の行爲たるは言を俟たないが之が爲に流言蜚語行はれ誇大の風説の流布せられて益々昂奮せる民衆と鮮人間との阻隔を大ならしめて居る傾きがある東京に於ては戒嚴司令官其他一意其誤解を解くことに努力して居るが罹災民の感情は未だ全く解けない様子である然し多數鮮人は皆善良で民衆の周到なる保護を受けて夫々避難して居る状態である此際鮮内の人々は極めて慎重なる態度を持し此の有史以來の世界的大惨禍に對し人類愛の根本に立つて擧げて深甚なる同情を寄せ慰問救護の方途を講ずべきは當然の人情である若し此際擧措を誤る様なことがあつたら朝鮮の將來の爲どんな不幸を見るか計り知れないと寔に心配して居る殊に東京へは立入ることが出來ないのみならず名古屋以東の旅行は到底不可能の状態であるし假令入京が出來ても宿る家もなく食ふに食なく且混亂の際中だから何等の手出しも出來ない様子であるから親戚故舊や父母子弟等が在京して憂として一日も早く安否を知りたいのは人情だが此際は上京を見合せ秩序の恢復するのを俟つのが上策である鐵道では名古屋以東の切符は容易に賣らない秩序がつけば本府出張所等でも出來る丈けの世話をして多くの人に早く安神を與へる様に努力する積りである

有難きお言葉に依り 御所を後にし民家を先にす

恐懼に堪えぬ畏き邊りの思召

電燈は市内到る處に配電を開始した電燈會社では青山御所を第一番に點燈をしやうとしたが畏き邊りの思召に依り先づ罹災民より先にせよとの御言葉がありたるより中止した【東京電報】

攝政宮赤倉に入り給ふ

徳川公別邸に御滞在

攝政宮殿下には三日午後六時無事赤倉徳川公別邸に入らせられた之と同時に高田十三師團では急遽出動の命に接し五十八聯隊より約五箇中隊は急遽出發した三日夜以來警官二百名により附近及び赤倉一帯は警戒網を張られた【大阪特電】

今秋の御盛儀

御延期あらせられん

東宮殿下には十一月下旬御成婚式擧行の御豫定であつたが今回の震災で或る時期まで延期する旨侍臣まで御漏しになつたとの事で宮内當局は閣臣と協議の上兩陛下より何分の御裁可を仰ぐ事になつた【東京電報】

鎌倉其他の 皇族方の御動靜

御三方の外は御無事

五日鎌倉其他に在る皇族の御動靜は左の如し 既報御三方の薨去、賀陽宮妃殿下御微傷の外御避暑地危險區域中にあらせられし皇族は北白川宮王妃殿下(逗子)、竹田宮王妃殿下(赤倉)、良子女王殿下久邇宮御一家輕井澤、朝香宮、北白川宮各宮殿下方には何れも御無事に渡らせらる【東京電報】

閑院宮御無事

姫宮の御遺骸を護らせられて御歸邸

一時行方不明を傳へられし閑院宮殿下には四日午後七時御恙もあらせられず妃殿下と共に姫宮殿下の御遺骸を護らせられてタノウラへ(四字不明)に到着あり直ちに御本邸に入らせられた【下關電報】

朝鮮人の間にも 續々義捐金の相談

氏は牧師四十名と六日午後四時から……

……欣ぶべき現象である

パンの[illegible]

……の原料が二倍になつても矢張り從來の値でお賣りするつもりであります」と語つてゐた

横濱正金[illegible]

四日横濱正金銀行に三名の賊忍び入り二名は逮捕一名は逃走したが金庫の扉は閉されてあつた。【下關電報】

前日最高 二七、九……

一般鮮人は善良で 周到に保護する

政府公共團体で 此の際謠傳に迷ふな

【内務省警務局長發→警務局入電】

東京附近の震害に際し極めて少數の不良鮮人が暴行をなしたるものがある如であるが一般の鮮人は極めて善良で之に對しては政府公共團體等に於て極めて周到なる保護方法を講じ避難救護に努めてゐる 最も災害當時不逞鮮人のなした行爲に對して民衆と感情の阻隔を生じ爭論を惹起した事例は二三ないではないが極めて輕微なものである然るに此際誇大なる説を流布する形跡がある注意取締を乞ふ

佐紀子女王殿下 御遭難の刹那

殿下は御懷姙中で 吾妻博士が拜診中 突如同邸は破壊

由井ケ濱の山階宮御別邸にあらせられた武彦王殿下には追濱に御出掛けになつて居らせられる留守中同妃佐紀子女王殿下には御懷姙中であらせられたので吾妻博士を召させられ殿下の一室で御母君好子殿下(賀陽宮)竝に侍醫御附添ひ申上げ拜診仰付けられてゐる最中大地震起りし爲め同邸は破壊され佐紀子女王殿下には吾妻博士諸共梁に壓せられ御避難遊ばさるる隙もなく梁を離る三尺の個所で御薨去遊ばされた其際大妃殿下にも右の手に御負傷遊ばされた又島井前の別邸にありし松方公の薨去を傳へられてゐたが之れは全く誤報で地震と知るや二階梯子段の下に身を潜ませた折り家屋は倒壊したが一時間の後ち漸く救出され扇谷の川上別邸に避難し岸博士の應急手當を受けた同邸は令孫三郎氏と女中一名慘死した

松方島津兩公無事

一時行方不明を傳へられた松方、島津の兩公は無事なりしこと判明した【東京電報】

鮮銀支店災を免る

預金者皆困り抜く

東京市内の各銀行は三菱、鮮銀、勸銀等が燒殘つた外全部燒失したが預金者等は何れも現金を引出すことが出來ず郵便局も卅圓以下の拂戻にのみ應じてゐる【東京電報】

死者三萬負傷者十三萬

【内務省公表】

五日内務省發表東京の震災に依り死者三萬人負傷者十三萬人倒壊家屋三十五萬戸となつた【東京電報】

從業中の 女工全部壓死

富士紡績會社の惨事

五日沼津に達した情報に依ると相州足柄下郡では死者三千五百名を發見したが負傷者は無慮二千七百名に達するだらうと、同郡内の食糧は今後五六日を維持し得る程よりない状態である、又神奈川縣下川崎方面は東京電氣、富士紡績其他の會社工場及民家の大破壊約三千棟死者六百五十負傷者四千餘名を出した、六郷橋は中央からくの字に曲り三尺餘り低下したが墜落を免れた直隅の省線及び京濱電車兩鐵橋は橋脚に大龜裂を生じ危險状態にある、最も酸鼻を極めたのは東京電氣、富士紡績兩會社で逃げ場を失つた職工男女四百餘名は工場に從業中とて全部壓死し今尚發掘する事が出來ないと【沼津電報】

朝融王 御無事

箱根宮ノ下に御滞在の久邇宮朝融王殿下には御無事である【高崎電報】

葉山 御用邸 半壊

葉山御用邸は今回の震災の爲半壊した【高崎電報】

米艦六隻 品川灣に入港

米國驅逐艦一隻五日東京品川沖に大連より入港し同じく五隻の驅逐艦は馬尼拉から救援の爲五日朝入港した【東京電報】

救護を要するもの 日々一萬人に達す

青年團在郷軍人活動す

埼玉縣は東北、信越の關門であるから避難民は續々板橋、千住方面から中仙道奥羽街道を蹣い足を引摺りながら辿り行く様に蕨、浦和、大宮、熊谷の各所は日々一萬人以上の救護さるゝものがある青年團在郷軍人團消防組合の活動は頗る目醒ましいものがある日暮里驛より汽車に乗るものは窓と云はず屋根と云はず毛程の隙もなく乞食避難民で覆はれてゐる

避難者 大阪へ着く

横濱方面より最初の避難民日鮮人の多數入日二十四名を乗せた大阪商船ロンドン丸は六日午前大阪港に着いた

總房方面 被害狀況

五日戒嚴司令官發表＝房總半島方面は南方に行くに從つて被害甚だしく館山及北條町は死者一千名倒壊家屋一萬戸、木更津死者百〇五名倒壊家屋三千戸那古町死者千五百名倒壊家屋一萬五千戸にして銚子、九十九里濱より南方には大なる被害なし【大阪電報】

信越線(東京方面行)列車 は高崎以内は入る事出來ぬ

五日の信越線東京方面行列車は出動の軍人以外は全部高崎に下車せしめ高崎以外は一切入らしめない事に決定した【長野電報】

東京へ行く順路は

關西方面より東京に行くものは汽車にて沼津迄乗り清水港より乗船し横濱に入るを最も安全とし但し横濱より東京迄は徒歩の外に方法なし【東京電報】

電燈も水道も 二三日中に完備する

東京山の手一帯の電燈は會社の分は三日夜から市電の分は四日から送電を開始し水道は舊水道を利用配水するから二三日中に完全に送水が出來ると

大島は陥没せず

電信も通じ異狀なし

伊豆大島は通信不能の爲狀況知れず一時全島陥没したとの説があつたが電信も通じて異狀ない事が判明した又熱海沖合の初島が沈沒したと傳へられたが之は一部の陥落だけで異狀なし

各地の救援事業

御料林の木材を賜はらん

侍從を各地に遣はされ御慰問あり 今又民衆の應急バラックの建築材料に いとも畏し、深き御仁慈

聖上陛下には痛く罹災民の窮狀に御心を惱まされ曩に御内帑金一千萬圓を御下賜あらせられ、また四日は更に重野式部官を横須賀に龜井侍從を東京に各御差遣あり御慰問あらせられたが今回は全國各地の御料林より木材を伐採して東京近縣に下賜あらせられ主として、バラック樣の應急建築材料に充てしめるとの有難き御思召である【東京電報】

震災に依る 列車不通個所

五日午後九時京城鐵道局運輸課長より釜山驛に左の如く入電があつた五日午後二時現在の震災に依る不通ケ所は左の如くである

▲東海道線 御殿場以東
▲中央線 鳥澤淺川間
▲高崎線 開通(大宮を經て日暮里へ行ける)
▲東北線 古河栗橋間
▲常磐線 取手我孫子間及荒川沖土浦間
▲東武線(私線)久喜鷲宮間、館林長野間
▲駿豆線 全部

尚小運轉區間は左の通りである 沼津御殿場間、新宿八王子間、我孫子北千住間、品川日暮里間及池袋赤羽間……等は午前と午後と各々一往復蒸汽列車運轉『大宮日暮里間晝間のみ運轉夜間は川口町迄』

下田町は無事

下田町は一日海嘯に襲はれ漁船及び運搬船等五、六十隻波に浚はれたが人家の倒壊はなく僅に三百五十戸の浸水を見たのみであると

その儘郷里に居よ

暑休て歸郷中の學生は 上京しても只徒らに 混亂を増すばかりだ

【塚本内務次官談】

地方在住者が東京の親戚友人の身の上を案じ上京して來るものが少くない爲め、鐵道は非常の混雜を呈してゐる情に於て無理はないが食糧や宿屋の無い東京に出て來た所が徒らに東京の混雜を増すばかりで何等効果はない殊に夏季休暇の爲歸省して居る學生は當分その儘地方に滞在してゐるが善い。

救援艦縱横に活動す

竹下中將の聯合艦隊旗艦長門は横濱へ 大井第二艦隊の各艦は五日呉へ

震災の爲め急遽豫定を變更し救援に全力を注ぐことゝなつた竹下中將麾下の聯合艦隊旗艦長門は既に横濱に直航し六日朝横須賀着の豫定なるが其他大井第二艦隊に所屬の軍艦陸奥、霧島、比叡、由良、長良、名取、鬼怒の各艦は四日午後根據地を出發して五日午前呉に入港小林少將麾下の第三戰隊熊野、多摩は神戸に大井は大阪に何れも五日朝入港また飯田少將麾下の第二水雷戰隊北上以下の第一、二、三、四驅逐隊等は五日午前零時徳山發糧食其他を積込み横須賀に向け急行した【呉電報】

在横須賀港 軍艦無事

横須賀港在泊艦艇は全部無事である陸上避難者は艦艇に收容した【大阪電報】

佛國の救援

佛國艦隊は上海に在るコルベ號に對し救護事務に協力すべく横濱に回航方を命じた【大阪電報】

河野氏の義擧

河野町議氏は内地震災の大惨禍を深く同情し赤十字本部に救恤金として金二百圓を寄贈せり

食糧續々到着

食糧だけは心配なからん

大阪方面よりは六十萬石の米が遅くも七日夕迄に芝浦に到着の筈で約五日中に十萬石は確實に入荷し群馬、埼玉、栃木、茨城方面よりも小部分宛の入荷はある故市民の食糧だけは心配がない筈である【東京電報】

伊豆七島噴火

伊豆七島は目下盛んに噴火してゐる【高崎電報】

應急小屋掛に要する 杉松十數萬本下賜

皇室に於かせられては今回の震害に鑑し特別の御思召しに依り應急小屋掛に使用する木材を天城、三宅、其他金澤、山梨縣等に於ける御料林より伐り出し十數萬本の杉松を御下賜あらせらるゝことゝなつた【東京電報】

久邇宮家で 庭園を開放し 避難民を收容

一般富豪に對する反感募る

久邇宮家を始め各宮家には其後庭園を皆避難民の爲に解放させ給ひ更に御屋敷まで解放されたので避難民は孰れも感泣してゐる然るに富豪の大部分は門戸を堅く鎖して一歩も入れしめないので一般に反感の聲が高い

同情と義侠を喚起して 續々と集まる義捐金

府の義捐金四千圓に達す

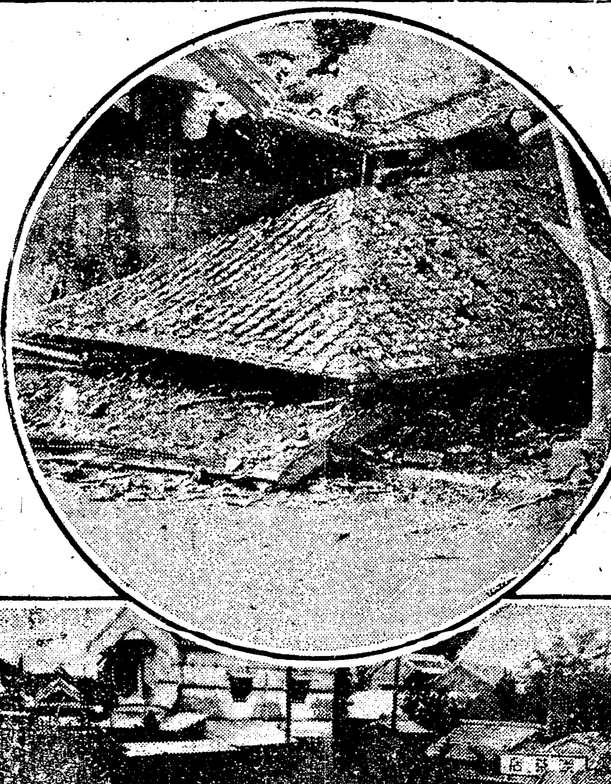
東京附近の震災に對しては内外人共に深甚の同情を表する所となつた事は既報の通りであるが我京城府に於ても罹災地方に對する義捐金募集を計劃するや府民の麗しい同情心と義侠心とは勃然として發露し或は義金を叩き或は此の擧に贊同する等實に國民性の美點を發揮して居ることそ共に意を強うする所である、五日府廳收扱ひの分を擧ぐれば 金百圓櫻井町定岡宮治▲金百圓龍山六榮會▲金十圓公平洞宮崎勝七▲金拾圓大島町越野彌一郎▲金七十六圓黄金町東京建物會社京城支店員▲金二十圓本町本郷嘉造▲金千圓旭町京城醫師會▲小計金一千三百十六圓 累計三千九百七十六圓

訂正 前號中理髪業組合金五十圓とあるは金百五十圓の誤り

内地震災義捐金

十圓 旭町一旭屋 小出文六
本町一
二百圓 山岸天佑堂
五十圓 長谷川町 山岸天佑堂店員一同
百圓 備前屋旅館
拾圓 同 備前屋旅館内 木村サラ
拾圓 同 原田ハル
拾圓 同 佐藤勝代
拾圓 同 永野ユク
拾圓 同 福永フサ
三十圓 長谷川文江
拾圓 岡崎町 勝 貞市
拾圓 京城菓子株式會社社員一同
拾圓 朝鮮製菓株式會社々員一同
永樂町本田病院
百圓 本田 建[illegible]
拾圓 日の出町一六 岡田利三郎
黄金町四の一九六
二十圓 [illegible] 川端 [illegible]
三十圓 本町 九一具服店員一同
二十圓 [illegible] 朝日 [illegible]
十圓 蓬萊町四五 中村 [illegible]
小計六百六十圓也
累計四千六百九十圓五十錢

訂正 六日夕刊本欄既報中遞信局修繕員一となりしは、遞信局修繕工一同の誤りに付き訂正す、



寫眞説明
【上】沼津市三嶋町明神前の家屋倒壊
【下】沼津市淺間神社の大鳥居

元山海岸通 高等御旅館 愛媛館 電話長距離 大一三番 一八番

女の身で 一千圓

震害地へ義捐

未曾有の震災に京城の各方面でも頻りに救恤方法が講ぜられつゝある一方、個人としても義金を醵く篤志家が續々と現れて本社に其取次方を依頼せらるゝ向が多い昨報の櫻井町太郎氏の如き熱心の篤志家であるが又五日一婦人の身で一千圓の醵金方を本社に依頼した人がある、それは黄金町七〇山名タキさん(四二)である、往訪の記者に對して子息松太郎氏は語る『寄附したのは私の母です、父は六年前に死亡しました、今私が家督を繼いでゐます、職業ですか……材木商です宗旨は門徒です、此度の震災は實に何とも云へぬ悲慘なもので同情に堪へませんから少しですが本社に御手數をかけたのです』

梅田驛前に

救護の設備

罹災民中大阪に來るものに對し大阪府當局は梅田驛前に相談所、救護所を設置し市の供給組合等に於ても極力盡力することにし、宿舍として取敢ず東島附近所を開放した

元山の發展策奈何（下）
咸鏡線全通の曉と魚市場の盛衰
明太取引市場設置の急

【元山】現在至急に解決して置く必要ある重要案件に明太魚取引市場設置問題がある、現在の水產物中明太魚は其產額に於て其の價格に於て主要なるもの〻一であつて其取引に依つて市況を賑はして居る事は多大なものである、然るに此の重要な

明太　魚に對して當元山は單に其の集散地であつて產地ではない故に咸鏡線全通の上に於ける遠き將來を慮かる時は元山は明太魚の取引に於て決して樂觀を許さない立場にある、即ち全通の上は現在の狀態に在つては之を強いて元山に經由するの必要は無い事となり、其產地たる新浦、端川、城津、淸津等の各地に於て直接取引せらる〻事となり元山市場は頓に寂れて來るであらう、此の事は苟しくも思を

將來　に馳する者の決して拱手成行に任す事の出來ない重大問題である、即ち之が防止策としては將來と云はず今日只今元山に設定せられたる明太魚取引市場（仁川に於ける米豆取引所の如き）を設立して明太魚の取引に對する拔くべからざる權威と實權とを把握して置く必要がある、生きたる實例は近く仁川の米豆取引所に在つて仁川は決して米豆の產地では無く單に一個の集散地である然るに早くより其取引所を設立して公定相場其他取引上の

實權　を握つて置いた故に如何なる時勢の推移があつても其取引上常に安全なる地位を占めて常に其產地である群山木浦、釜山等を凌駕して居るのである、之と同じく今元山に明太魚の取引市場を設置し置いて、公定相場は勿論取引上の實權と拔くべからざる慣習とを握つて置いたなら將來咸鏡線が全通しやうが其他如何なる推移があつても決して懼る〻事はなく常に優越な地位を占め將來漁業の發達と漁獲の增加と共に益々繁榮を來し從つて元山繁榮の主要原因となるであらう

現狀　に甘んじ將來の計を圖らず只成りゆきに放任したならば元山に於ける明太魚の取引は年と共に衰微し、やがては元山里の漁業も亡となり引いて鮮人の今日以上の窮狀を招くであらう。何れにしても漁の元山が從來の如く海を閑却し海に冷淡であつて繁榮を計らうといひ發展を望まうとするのは根本に於て間違つてゐる云々と言ふに歸したので、此の岩中氏の說に滿場一致共鳴し、將來一層水產方面の開發に努力する事に申合せが成つた由で、差當り商業會議所にも

水產　に關する調査部を新設する事となつた、尙ほ明太魚取引市場設置問題に關しては往年元山里在住鮮人側有志から設立認可を申請し總督府から府尹を經て會議所への問ひ合せに對し、會議所としては趣旨として結構なるも尙研究の餘地ありとの意見で、折角の鮮人側の申請も立消えになつた經歷あり然るに現在の事情は前記岩中氏の說の如く既に研究し盡され寧ろ時期に入り否寧ろ遲れたるかの感ある位で改めて商業會議所から之が設立認可を總督府に

申請　すべく目下交涉中で何れ遠からず申請の運びに至るであらう。何れにしても局面打開の必要ある現在の元山として官民各方面に亘り有力者が元山發展の爲め奮起し具體的活動を開始した事に付いては市民一般に非常に滿足し後援を期してゐる

行政統一案成る（一）
內容は課金＝徵收方法＝土地貸下規則＝建物規定等
現行規則と大同小異

【安東縣】安東多年の懸案たる行政統一問題も過般居留民會の議決一致可決と共に商業會議所及民團との折衝も著しく進捗し領事館も此間の運速を考査し之れが實行期を十月一日と指令せるは既報の通りであるが其後統一後に民團は大體に於て過般交換せる覺書を基礎として細目協定の步を進め滿鐵本社地方事務長は所員を督勵して之が一日居留民團と相往來し日領事館及官有財產管理部等の意見をも參酌し事務細則の草案中であつたが此程に至り漸く成案を見たるやにて過日滿鐵本社地方課員は既に成案を攜へ去る一日本社の上本社幹部の同意を得て第二回協議表の筈にて該原案は豫め民團及領事館側の了承を得たるものであつて本社幹部に於て多少の取捨あるべきも骨子に於て異議なきものと認めらる〻が今細目の內容に就き探聞する所に依れば大體に於て課金及徵收方法、土地貸下規則、建物規程等先づ居留民團及官有土地管理會の現行規則を基礎とせるもので殆ど大同小異のものと見做さる〻が今其概要を示せば左の通である

一、公費の賦課徵收

一、營業者に對する十二年度戶數割は民團の戶別課金に營業課金若くは雜種課金の內料理店宿屋業飮食店湯屋理髮業代書業貸席業遊藝業に對するものを合せ一本として賦課徵收すること

とし一人の合計年額七圓二十錢未滿のものは賦課を免除すること

二、勤勞所得者に對する十二年度戶數割は民團の戶別課金の等級課額を其儘踏襲し三十二等以下を免除すること

三、雜種割は藝妓酌婦仲居遊藝師匠遊藝稼人劇場席人力車自動車自轉車乘合馬車荷積馬車荷車飼犬とし民團の等級標準及課率を踏襲すること

四、大正十三年度開始迄に移管區域居住者の資力を附屬地居住者の調査程度と同樣の方法にて調査し其結果算出の賦課額にして附屬地居住者の賦課額と大差なきときは可成十三年度より双方の統一を計り若し尙著しき差違あるときは尙漸進主義を執る事

五、支那側市街居住者の負擔に就ては從來民團には事實一等宛官有地居住者に比し降下しあり自轉車飼犬に對する雜種課金に付ては取捨する所なし右振合を踏襲すること

六、民團課金中戶數割とすべきもの〻納期は年四回又は六回に分納せしむるものと每月徵收するものあり各課金の單一なる戶數割には以上納期と同一とする要あり十二年度に限り中間の年六回に分納（下半期分は三回分納）せしむること〻し十三年度より年四回に分納せしむること

七、雜種割の納期は十二年度は民團の例に依り十三年度よりは會社の例によること

八、民團課金（土地建物貸下料使用料等共）は協成、滿洲、實業の三銀行をして取扱はしめあり移管後も總額方民團の希望に付會社の事情の許す限り之を繼續すること

馬山府の二大事業補助申請
舊馬山の市區改正と水產物陸揚場の設備

【馬山】馬山府に於ては昨年度來未完成の衞生的社會的施設に就き小規模事業は府の財力を以て着々實行し本年度中には殆ど其完成を見る豫定である然れどもこれは府施設としてはほんの枝葉の問題であつて馬山府には猶古く民團當時より懸案となり又事業の中途にして中止せられて居た馬山將來の發展上殊に朝鮮鐵道慶南線の工事進捗に伴ひ一日も忽諸に附すべからざる大問題が三つあるのである曰く上水道の設置、市區改正、水產物陸揚場の設備是である而して此三大事業を一時に完成せしめむとするは財政の貧弱なる馬山府の財政にては到底不可能事に屬し且つ上水道の設備は馬山が比較的水質良好にして其何處を掘鑿するも淸水湧々として湧出するので問題は政府事業として朝鮮鐵道會社の設備と相俟つて他日の問題となすを得べき關係あり依つて府に於ては大正十三年度より三年繼續事業として先づ舊馬山の市區改正及水產物陸揚場の設備をなすことを決定し今般地方費補助の申請をなすこと〻なつた市區改正に就ては新馬山は元各國居留地の地域を包含し古く居留地會及民團に於て市街地施設に巨額の費用を使用したる關係上殆ど完成の域に達して居るが舊馬山は在來の儘で屈曲凸凹甚だしく車馬を通ずるに由なきもの大部分を占め又下水の設備は全然放任の狀態に在るを以て衞生上の危險極まりなき次第である昨今鮮鐵工事の進捗に伴ひ內鮮人の移住するもの日々多きを加へ隨所に店舖住宅の新築を見るに至り此儘自然の發展に委せ放任せんか舊馬山一帶は地價暴騰し爲めに將來市區改正を倍々困難ならしむるものがあるので此際府は斷乎として遂行せざるべからざる場合である又水產物陸揚場の設備は馬山は南鮮に於ける天與の良港たるに拘らず從來何等施設がない唯著しく南方に偏せる地區に小規模の設備あると舊馬山に一私人が築造せる陸揚場あるのみである而して舊馬山に於ける水產物（重に鱈十億）の水揚高は年額約二百萬圓に上り將來鮮鐵線の湖南線に向つて開通すると共に倍々增加を豫想せらる〻ので本施設も亦馬山として緊下の急務である而して此二大事業に對する工費概算は市區改正が十三萬五千圓內半額即ち六萬七千五百圓は國庫補助、三萬圓を地方費補助とし府に於て三萬七千五百圓を負擔し、水產物陸揚場施設は約十五萬圓を要し國庫より四萬圓、地方費より三萬圓の補助を受け、府に於て八萬圓を負擔し此一時負擔に堪へずと認めらる〻金額は八萬七千五百圓一般歲入、埋立地賣却代金、土地增加稅を財源とし十五年賦償還の起債をなす計畫である

富平水利事業狀況
蒙利面積四千町步
大正十四年に完成

【仁川】富平水利組合は本年四月九日認可を受け起工したが其區域は京仁線鐵道素砂富平兩驛北方（京畿道富川郡吾丁面外三面金浦郡高村面外一面）に展開せる大平野で南北約四里東西約一里に亘り面積約四千町步此耕地面積三千六百町八反步之に灌漑、防水、排水の諸設備を施す爲に總工費約三百餘萬圓を要し組合長に松山常次郎氏副組合長に李啓鎭氏之に當り理事に三好鱗造技師長大木官平出納役酒井勇一氏之に任じ極力其經營を督策しつ〻ある之れが事業費其他は左記の通り又工事は大正十二年六月十六日より向ふ二個年內に完成を期する筈である

防水設備　として金浦郡陽西面開花里の山麓より同郡高村面鐵湖里東端に至る現在の小防水堤を增築し尙鐵湖里東端に至る現在の小防水堤を增築し尙鐵湖里西端より高村面新谷里の東北端淡江沿岸山麓に向ひ大防水堤を新設する計畫である

排水方法　としては耕地の中央を南北に屈曲縱貫する堀浦川及支流の改修を行ひ流通を良好ならしむると同時に現在堀浦川吐口附近は地質泥土にして排水樋門の位置として極めて不適當なので江華海峽に通ずる斷面の七百八十間の地點を附替起點とし金浦郡高村面新谷里の東北端山麓に向ひ改鑿し東西山館の兩大水路と共に其終點に大排水樋門を設置し地區內の惡水を淡江に排除し又堀浦川は舟揖の運送にも兼用せしむるものである

灌漑水は　排水樋門附近上流に三十八吋ポンプ六臺を据付け內二臺は灌漑專用とし四臺は排水專用とす而して此動力は千五十馬力にして京城電氣會社より電力の供給を受くるものとす）漢江の濁水時と雖も差支なく揚水し東西の二幹線用排水路に送水するものである（最大揚水高二十四尺とす）一般組合の情況は概ね農民の理解幼稚で如何に水利事業の有益なる所以を說示するも更に耳を藉さず單に目前の利益のみに拘泥して水路其他工事上必要な土地の買收を行ふに當り容易に纏まらず荏苒時日を費し工事の遂行上遲延を來す等其苦心は一方ならざるものがあつた斯くの如き一般の智識理解の程度が今一段向上したら事業上至大の効果を齎すであらう

大田夏季金融

【大田】大田殖產銀行支店の調査せる今夏の金融經濟の狀況に就き秋吉支店支配人は語る一年中最も閑散なる時季は夏季である事は申す迄もないが現今の不振なる財界は何時復活するや計り難いのであるが昨年秋頃より多少景氣付いた感あるも目下のところ何處も現狀を維持せるのみであるが我銀行界では徒に貸出が增すのみで貸取引の如きは少額の受拂に過ぎない從つて預金に於ても各種に著しき變化なく今のところ堅實に行はれてゐる、昨年夏季の金融取引と今夏と比較するに著しき變動を見ない晚春より初夏に亘り一時滿洲粟の輸入盛に行はれ亦東拓の主に農作者に融通されたる貸金貸付等の爲めに一部分の取引盛んに行はれしも昨年程ではなかつた爲め一層閑散を增したのである茲に昨年と本年との金融取引狀況を比較すると大略右の通りである

爲替受拂高

大正十二年	受入	拂出
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]

資金貸出高

大正十二年	
五月	一九八、〇六六圓
六月	一二一、一六四
七月	九二、九四四

預金高（各種）

大正十二年	
五月	五五九、〇四〇圓
六月	五二三、一九〇
七月	四七一、四三一

爲替受拂高

大正十一年	受入	拂出
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]

資金貸付高

大正十一年	
五月	一九四、九六二圓
六月	二三二、一八一
七月	四七八、一二一

預金高

大正十一年	
五月	五一三、八八〇圓
六月	五四八、六九六
七月	四九五、八二三

關東地方の大震災と鮮滿各地方の赤誠
罹災者救濟の爲め各團體蹶起して當る

釜山　關東の大慘害救援の爲め募集につきては既報の通り六日午後二時から釜山府廳に於て府協議會員、學校組合議員、各銀行會社代表者、各宗寺院代表者、在鄕軍人會幹部、修養團各新聞記者其他有志の會合を催し豫め香椎商業會議所會頭、府尹代理飛鋪理事官其他の合議により作成された原案により協議を進めた結果萬場一致を以て左の各項を決定した

一、府廳商業會議所釜山日報社、朝鮮時事新報社を發起者とし府廳に事務所を置く事

二、醵出金額は五十錢以上とし一圓以上の醵出者は兩新聞に掲載し領收證に代へ一圓以下は取纏め最寄代表者名にて兩紙に掲載する事

三、募集期間は九月六日より十五日迄の十日間とする事

四、義捐金の處分は內務大臣に一任する事若し募集期間內に總督府に於て全鮮に涉り取纏め方法內定せば總督府に一任する事

五、募集の方法は各町總代在鄕軍人會に於て直接其任に當る事

大邱　大邱府所在の各中學校小學校及普通學校の各學校長及び古市道視學は四日午前十一時より大邱府廳樓上に於て緊急會議を開き各學校の生徒及兒童より慰問袋募集の件を協議したが議決異議なく之を即決し直ちに其趣旨を生徒兒童に通じた處何れも滿腔の同情を寄せ目下各校に於いて夫々募集中であるが兩三日の內に之を取纏め朝鮮民報社の手を通じて罹災地に送附する筈

群山　東京大慘害救援の爲め總督府が東京に白米一萬石を回送するので總督府施設局三井技師が四日來群し全北道廳から松本內務部長來會し共に其買收に付て群山米穀組合幹部と協議を遂げた總督府救援米一萬石の內群山精米商業者の引受數量は五千五百五十石で八日迄に全部を調へ同日入港の郵船昌慶丸に積込み即日東京へ向け發送する筈である

大田　大田郡庶務課では今回の震災に際し之が罹災者を救

に送附する事を決議した尤も義捐金は來る十五日迄に取纏め衣類は八日迄に取集めて送附する筈であるが八日は早朝より當地高等女學校生徒の後援を求め一齊に衣類の取集めをなす由

全州　全羅北道では東京其他關東地方の大地方震災罹災者救濟の爲日本赤十字社並愛國婦人會全州支部では官民一般特志者より寄附金を募集する件に付四日午後二時から道會議室に官民各代表者の集合を求め協議する處があつたが其結果は赤十字社並に愛國婦人支部を通じて之れに各委員其他有力家の寄附を募ることにし尙本道各郡より白米一千石約四萬圓以上の現金を募りたいと云ふ知事の意向であつた一兩日中に府尹郡守を招集して懇談を遂げ之を協議し各郡に金額を割當ること等を語り而して各郡又再び全州でも集會して各町に割當を爲すことにした尙戒嚴令中は成可く嚴に集會の如きは當分遠慮したしとの議も出た

元山　千古未曾有の大震災に依る東京を中心とせる各地罹災同胞の慘狀に就て元山府に於ても五日午後一時より府協議會議室に官民有志協議會を開いて下相談する處あつたが何れ一兩日中に更めて府內公職者は勿論內鮮官民外國人等多數の參集を求め具體案を定め罹災救濟に努力する事となる筈である。

安東縣　母國大震災に關しては當地官民有志間では既に屢々之につき之れが救恤應援方法につき協議中の所恰も去る四日滿鐵本社より當地方事務所に宛て『若し安東地方に於て罹災地に送るべき救恤品あらば滿三日內大連港を出帆すべき長崎丸の宰便を以て輸送すべし』との急電に接したので好機逸すべからずとなし直に同日午後より富田領事、荒川民團長、岸本地方事務所長、內藤採木公司理事長其他各官民有志數十名と地方事務所に會合の上大協議會を開き即時に母國慘害救援會を組織し差當り第一回の慰問品として白米百石アンペラ三千枚を輸送する事に決し引續き同會主唱の下に義捐金並に慰問品の募集に著手すべく決議し極力各方面に向け直接行動を開始し以て速かに救恤の本旨に副はむこと〻し即時大活動を開始した

木材豫約を取消して
在庫品全部を提供
「安東木商の準備成る」

【安東縣】過般の大震災に關し當地採木公司並に材木商組合が一齊に蹶起して建築用材木の大供給を企劃し以て國難に臨せんと目下熱急協議中なるは既報の通りであるが時恰も關東地方にても非常手段として食糧木材等の徵發計畫ある際寧ろ之と相策應して機宜の措置に出づべしとの意見もあり之れが爲め金井商議會頭は去る四日朝富田領事採木公司木商組合とも協議の上折良く署長會議列席の爲め關東廳に出向すべき南安東署長をして右の意見を齎さしめ關東廳の回答次第大活動を開始する準備既に成つたが木商組合は此際應急の處置として一般の豫約注文を取消し在庫全部を提供すると共に各製材工場は一齊に全能力を擧げて急に備ふべく又採木公司側も有事の際とて一大決心の下に原木供給の任に當る方針であるが一面一般木材關係筋は此一大不慮の災害發生を好餌として密に買占め的奸商の入込まんも計り難しとなし若し斯かる不德漢の現る〻が如き事あらば直に一蹴すべしと密に內部の結束を固めてゐる

賣買建米解合

【群山】群山米穀商組合は既報の如く四日評議員會開催の結果東京慘害の影響を考慮し四日から市場立合休止を斷行したが別報總督府救濟米引受の關係で組合幹部熟議の末三日迄の各地買建米の總解合を敢行した

留學生父兄大會

【大邱】大邱府內より東京へ留學して歸來せず今回の大震災に當り消息不明なる學生は約二十六名の由なるが是等父兄は其の安否を氣遣ひ四日午後一時より達城公園前朝陽會館に父兄大會を開き其善後策を講ずる處あり何れも其旅費を共同出金して一名の代表者を上京せしめ其安否を探る事に決して散會した

統計展覽出品

【光州】總督府にて十月十五日より廿五日迄京城景福宮內で開催の統計展覽會へ全羅南道より出品する統計三十五點は左の如し

第一類

一、各種統計圖
一、面經費膨脹並文化發展比較
二、全羅南道公立小學校進展一覽
三、全羅南道公立普通學校進展
四、全羅南道鑛工產額累年比較　一
五、全羅南道私營森林累年比較　一
六、全羅南道農業統計　一
七、同　畜產現況　一
八、同　棉作統計　一
九、同　水產統計　一
一〇、全羅南道國稅（直接稅間接稅）消長表　一
一一、同　稅金の消長表　一
一二、同　金融機關係貸出金累計年比較表　一
一三、同上預り金累年比較表　一
一四、警察上救護表　一
一五、犯罪件數檢擧件數比較表　一
一六、醫療機關表　一
一七、傳染病關係表　一
一八、全羅南道重要農產狀況　一
二、各種統計表
一、「コンマ」と「ポイント」と區別したる表　一
二、和漢數字と亞刺比亞數字と比較したる表　一
三、外國內國及其他に關する統計に關する定期又は臨時刊行物
一、全羅南道人口統計　一
二、同　道勢一班　一
三、商工概務一班　一
四、產業大勢　一
五、教育及宗教統計　一
六、米の全南　一
七、全羅南道の農業概況　一
四、全羅南道統計事務取扱規程　一
五、統計宣傳用ポスター
一、一般宣傳用ポスター　一
二、面宣傳用ポスター　一
六、統計講習會講演筆記　一冊
七、稅務統計寫眞帳　一冊

第二類

各種施設に關する事項　一冊

元山高女敷地處分
變態的決議の下に
原案通り決定した

【元山】既報の如く問題となつて居た元山高女の敷地處分問題は組合會議に於て決議を保留されたが此問題は改めて三日午後一時から開かれた會議に附議された一般の空氣としては既報の通り公共事業の爲とは言へ現在の元山學校組合の經濟狀態としては敷地處分の價値あるもの（敷地のみにて）二萬五千餘圓を一萬五千圓にて處分するは到底忍ぶべき處にあらずと特に今春の改選に依る新議員は極力反對し土地の交換問題其他之に代はるべき案を提げて原案の撤回を希望したが元來此の問題に付いては第一に府協議會員の協贊し居る事であり學校組合側に於ても議員に諮るの時機無かりしのみであつたと云ふ行懸りもあり議論紛擾の上新議員中二三氏及び舊議員中一二氏は精神の上に於て飽迄も反對にして從つて本問題に付ては責任を負はないとの條件で決議に入り頗る變態的決議の下に漸く原案通りに決定し敷地のみを一萬五千圓にて府が買收して既定の施設即ち圖書館を設け校庭は公園として設備を加へらる〻事となつたもので府へ讓り渡したのは前記の通り敷地のみであつて建物は凡て依然組合の所有に屬し何れ之が處分方法は更めて審議せらる〻筈である。

大邱基教紛擾
仲裁團活動

【大邱】大邱米國北長老派の宣教師と是を排斥せんとする鮮人牧師派との間に紛爭絕えず何方の不幸起りだしければ之を仲裁せんと蹶起したる鮮人紳士にして慶北道評議員[illegible]校長たる金宣鎬氏を中心とする仲裁團體は四日午後一時より大邱南城町敎會に集合して種々協議する處ありし由なるが双方の確執は意外に甚だしきを以て容易に其仲裁を容る〻が如き事なかるべしと

杜撰な豫算
非難の聲高し
寄宿舍工事無期延期か

【大田】大田學校組合では本年度豫算に計上した高等女學校寄宿舍の工事費中其の國庫より受くべき補助額が計上豫算の三分の一に削減せられたので新築すべき寄附金は自然其工事費に不足を生ずるに至つたので無期延期することになつたとのことであるが其責任は道にあるか組合にあるかは別問題として斯かる杜撰なる豫算を編成せしは一大失態と言はねばならぬ當局の改造は大田に於ける一大急務であると批難の聲が高い

天安電話增設

【天安】天安電話增設工事は去る八月末より着手したが本月十日頃迄には完了の筈である今回の增加數は二十五口である

安東少年野球大會

【安東縣】安東少年野球大會は去る二日新設グラウンドにて當地滿鮮時報社主催の下に開かれたが劈頭新義州ピー組對安東第二小學校は安東側善戰務めたるも年齡と體格の差は如何ともなし難く遂に新義州に名をなさしめたので安東第一小學校組は本校の名譽を雪ぐは我れにありと計り奮然起つて猛打擊戰して先づ新義州ピー組を屠り續いて新義州エー組對安東第一小學校組となり大接戰の結果優勝旗は安東第一校の手に歸した

學校管理者豫選

【平山】平山郡溫泉里學校管理者を溫泉里方面より選出する必要ありながら候補たるべき人が一身上の事情にて應ぜず之が爲め先月來地方有志集合をなし豫選した處上原長三郎氏十一票北尻萬之助氏四票川口三郎氏四票石田氏一票で最高點の上原氏に依頼する事となつた同氏は郵便所長其他に關係あり職務から遞信局に兼任認可の申請をした（天安）

平壤慈惠記念式

【平壤】慈惠醫院に於ては五日午後四時より同院大廣間にて開院十三周年記念式を擧行し十年勤續職員の表彰式あり及川醫官村野藥務囑託の二氏が表彰された（平壤）

酒造同業組合總會

【馬山】馬山酒類同業組合は三日午後一時より馬山自動車株式會社樓上で定時總會を開き大正十二年度酒造年度の豫算を附議可決し次で役員改選を行ひ組合長西田木德市氏副組合長に永武熊次郞氏選擧せられ就任した

平北河川堤防實測

【義州】平北道土木課では河川堤防實測の爲め課員を五班に分け定州、博川、白馬、龍岩浦、三橋川柳草島方面に出張せしめた

會議所新築公入札

【大邱】新築大邱商業會議所新築工事の公入札は三日午後一時より同會議所內に於て執行開札の結果二萬二千九百圓にて大田組の元請負者太郞氏の手に落札せり不日工事に著手し來る十二月末日迄に落成せしむる契約なりと

壽町公設市場開始

【平壤】昨年の大水害の爲め久しく休業中であつた壽町公設市場は此程應急の修復も漸く出來大消毒も濟んだので大に內容を改め五日より花々しく大賣出しを開始した

水害義金交附

【淸州】淸州郡では西部方面水災罹災者救恤の爲去月來主催で篤志家の義捐金募集中の處其收支決算金六十七圓二十六錢及川村道知事特志義捐金三圓は道廳官房に全部手渡した尙衣類の募集は愛國婦人會が同一の目的で慈善活動寫眞會を催したから之に讓つて中止する事にした（淸州）

水害義捐金發送

開城郡各宗協會に於て北鮮地方水害義捐金募集中の處內地人側に於いて金額二百二十圓募集したるが之れを分して平安南北道知事宛去る三十一日發送した（開城）

元南鐵重役の動靜

【馬山】元南朝鮮鐵道株式會社々長阪田文吉氏及同專務取締役土屋新兵衞の兩氏は九月一日私鐵合併効力發生と共に一時中央鐵道に合併の形式となり各代表集合事務引繼の爲め來鮮し調印終了後兩氏は晉州、全州、光州、麗水へ向ひ馬山を巡視するの豫定であつたが今回の大震災の爲め豫定を變更し急遽東上した

樋口校長轉任

多年[illegible]教育の任に當り令名のあつた兼二浦普通學校長樋口好太郞氏は今回黃州普通學校長に轉任を命ぜられ七日正午發列車で赴任其の後任として鎭南浦普通學校長田邊夢驛氏が六日經列車で著任した（兼二浦）

柴田一能師講演

【鎭海】鎭海佛敎婦人會では四日の夜を卜し目下妙法寺に巡囘中の日蓮宗管長代理全鮮特派布敎師柴田一能師を招聘して一夕の講演を催した演題は現代思想問題と佛敎大衆と云ふのであつた（鎭海）

片庭巡査へ弔慰金

【新義州】平北道水害の際殉職した龍岩浦警察署勤務片庭巡査に對し今回總督から百圓警務局長から五十圓を遺族弔慰金として贈られた

◇中島氏開業　大田警察署警部たりし中島瀨氏は曩に辭職辯護士開業認可の申請中であつたが此程許可せられたので春日町一丁目に事務所を設け開業した（大田）

地方人事

▲齋藤全北道警察部高等課長　東京地方の慘害視察の爲め二日出發（全州）
▲石本忠北道財務部長　上城中の處四日歸廳（淸州）
▲富士平平氏（大正無盡社長）內地に旅行中の處四日歸田（大田）
▲高橋牛太郞氏（慶北學務課長）朝鮮教育會に參列の爲め五日京城へ（大邱）
▲久米佐一郞氏（慶北米豆檢査主事）金泉へ出張中の處五日歸任（大邱）
▲錦織足喜代氏（新義州府尹）五日義州へ生田知事訪問即日歸任（新義州）
▲加藤銀次郞氏（鴨日社長）同上
▲中井廣造氏（新任義州稅關出張所長）五日新義州稅關から著任（新義州）
▲牛島恒久氏（平壤航空隊中隊長）連絡飛行械熟の爲め來邱小山旅館滯在中（大邱）

資本金 壹千五百萬圓　積立金 金貳百拾六萬圓
株式會社 十八銀行京城支店　京城府本町二丁目　電話本局六〇一〜四
同　新龍山支店
同　龍山出張所
銀行一般ノ業務ハ勿論八精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

內科 胃腸病
石川醫院
京城本町一丁目

特徵
京日特撰 靴
ボックス皮製牢固ゴム底襞にして特に底皮に木皮を使用したるに依り底換に際しゴム底との取換へなり自由にして他品に比し數倍の耐久力を有し經濟價値無比なる特色を有す
東京內田特製（實用靴）
黑ボックス皮 編上靴 五圓
同 短靴 四圓五十錢
黑光エナメル付 編上靴 五圓五十錢
同 短靴 五圓
チョコレート色ボックス 短靴 五圓
送料一足 四十錢
御注文の際は（足袋の文數）（靴の文數）特に御明記御通知下さい
京城太平通 合資會社 京日代理部　振替京城三〇〇番　電話光化門四二三〇番

（內科）（外科）岩田病院（電話陸入）
附屬 沃度注射院　東京枚野沃度研究所指定
正五位勳三等功四級 岩田末彥
京城長谷川町 電話二六二〇

京城旭町二丁目八番地
外科 皮膚科 瀨戶醫院（電話本局二四九八番）
瀨戶潔

朝鮮銀行　總裁 美濃部俊吉
資本金 八千萬圓
拂込濟資本金 五千萬圓
積立金 壹千七拾九萬圓
預金、貸付、割引、爲替及其他ノ一般銀行業務ヲ取扱フ又朝鮮ニ於テハ日本銀行代理店ノ事務ヲ取扱フ
本店 朝鮮京城南大門通
支店出張所 內地 東京 大阪 神戶 下關 / 朝鮮 釜山 木浦 群山 仁川 元山 平壤 新義州 / 滿洲 大連 奉天 長春 哈爾濱 / 支那 上海 天津 青島 / 米國 紐育 / 其他內外國要ノ地ニ爲替取引先有之候

朝鮮總督府專賣局製造
食卓鹽
特約店 釜山 あづまや　木浦 仁川 中村嘉
京城 池尻　群山
發賣元 京城 富田商會
特約店 平壤 桑田　淸津 元山 小山
新義州 貝沼　鎭南浦 赤岩

罹災者へ衣類を寄贈
有吉夫人の溫かい心
まるで戰場のやうな總監官邸

有吉政務總監夫人は內地震災者の慘狀に深く同情し罹災者は何れも着衣の用意なく寒さに向つて來るので一時も早く衣類を調へて寄贈することゝなり愛國婦人會本部常務委員は六日午前十時同官邸に集ひ大急ぎで裁縫に取懸つた同日總監邸を覗いて見ると庭に面した大廣間一ぱいに切地を擴げ裁ち縫ひつゝまるで戰場の樣な騷ぎ其中で總監夫人も一生懸命に針を運んでゐた縫物は出來上り次第直に災害地へ向け發送すると

仁川でも 愛國婦人會

仁川支部委員幹部並に愛國婦人會幹部は六日午後一時府廳樓上に集り東京横濱地方大震災のために慘めな狀態にある人々を救はんとて相談會を開き衣類其の他の日用品を取り集めて寄贈することゝなつた(仁川)

義金募集の 托鉢行脚 仁川でも實行

關東地方大震災のため仁川の佛教各宗寺院聯合會は同胞救濟の義俠に訴へて六日から十日迄五日間街々を夜七時から各市內を練ふて托鉢を行ひ喜捨金全部を救濟の資に充てる事になつた猶十一日夜は東本願寺に於て各宗聯合罹災死亡者のため大追弔會を修行すると(仁川)

平南へ救恤金下賜
米田知事から御禮言上

平安南道の水害に關し加藤侍從を御差遣あり同侍從は親しく狀況を視察の上歸途に就いたことは已報の通りであるが其後兩陛下より更に罹災者救恤金一千九百圓御下賜の御沙汰に接したので米田知事は今更の如く皇恩の優渥なるに感激し五日取敢ず御禮の言上方を宮內大臣宛電請した(平壤)

天機奉伺

忠清北道知事朴重陽氏は今回未曾有の震災に對し恐懼措く處を知らず謹みて天機並に御機嫌を伺ひ奉る旨の電報を御奏方を宮內大臣に依頼したが是と同時に李王世子、同妃殿下の御無事を御喜び申上る旨の電報を王世子殿下へ發した(淸州)

二機無事歸還 五日平壤へ

平壤太刀洗間の交互飛行の爲め大邱迄飛翔した平壤飛行聯隊の乙式一型五四二號、五四三號の二機は其後東都地方大災害に依り內地への飛行は中止され五日午前九時十分大邱發午後零時十分無事平壤に歸還した(平壤)

猛火丸の內を襲ふ(東京の震災)

伊豆地方
正月から不思議だらけ 今度の大地震の震源地と目されて

居る伊豆海岸には今年の正月から不思議なことが續發した海蛇は何時も土用時に伊豆海岸へ來るのを常とするに正月中に多數やつて來たテン草は無二の豐年であつた此豐年には何時も凶兆を伴つてゐたが果して左うであつたそして鰹が一匹も取れなかつた、海水浴には平年にない樣に死亡者、溺死者を出した之等は皆寒暖潮流の激變から來るもので何うしてこんな激變が在つたかを研究したら嘸合に面白いかも知れないとサンフランシスコ領事の伊豆出身の人が曾て語つた震源地は矢張り伊豆大島を去る六マイルの海底にあつたらしい又サンフランシスコの地震には其整理に三ケ月を要したが日本では何う行くか可なり心配である

靈前で大演說
哀みの席上にさらけ出された 浦項漁業事件の一面

慶北迎日郡迎日灣內に於ける梅本庄太郎對岡本利八兩氏の漁爭に因をなし遂に浦項警察署は其事件を漁業令違犯として定置漁場の漁網を差し押さへたと云ふので從來新聞は盛んに浦項警察署の專横を誹謗するが如き報道を掲げたが其筋の辯明する處によれば

漁場の實地檢證をしたのは去る八月十八日で當日浦項署の警官は梅本、岡本の兩人に對し漁網及び漁具を撤退すべく命令を下した兩人も官憲の命令に從ひ漁夫二十餘名をして自分等の手に於て漁網漁具を撤し二十日浦項署に持參したもので官憲の手でロープを切斷した事は絕對にないと稱して居るそれかあらぬか、一方の梅本庄太郎は宿痾の爲め久しく病褥にあつたが今回の事件に際し遂に容體急變し去月末遂に死亡したので九月一日午後一時中鐵浦項線の最終點馬山驛前廣場に葬儀を設け盛大なる葬式を舉行した所參列者の一人なる同地の漁業家早田仁之助氏は死者の靈前で左の如き大演說を試みた

梅本氏の死去は洵に氣の毒である梅本氏が生前に於ける我が慶北漁業界に盡瘁したる功勞は十分に認むる、何人と雖も是を否認するものはあるまい、而し梅本氏は生前に於て頗る横暴であつた、今回のみならず從來浦項警察署が漁業令違犯として梅本氏を檢舉したる事は極めて輕微の犯罪のみであつた謂はゞ呑舟の魚を逸したかの遺憾がある、亦近來今回梅本對岡本兩氏の漁業令違犯問題を捉へ來て浦項警察署官憲の横暴を鳴らす新聞紙があるが彼等は特に梅本氏の恩顧を受けたるもの〻所爲である自分は事を斷言するに憚らぬ、今回の事件に就て其の輿論の存する處を知るべく迎日灣沿岸多面多洞の漁村を訪問して其の意見を徵した處皆異口同音に浦項警察署の所置は正常の所置であると云ふ事に一致して居る會葬の諸君以て如何となす云々

この演說に對しては會葬の一同は梅本氏の遺族に對しまことに氣の毒に堪えぬと一言を發するものもなかつたが葬式からの歸路に於ては三々五々私語して早田仁之助の演說に共鳴するものが頗る多かつたと(中浦項)

罹災者へ贈らうと 裁縫に忙しい夫人達

罹災鮮人は 極力援助する
朝鮮銀行支店でも 特別に援助してゐる

朝鮮總督府出張所は朝鮮人及台灣人の罹災者に對し極力救護に努めてゐるが朝鮮銀行及び台灣銀行も鮮人及台灣人の罹災者に對し特別の援助を爲しつゝある(大阪電報)

東京行は當分困難

鐵道で東上の途中にある鐵道局稻田事務課長から左の如き入電があつた此の際の東上は頗る至難である、と、昨夜十時名古屋發今八時半長野に着いた、江尻沼津間の連絡は上越線に依る外はないが名古屋には乘客溢れ漸く乘つたが十四時間立ち續けした儘一睡もせず車窓は閉ぢないから隧道毎に熱風煤煙の爲息つけず乘客は停車驛毎に嘔吐し又は窓から乘込む事態などは顧みられず亂雜を極め此の上なく此際當分朝鮮よりの東上は困難と考へられる

野球戰延期

來る九月十日より開始の筈であつた各官署野球チームリーグ戰は中止する事となつた

災害地からの電報
六日から到着するやうになつた、親戚や知友の安否も今に判らう

東京大阪間の電線は卅九回線の中五日に至つて二回線だけ開通を見たが何れも通信能力不完全で完全なる受信が行はれない六日當地遞信局が發表した所に依ると朝鮮各地から災害地へ向け發する電報は緊急官報に限り私報は依然として受付けられない然し災害地に在る罹災者が朝鮮各地に在る友人知己親戚へ向け罹災に關する通知例へば其安否とか移轉先とかを通知する電報は六日から無料で災害地の郵便局で取扱ふ事になつたのである故に此際災害地に在る罹災者が此取扱方の開始を知悉したならば其安否等を先方から電報して來るものが續出するに至り今迄氣遣つて居た安否も判る事であらう

麥粉や罐詰を 買占る支那人
場末の小店まで漁る

內地の災害で諸物價昂騰の氣配が見え始めるや府內在住支那人は一早くも麥粉、罐詰其他の食料品の買占めに從事し場末の駄菓子屋、小賣店までも漁り廻つて居るが此中には奉天あたりの大手筋の手先もあるらしい模樣である尙市中の小賣價格は此一兩日來何れも一齊に上向いて來たが中には不當に物價を吊上げて暴利を貪る者も少くないと云ふ國家の一大非常時に際して暴利を貪つたり買占めをしたりする奸商は當局に於て嚴重に取締る必要がある傳家の寶刀は拔くべき時に拔かなければ刀身徒に錆びて了ふであらう

奸商取締 一歩も假藉せぬ

內地の大災害を奇貨として不當に物價を吊り上げ暴利を貪る奸商が現れたとの噂があるので本町署では目下內々調査中であるが若し實際に噂の如き奸商を發見した時は道警察部の方針に基き斷乎たる處置を執る事に決定したと右につき本町署では語る『此際そんな不心得者はあるまいとは思ふが餘り物價が高いので目下市中各商店について小賣値を調査中である其結果若し暴利を貪つて居ると認めた時は時節柄一歩も假藉せず大鐵槌を下す方針である』

世相樣々

◇震災頭切りなしに街から街へ鳴り響く慌たゞしい號外の鈴の音すると彼方からも此方からも待ち兼ねて居た樣に飛出して來て號外をひつたくる、各新聞社の前は何時も黑山のやうな人だかり、そして其々に貼出される災害の情報を一字も漏らさじと熱心に讀み下す無論寄ると觸ると話は災害で持切りと云ふ姿――是が此頃の京城の實相である。

◇災害地に家族や親戚を持つて居る人々の心配は傍の見る目も實に氣の毒な位、親兄弟や可愛い子供はどうなつたゞらうと思ふと夜もオチ〳〵眠られぬとはさもあらん……

◇災害に伴ふ悲話、慘話、それは殆ど限りがあるまい、聊か筋は違ふが此の程東京から歸城した某實業家の櫻井理事は東京滯在中、友人が親切に引止めるのを無理に振切つて歸つたので命拾ひをした、『人間の運不運と云ふものは全く判らぬものだ』とは兩理事の述懷である

◇此の頃花柳界がめつきり寂れた事は既報の通り、是について或る料理屋の女將は斯う云つて居た、『時節柄、偶々お客があつてもピン〳〵云はせなければ好いがと思つてヒヤ〳〵します、何しろ此の頃はお稽古さへ休ませて愼んで居る位ですからね』と稼業柄に似合はず感心な心掛と云ふべしだ

◇それかと思ふと活動寫眞は大正館が休館して居る關係もあらうが毎夜相當の入りを見せて居る世は樣々だ

先高を見越して 買うた、買うた
平日の三倍賣れた白米 府當局と白米業者の懇談

既報の如く京城府當局は五日午後府內穀物商組合、精米業者、白米商等の主なる人々と會合し懇談する所があつたが當業者側の意見として決して憂ふるに足る現象ではなく只一時消費者側が昂騰を見越して買溜を爲さんとしたる爲め小賣商並に精米業者等の供給力が不足した譯であるが之は決して精米業者の供給が不足を生じたのではなく小賣業者の能力が追付かぬからの現象である、京城に於ける消費高は一日六百石乃至一千石あれば足りるのが約三倍以上の買溜が行はれやうとしたから當然能力不足を訴へた譯である、然るに最早市民も落付いて買溜等も下火になつた由であるから茲兩三日を出ずして恢復するであらうと觀測されて居る

感心な女中 虎の子の百圓を義捐

仁川府仲町原館旅館女中山崎とデしは今回の震害罹災民の窮狀に同情して貯金の中から百圓を寄附すべく府廳に申出た(仁川)

不逞鮮人侵入

目下平北道江界地方に多數の不逞鮮人對岸から侵入し各所に民家を襲で軍資金强奪に出て居るとの事で江界署はこれが討伐に搜査に腐心してゐるといふ(新義州)

問題の警部補 遂に告訴さる

平北厚昌警察署警部補朴孝寔は元來素行修まらず惡評の風評があつたが今回江界城內內田結永から猥褻恐喝として告訴され事件は新義州檢事局で取調中である(新義州)

朔州署長 告訴さる 不法監禁事件

平北道龍川郡龍巖浦藥州館主人大林寄吉は朔州小松警部を不法監禁として告訴したが其理由は太田が朔州に在任中故無く數日署に拘束したと云ふのである(新義州)

濫りに吉凶を說く 巫女は嚴重に取締る
京畿道內に一千二百名の巫子、徹底的に掃蕩するには民衆の自覺が必要だ

京畿道保安課では朝鮮在來の巫女に就て取調べ中であつたが最近調査が終了した、道內に今巫女を專業としてゐる者が幾らあるかと云ふに一千二百六名ある其他に副業として祈禱をやつてゐるのが七百七十名であるから實に約二千名の巫女がある譯である、處で京城府內には四百五十名、府內の附近即ち漢芝面とか、龍江面とか云ふ京城府の郊外に五百名からゐる、それは韓國時代には巫女は城內に入れなかつた關係上郊外に集つてたものである、京城の次ぎに多いのが開城附近で二百四十名からゐる巫女の中には若い女などがゐて祈禱の踊りをする際若い男と共に躍り狂つたり亦年をとつた巫女は若い女を取持つたりして風紀上よくないとの話もある、右に就て藤本保安課長は語る

『巫女の取締は警察犯處罰規則でやつてゐるが、濫りに吉凶禍福を說いて人を迷はす者は嚴重に締つてゐる大正七年から大正十一年までの五箇年間に百十七人の違反者があつて拘留と科料に處してゐる、年別にすると大正七年が二十七名、八年が十九名、九年が三十名、十年が十七名、十一年が十四名である、處でこの取締方法を今少し嚴重にしたら宜からう、と云ふ人があるが、これは抑々問題である實は大正八年の制度改正の時巫女を根絶せしめるつもりで徹底的に取締つたものであるが其結果は成程表面には現はれなかつたが裏へ深く隱れて其弊害が甚しくなる傾向があつた、それに騷擾事件の勃發や何かで巫女の取締にもで手が廻らなくなつて其儘になつてゐるがこの巫女の取締りと云ふことを警察の力のみでやるのは何うかと思ふ朝鮮の現狀が巫女を歡迎する狀態に置かれてある以上之を無理に押へつけても其効がないことゝなるに違ひないこれは警察の力も必要であるが一般の文化が向上しなければ駄目ではあるまいかと思ふこんな迷信的な職業は永久に其存在を許すべきものではないが、以上の理由で急にやれないと信ずる、處で面白いのは巫女の組合と云ふものがある崇神人に組合と云ふのがあつて、總ての巫女は殆どこの組合に統一されてゐる組合長と云ふのが小絲譲作と云ふ內地人で各地方に支部を設いて活動してゐる、此人の主義としては巫女を將來は正業に就かしむると云ふ目的だとの事である、更に俱朝鮮の巫女の流行は盛なものである』

名古屋は 旅客停滯

名古屋驛は旅客停滯し大混雜を呈し漸く乘込んだが寸餘もない情況で大阪、名古屋——長野間は名古屋より午後三回發車するも大宮への連絡十分ならず大宮以西の交通は如何なるや不明(倉橋文書課長發政務總監宛)

女を慘殺して 自殺を圖る
六十爺の兇行

平安南道江東郡晩達面立石里農金時俊內縁の妻張氏(三)は八月三十日午後二時頃自宅を距る東方數丁の鐵道線路上に於て大同郡林原面鞠實林里宋昇俊(六〇)の爲め鋭利な朝鮮式小刀を以て全身十二ケ所を斬られ無殘な即死を遂げ加害者宋も現場に於て自殺を圖り自己の男根を切斷したが死にきれず下腹部二ケ所に小刀を突き刺して苦悶瀕死の狀態にあるを部民が發見届出に依り江東駐在所員出張犯人を逮捕すると同時に平壤慈惠醫院へ入院させ應急手當中である。被害者は即死して加害者は重傷を負ひ取調べは當分困難なるも取敢ず關係人を引致して事實調査に着手してゐるが犯人は犯行後自ら自己の男根を切斷して自殺を圖つた點から見て或は痴情の果ならんとの噂である(平壤)

朝鮮日報支局長 縊死を遂ぐ

高陽郡纛島面二五八朝鮮日報纛島支局長崔相煥(三〇)は五日午後十二時頃自宅に於いて縊死を遂げた原因不明であるが東大門署よりは檢死の爲め同地へ署員を派遣した

肺ヂストマ調査 と巡回診療

京畿道警察部では肺ヂストマ調査及び巡回施療をなすべく田醫師外二名を長湍郡管內に十五日から三十日迄出張せしむる由

通俗太閤記
二百三十回
松林伯知講演
加藤由太郎速記

『それ敵の同勢が紛れ込んで居るぞ』と騷ぎ立つたが、イヤ此の三十人の働きは激しいもので、見る〳〵中に大手の櫓の上へ五色の吹貫をサッと靡へした、木下組の印は皆五色の吹貫を以てするのだ、寄手の同勢は味方の損害の度を驗べ休息をいたして居ると、突然城內から戰ひが起つた、一同がソレ此機を失ふな 我も〳〵と大手へ乘込み來つたが、實に其勢ひ潮の湧くが如く、もう斯うなつては城兵は何うすることも出來ない『ソレ敵が押入つたり防げ〳〵』と云つたが、もう不意を打たれて居るから見る〳〵中に蜂作の大手は落去である、あはれ一同は本丸へ引揚げる事になつた、是は何うして木下の組下の者が斯くの如く一番乘りをいたしたかと云ふと、藤吉郎は油斷がない、五百人の同勢を率ひて蜂作の城外なる十兵衞の陣へ來て、五百人を十兵衞にお貸申さうと云ふ話をした節に、何う云ふ策を取るかと聞くと、敵を僞誘出して討たんと心得ると云つた其時にもう木下は明智の腹を見透して居る、處で己の手の蜂須賀小六、稻田大炊、加治田隼人、堀尾茂助、斯の如き者達に竊かに下知を傳へてあつて、城門の閂を引拔いた大の男といふのは、此ち之が堀尾茂助である、其他三十人が皆蜂須賀組の者、素より敵の同勢に紛れ込むなど云ふのは蜂須賀組の得意だ、十兵衞光秀は甚だ鬱みをいたし、アヽ木下は實に油斷がならぬ、我等の計略を早くも看破いたしたかと殘念がつたが仕方がない、兎も角も大手を乘り取つたに由つて一同茲に又々一休息、續いて本丸を破らうと十兵衞は蜂須賀大次郎二の兩人を呼び出して『汝等は如何致して蹴踏いたして居つた』『左樣、私共は城中へ入りましたなれど、敵の目に付き自由の働きをいたすこと能はず、然るに木下組は如何致したのか敵の肩章、袖章を皆付けて居ります私共さへ敵吉田の手の者と心得て居りました位、それが木下組でございます、夫故彼等に潛りをいたされました』成る程、之は蜂須賀殿、大郎二の言ふ通り木下藤吉郎は拔け目がない吉田出雲守の同勢の肩印、袖印を眩せましてチャンと懐中に支度がしてあつた之を各自付けて乘込んで居る、されば木下組の働きは自由自在だ、敵が味方の者だとばかり思つて油斷をして居る夫が一時に起つて自由自在の働きの出來るは當然だ、賭て姑に衆に勝れた働きをいたした一人の若者がある、夫は別人でもない、阪井右近將監政尚の長子阪井久藏といふ年十四歲の少年、父は此蜂作の城へと兵を進めて居らんので、ある、けれども此度の戰ひには何うか一の功名をいたしたいと、郎黨二人を連れて具足櫃を持たせ蜂須賀が大將にて蜂作へ取懸を進める、此の手へ付いて久藏は軍見物をいたして居る、然るに今度は味方の同勢が大手へ乘込む久藏も同じく味方に交じつて大手へ乘込んで激しい戰ひを頻りに見物をして居る、然るに敵出丸の守の手に付く渡部源八郎といふ勇士が味方の戰勢を盛ます事一方ならず、彫れ崩れる己れの兵を勵け追ひ來る兵を東西に打拂ふ、其勢ひ恰も夜叉王の荒れたる如く、誰一人として側へ近付く者もない、久藏此の樣子を見て自分は若年とはいへど身の丈勝れて五尺餘り、力も普通に越えたる若者、持てよ人として安全に世を送るやうでは出世は出來ない、天下に名を成すには危いこともいたさなければならん、我も最う十四歲、此人と一番合せして見やう、如何に十四の若冠とは云ひながら無法の考へ、無鐵砲に持たしてあつた具足櫃を取寄せ、之を着用して充分に身拵へをいたしました。

時計御注文ハ 村木時計店 電話四七一

▲秋の訪れ 朝夕冷氣がお身にしみる 衣裳のお誂とお手入は今 新製品や新柄見本が揃ひました [illegible]

新柄ネクタイ新荷着 柄自慢 明治町通り 富屋

名刺ノ御注文ハ 陽氣堂へ 振替京城六一〇〇番 京城明治町二丁目四八

京城明治町二丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電話二三四〇番

齒科專門 廣瀨齒科醫院 京城本町二ノ三(山本旅館前) 院長 齒科醫學士 廣瀨文雄

將棋新手合(五)
於東京市淺草區新堀井町二 將棋研究所

平手先 ▲五段 飯塚勘一郎(東京) △四段 林田(大阪)
△持駒 林田氏 飛銀香歩歩
(圖は前號指手迄の局面)

▲四一飛(ル)▲八八銀(ヲ)△同玉▲七六桂△九八玉▲五六馬△七七銀打▲五五馬△六六銀打△三三馬△四四歩△同金△四五歩△同金△四三飛△四二金(以下次號)

解說 七段 溝呂木光治

▲(ル)四一飛も面白からず矢張七七歩と桂打を防備する處なり▲(ヲ)八八銀打ち以下平方大に面白し

九月八日
(舊曆七月二十八日)
▲一白▲暗劍南方▲土曜
▲甲申▲佛滅▲建▲氐宿

▼一白▲落着きのない日轉居旅行出入等不利失せ物用心地の西が吉
▼二黑▲心を勞してばかり居て利得は少い辛抱第一の日地と艮が吉
▼三碧▲好運の日思はぬ儲け事に巡り合はする待人必ず來る巽が吉
▼四綠▲慌てゝは駄目落着いて事を行ふて收益の多い日西と巽が吉
▼五黃▲念に念を入れても破れ易い日大阪見合せ坤と東と乾が吉
▼六白▲損に比べて利の多い日正しい事は行ふて益々吉東と乾が吉
▼七赤▲目上の引立に逢ふ事ある日慾ばらなければ概ね吉東と乾が吉
▼八白▲足元の見えぬ事がある進むよりは退くに利あり坤と乾が吉
▼九紫▲心に迷ひを生じ方針を誤り易い日、飲食物注意西と艮が吉

關釜連絡船
釜山發 午前十時 午後九時三十分
七日 朝、德壽丸 夜、昌慶丸
八日 朝、新羅丸 夜、高麗丸
九日 朝、景福丸 夜、昌慶丸

震災と金融界

朝鮮は一時的好影響を受けんも・資金移入絶望で新資事業中止か

釘本商業會議所會頭談

今回の大震災は有史以來の大惨事で日本の心臓とも稱すべき東京が殆ど焦土と化したので財界に對する大打撃も殆ど見當が付かない、東京は當面の物價は暴落を告げ今年末から來春頃にかけては底を打つて財界も稍安定するだらうと想像せられて居たのであるが今度東京の大災害の爲めに此の低落が止まつて一時的には諸物價が昂騰することにならう殊に大阪は災害地は元より内地物資の

第一の供給地

となつた爲で非常なる好景氣を現出せざるかと思ふ併し一般の物價が一時的には昂騰し昂騰せぬまでも下止まりとなつたものも震災災害地の秩序が恢復し人心が落付いて來るに從ひ低落することにならうと思ふ朝鮮としては東京所在の銀行から市民に融通した物がドノ位回收出來るか亦預金者に對してドノ位拂戻す事が出來るか二者共に大部分は不可能であらうと思ふ此外災害地に於ける事業會社は工場等が殆ど燒失倒壞したのであるから是等の

株券は反古同様 で殆く疑つたものでも無配當が關の山であらう、從つて之等の會社銀行の株主は殆ど全國に亘つて居るだらうから此の打撃は恐らく日本全體に及ぶ譯で之れが經濟的恢復は容易の事ではあるまいと思ふ朝鮮に對する影響はドーかと云ふに先づ内地からの資金移入は絶體に出來なからうし内地で社債を起すことも不可能であらう從つて朝鮮の救護出張と相俟つて新規金融界は破壊を免れないだらうなれば此際としては勿論新規の事業は見合せるのが當然であらうが併し久しき不況に依つて人心は萎縮し一般經濟界は沈衰の極に達して居る今日であるから

京城組合銀行 に於ても此の變を察し新規の貸出は止めて居る兎も角貸出てあるものは急激に回收することは止めて漸進なる回收方法を講ずる事を希望して止まない併し朝鮮全體から觀れば米價の騰貴が何處まで續くかは判らぬが兎も角當り好況を與へて居り木材界も亦西鮮の洪水等と相俟つて好望であるから朝鮮全體としては先づ惡い影響はなからうと思はれるのである

鮮滿材の内地移出

木材界活況を呈せん

東京、横濱其他關東一帶に亘る地震、海嘯、火災のため未曾有の惨害を蒙つた罹災民に焦眉の必要を告げてゐるのは食糧と雨露を凌ぐべき住家である、住宅其他の建築物の永久的復舊となれば石造木造煉瓦コンクリート等何れの材料が今回の變に於て被害甚大であつたか其程度如何により

今後の建築界 は左右されるであらう、併し石造コンクリート煉瓦の建築が起工さるゝ迄には應急設備として恐らくバラツク式木造家屋が建築されるべく先づ板丸太並に之に附隨して釘、針金等の大需要を喚起することは明白である、唯今回の損害程度が明白でないから正確な計算は出來ぬが、假に東京丈けに就て見れば全滅戸數二十萬戸とし一戸二階建木造十坪に要する木材を二十五石とすると五百萬石を要する、總てが木造でないにしても實際は平坦十坪の如き小家屋といふ事はないからバラツク式を以て建て代へるとしても五百萬石では到底需要を充たし兼ねる況して關東方面全般に亘る復舊工事に要する木材の巨額に上るべきは想像に難くない、されば木材殊に板も丸太の從來の沈衰に引かへ騰勝すべきは明かで既に當市木材の買占めを計畫するだらう、而して北鮮樺太の丸太の入荷は既に四十萬石を越え例年の一年分に近く運び行き不振を極めて居た大阪市場は最も大なるものがあり、一時は市場相場を現出するやも知れず又濫入の自由競爭に放任する時は暴利獲得横行の憂あり之等は被災民救助の趣旨に反し非人道的行爲であつて木材界を健全に導くべき所以でないから官林材、帝室林、殊に北鮮鴨綠江、樺太の國有林を直接罹災地に回送し以て國家が使用拂下材を行ひ

木材需給を調和 すべきであらう、併し何れにしても一般木材界が全然蘇生するは明かであるが二倍の三倍のと昂騰するが如きことは萬なかるべく當業者も未だ確たる見當はつかず從つて買占めも慎重に行はれてゐる如くに木材の需要急増、海運、市價の昂騰はやがて米材の新規契約を促進すべく又現在は不引合なる鮮材の内地輸入も可能となるやも知れない(某當局者談)

救濟米募集成功

天日穀物貿易聯合會長談

古今未曾有の大震災に際し朝鮮より救濟として罹災者に對する白米の供給が適切なる措置と思ふから少くとも一萬石位を二三日中に輸出出來ざるやとの内談を受けたので最も緊切なる指示と直し直接電話で同日午後三時總督府に於て三井物産、湯淺、内務部長同府仁川へ到り當業者に諮つた處辻川穀物商組合長及び大澤理事

熱誠なる斡旋 を以て二日間に約五千石の精白米を調達する事に協議纒つたが當業者中には原料の持ち合はせなき人もありしに拘らず社會人道の爲とて多大の失費を顧みず滯貨責任を以て引受けられたのは一行の大いに滿足と感謝を表する處であつた夫で同夜仁川より群山に直行し前同様の計畫を以て懇談した處同地は一日

[…]たる同相場の昂騰を來し非常の動搖を感じたが本府内務部長圓部宗府尹及警察部長穀物商組合長諸氏の熱誠なる協力に依り當業者も當局の意を諒解し仁川以上の失費を顧ひ快諾され且又二日間に約五千石の精米を提供責任にて調達されたが斯くの如き場合に於て京城米界當業者は自ら奮つて事に當るもの斯き慈善事を揚げたるは誠に稀れた體で千萬にて斯の如き際にては相互に心すべきものと思ふのみならず有史以來未曾有の大惨事に遭遇し人心の動揺する際如上の誠意を傾へ只さへ商利を怪らんとする

商入側へ衝動 を與へ勝とする嫌之を顧慮し何か臆にせんとする嫌ない大事である尚日本全體として宜敷く當局の取締を希望して止まない、之れ一地方に於ける突發的の大災害に依り總ての機關が破壞されたる事に際し災地の食糧供給の道を失ひたる迄で日ならず其機能の復活すると共に經濟調和されたるものと做ずるから此際需給調節たる商家は勿論需用者に於ても何等の恐怖を抱かず冷靜なる考慮と慎重なる態度を望む次第である

京城金融は恙無し

目先き現狀を維持する見込み

今回の震災以來京城の各銀行は貸出方面に幾分手を縮めた傾向だが内地銀行支店側の預金も無取引の態度で多少引出された所もあるやうだ併し一面には新規の預金者も増加してゐるから概況に於ては格別増減が無いらしい、地場銀行は内地に支店を有する向きは損害を被つたやうだが目先き内地財界安定の曉が見え一方鮮内では預金は幾分增加傾向にあるので前途に就ては樂觀的態度を執つてゐる樣

前途内地から資金移入の望みが無いので新規貸出しに對しては手加減を加へてゐるやうだが絶對にこれを拒絶する方針でも無いらしい、更に京城の金融界は今の處別に震災の爲に目立つた影響が無く目先き現狀を維持するものと見られてゐる、

東京在米

關東地方震災の影響を受けて爾三日米市中白米相場著しく昂騰し尚先高氣配にて頗る强氣を呈せるが災害當時東京に於ける在米高は民間在庫深川約七十萬石政府持米七十五萬石中神戸の十萬石大阪の卅五萬石の在米を控除したる卅萬石が東京横濱に在りたる所より見て合計約百萬石それに市中小賣店に於ける手持米を四日間分と見て二萬六千石見當を一日平均消費高四十萬石計百二十萬石前後ならんか尚之れに横濱に於ける在米を二十萬石と見るも總額百三十萬石より百四十萬石内外にして損害は大なれ共一般地方在米と並に今年度の作柄が甚だしく悲觀を要せざる程度にあるので今後甚だしき昂騰はあるまじと豫想されつゝある

食糧品昂騰か

京城に東京横濱方面から移入する食糧品は極めて少いが何分在庫品が全部焼失したので各地から送られるもの夥しく最近阪神人電は海苔三帖(百枚に付き一圓)方暴騰し干瓢も三十五圓が五十圓になつたと報じてゐる而も京城には大分買ひ付に入込んで來るらしいから現在の在庫品は從前通りの價で賣つてゐるが之がなくなるのも遠くない筈であり從つて新規仕入品は元價高の爲め當然高く賣る事になるだらう但今の處當地の値段は別段騰貴して居らぬ(某商店調査)

鮮鐵收入激增

本年八月中鮮鐵局に於ける收入は總計二百六萬九千二百三十七圓にして之を前年同期に對比すれば二十萬五千二百一圓の激增を示したるが之は主として水害等のため臨[…]

種別	本年八月	前年八月より増加
乘車人員	一、三元、三三	一六六、六二
貨物噸數	三三、九〇	四、四〇
客車收入	一、三六、八〇	一三、〇九
貨車收入	六九、五八	元、一美
收入計	三、〇六、三三	三〇、三
一日一哩平均收	美、六	美、只

一銀本店消息

第一銀行京城支店入電に依ると今回の震災に依り同行の本店は焼失したが金庫及び重要書類は一切無事で近く古河鑛業工業の一階を借入營業を開始する事となつたと

大新解合値段

證據金半額安か

大新解合の値段に付いては六日午後から協議する筈であるが今回の事變は強弱共に豫期しなかつた大事であるから此際利害關係に立脚して云爲すべきものではない、頗らく强弱を離脱して公平に解合値段を決定するのが穩當の策であるとの大勢の意嚮で値段の標準は之れを證據金の範圍に止め硬軟共に歩み寄り證據金の半額安即ち後場大引の大新七十一圓九十錢より證據金の半額を引いた六十六圓内外を以て解合値の決定を見るべき形勢であつた

解合決定

先づ大新から

昨日米一部に於て唱導されつゝあつた解け合ひ話は漸く一般仲買人の共鳴する所となり兎も角仲買人總會を開いて意見を交換することとなり六日午前九時より市場に於て仲買人總會を開催し解け合ひに付協議した結果正午に至り也株は兎も角先づ大新株は直接大新の影響を受け立會する場合大混亂は免れず負擔者も生ずる事になるから此際双方共譲り強弱に固執せず可成公平の値段を以て大新のみを解け合ふ事に決定した尚午後も引續き總會を繼續し解け合ひの値段を決定する筈である

商品市況

乾瓢 (奔騰)四日大阪發電に依ると一棚に就て十五六圓の奔騰を告げ大阪にて五十圓處を唱へて居る模樣である原因に就ては判明せぬ點があるが栃木縣を主産地とする關係上被害案じと交通杜絶に目先き需要期を控えて居るが爲めかと察せらるる他の乾物類は殆んど無影響のやうである

前子 (奔落)出廻り益々旺盛にて低落又低落上物二十二三圓又十八九圓前月初めに比し三割以上の低落である實行ば相當にあるが猶は軟弱の氣配である

海苔 (上げ氣構)主産地の一大震災と生産不能と在庫品焼失を氣構へられ目先き需要期を控えて當然値上げは免れぬであらうと云はれて居る、未だその昂騰の程度は豫想し得ぬところなるも二三割上げは免れ得まいと當業者は觀測してゐる尤も上物以外は朝鮮産品其他供給潤澤であるから從つてさしたる變動はあるまい

罐詰類 (無影響)需要期の春夏を過ぎて猶ほ一般に在庫品豐富の模様であるから京濱地方に相當の荷動きありたりとするも目先きは殆んど無影響である

綿絲布 (下押)三品休會にて相場見當つかめも當地現物界は不相變品薄にて相當の入荷ある模樣につき品揃ひを見たる上は一寸下押は免れ難し實需筋引續き弗々買氣あり

粗布三エー二百八十圓九龍二百十圓大エー二百六十三圓金剛山二百三十八圓金閣二百十圓煙管二百十圓白頭山百八十五圓

細布飛犬(十三手)十三圓六十錢世榮島十二圓四十錢

晒金巾莚草十三圓五十錢金鹿十二圓九十五錢

綿絲扇面(十六手)二百三十八圓双女二百十二圓、

晒木綿竹一圓十錢

鮮魚 (低落歩調)震災による人心の動搖の結果か需要激減のため暴落前途安の見込

たい三十圓小だい三十圓かれい三十圓いせえび六十圓かじき四十圓さわら二十圓沖さわら二十圓たこ七圓あなご二十圓ひらめ十圓あじ十八圓すゞき二十七圓はも十八圓あわび二十三圓にべ十二圓ます四十圓仁川たい三十五圓かれい六圓

京取休會繼續

京取市場は三日以來臨時休會を繼續したるも其間解け合等の協議も起らず相場の無取引當と共に立會する事も尚混亂は免れぬので六日も休會を繼續することゝなつた

雜記帳

▲各關係者からの入電に依ると鮮銀支店東拓本店經濟部等の各建物は石造屋で先づ無事との事▲東拓は石造屋の仕事理事は大井町自邸に在つて無事各課長も無事▲內地銀行側では一銀本店は焼失したが金庫や重要書類は安全を得た▲百三十銀行の本店保證社は焼失したが金庫は無事で大手町の永樂ビルヂングに移轉したさうだが重役の消息は分からぬらしい▲東京の金融は當分休止狀態であらうが日銀は三日から事務を執つて居るし他の銀行も近日中には弗々營業を開始する模様だから遠からず安定を見るだらうとの觀測が多い

米況 (六日)

仁川期米

發會戻賣

▲第一節 去三日より休會中であつた當市場も三期總解合の成立と共に愈本日後場より再開する事になつたが何分未曾有の大混亂と總解合後に於ける初立會の事とて不安と興味を以て市場に臨めるが大阪後寄三十三圓七十九錢と小高き移りに當中出來さりしも先二十八圓二十錢と休會前の止め値より百八十五丁高又た解合値段より二十丁高に寄付

▲第二節 當出來す中奧のバイカイに十錢より戻待ちの買人氣旺盛となり忽ち二十七圓八十錢と挑け押目待ちの買に九十五錢と返し四錢引

▲三節 當中出來ず先七圓九十一錢より八錢と戻して引

解合高廿餘萬

當所今回の總解合に付今朝各店より取引所へ附出したる解合石數を見ると當三萬四千五百石中九萬四千二百石先七萬五千八百石合計二十萬四千五百石となり之れを休會前に於る表面の取組高當五千八百石中一萬三千五百石先一萬千百石合計内萬〇四百石と對照する時は各仲買店の懐ろに取組まれて居るものが十六萬四千百石の巨額に達して居た

▲第四節 當中出來ず先一十八圓丁度より七圓九十九錢と熱込み八圓〇五錢と返し〇一錢引

▲第五節 當中出來ず先八圓丁度より〇五錢と返し〇四錢引

▲第六節 當中出來ず先七圓九十九錢引

當分此邊か

阪地は正米高の割り反撥力鈍く今朝は三十三圓七十一錢と脆くも五十一錢安に寄付き買方の豫想を裏切れるの觀あるが之れは要するに此の正米高も一時的の現象に過ぎないのと今朝の白露天候か無難であつたと安越しの賣物が依然義へない爲めであるらしい尤も昨今は災害地の救濟米發送で各地共當面の品カスレは免かれないから下値は元來が相當潤澤の折柄で眼先救濟米の發送が一般落附いたなら各地實際需給には大した影響は無い管で今後二百二十日の厄日や秋日和さへ順調に經過したならば自然元の軟調に復歸するであらう殊に今後經濟界の影響等に思ひ及ばすと米價の前途は決して樂觀したものではなからう當分は天候と西鮮の痛情待ちに此の邊一高一低に經過する外なからうと

京城穀物

正米現物

内地の災害の混亂の折柄地場正米氣配も自づと亂調に流れ其の出來値も區々の成行きを示し昨午後最高丸チ四等卅三圓二十錢處迄出來したが當地は大豐品ガスレ氣味ありし機先今回三[…]

	六日前場	六日後場
寄付	……	二八・二〇
止値	……	二七・九九
高値	……	二八・二〇
安値	……	二七・七九
○前場公定値	＼	後場公定値
一節	……	二八・二〇
二節	……	二七・九二
三節	……	二七・九八
四節	……	二八・〇一
五節	……	二八・〇三
六節	……	二七・九九
七節	……	……

白米

前日來亂調に推移し來つた精米は大阪期米の不勢と各地正米安に伴ふ地場原料の弱調に今朝は稍々平調に復し市中卸値は三十九圓より二三十錢見當を唱へられて居る

延

休會中の當市場では前日來五千五百石の取組玉に對して解合談を進め三十一圓五十錢以上二圓以下にて漸次部分的に解合ひ行はれ六日正后迄には二千八百石の解合成立し爾餘の取組玉も本日中に解決し明七日前場より立會を開始すべく引き折衝中である

在米減少

八月末日に於ける京城穀物現在高は左の通りで其の内米は玄白合はして一萬〇二百七十九叺にして七月末日に比し九千二百八十三叺を減じ粟も又た二千餘叺の減少を見るに至つたが之れは穀物滯と新規買控へによるもので其の他小麥糯玄等も幾分宛の減少を示して居る

玄米七三八三叺▲白米二八九六叺▲粟九七四叺▲小麥四三七叺

釜山正米

關東地方の大災害に鑑み休會中であつた當地正米市場は今朝より立會をなしたが當初は内地期米の伸び悩みに高値にて始まり最初は九十錢安に十錢安となり更に三十錢安に於て二十錢安と手揃ひに二圓五十錢見當にて二千二百個の出來高を示した

仁川正米

米の暴騰を演じたが阪地方面から東京の買注文殺到せし正米は其の後期より定期休會の實上よりと不勢と共に正米も今朝は不定日又引レと云ふ狀態にて一時の氣勢にグ替へ沈默の姿である

▲大豆五九三叺▲小豆九四二八叺▲粟一六〇八袋▲精玄二八一一叺▲胡麻二九〇叺▲綠豆四九一叺

群山正米

現物三十一圓十月末限二十八圓五十錢より六十錢出來高六千五百石

大邱正米

十月末限二十七圓八十三錢より七十八錢出來高二萬千四百石

延

十月中限二十九圓四十五錢十月末限二十九圓十三錢より八圓八十五錢

大阪期米

	六日前場	六日後場
當寄	三四・九九	三四・八二
止め	三四・五二	三四・八九
中寄	三四・三六	三三・二七
止め	三四・三八	三三・三二
先寄	三三・七一	三三・五一
二節	・七四	・五〇
三節	・七〇	・三七
四節	・五一	・三五
五節	・六一	・五一
六節	・五七	・六三
七節	・五一	
八節	・五五	
九節	・五二	
十節	・五八	

兵庫期米

	前場	六日後場
寄付	三三・七一	三三・七〇
止め	三三・七五	

下關期米

	前場	六日後場
寄付	止め	寄付止め

桑名期米

	六日前場	六日後場
當限	……	……
中限	……	……
先限	三三・八二	三三・三六

大阪三品

	六日前場	六日後場
寄付	三三・三九	……
止め	三三・八一	三三・七五

米棉 二圓五十錢高

倫敦銀塊相場三十一片四分の一

	○六日前場寄付	後場大引
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]

	○六日前場寄付	後場大引
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]

安東株式

	寄付	大引
○五日後場 安取(當・先)	立會停止中	……
○六日前場 安取(當・先)	一三・五二 / 一三・七八	一三・五六 / 一三・七七

鎭平銀

	寄付	大引
○五日後場 當限・先限	立會停止中	……
○六日前場 當限	一三・七〇	一三・六〇
先限	一三・八五	一三・八〇

理想的の養毛美髪料

毛髪を漆黒且艶麗ならしむる

小平理學博士推奬　冷壓製頭髪用純椿油

冷壓純粹　ミツワ椿油

ミツワ椿油は他の椿油と製造法を異にして、優秀なる左の特徴を有する本邦人の毛髪の衞生と美髪とに最も適せるものである。

冷壓法　絶對に加熱せず、强力なる壓搾機で搾取されてゐる。

純粹　些の混合物なく、搾取せるまゝの純粹である。

滲透性　毛髪の組織によく浸み、發育を助けて、赤毛白毛又は折毛裂毛になり易き憂ひを除く。

不乾性　容易に乾かざる故に常に濡羽色の漆黒を保つ。

夫故に本品は理想的の頭髪油として推賞されてゐる。

定價　大壜金壹圓四拾錢　中壜金八拾錢　小壜金四拾五錢　内地以外は關税運賃を加ふ

(現品縮寫圖)

冷壓純粹なるミツワ椿油を基礎として精製し馥郁温雅の花香を配合し紳士用束髪用に適せる

煉香油　ミツワポマード

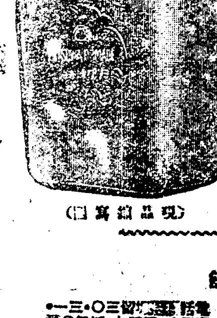
定價　極入金七拾錢

鑛物性の油のみを以て製造せる毛髪油は、毛髪を赤くするのみならず、折毛裂毛を生ずる怖れがある。ミツワポマードは、ミツワ椿油を基礎として最良の冷壓純粹のミツワ椿油を基礎とした理想的の煉香油である。

一、馥郁高雅の芳香を有して快感を與へる。

一、壜口が廣いので櫛の歯の出入が自由である。

一、鑛物性の油のみを以て精製せるポマードとは全く品質を異にして優良である


(現品縮寫圖)

ミツワ石鹸本舗

東京市日本橋區橘町四丁目　丸見屋商店　電話浪花三〇・一三一　一四八・一四九・一五〇四

MITSUWA GINSENG WINE

Mitsuwa Ginseng Wine, being rich in the nutritive properties which build up vitality and strength is very delightful to taste and also remarkably wholesome and nourishing to the weak and sick. By means of the exclusive method the fresh juice of the grape and the efficacious Ginseng are mixed in a well-balanced combination. Then it is assimilated completely and transformed, with the least possible tax on digestion, into the elements of active capacity and power. Mitsuwa Ginseng Wine is especially effective to be applied in the following cases: Energy decline and low spirits, Nervous debility, Innutrition before and after delivery, Night spoil, Poor appetite, Indigestion, Poverty of Blood, Hysteria. Price ¥2.20

美味と滋養

飲むだけ身になる　食前食後の一盞！

人參を特殊の操作に依り芳醇無比の葡萄酒に配合せる

ミツワ人參葡萄酒

模範强壯料

風味高潔清和滋養豐富

元氣增進興奮作用優秀

定價　壹壜金貳圓貳拾錢　内地以外は運賃を加ふ

本品は科學的研究を經て、效力卓絶と認められたる人參を、特殊の操作に依り、芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其の色は紫紅にして鮮麗、其の香は芳芬にして澄爽、其の味は濃厚にして輕快、能く何人の嗜好にも適應し元氣を增進せしめ、榮養の佳良並に身體の強壯を強化し、精神の疲勞並に筋骨の疲勞を除き、虚弱者に新活力を賦與する上に於て他の物を以て代ふべからざる効果あり、本品は隨時隨處飲用すべく、一度沸騰したる水或は藥種の清涼飲料を以て稀釋するも可なり。

▼如斯人は强壯料◎ミツワ人參葡萄酒を用ふべし▲

一、元氣を盛んにしたい人
一、精神を爽快にしたい人
一、身體を強壯にしたい人
一、體力を增したい人
一、元氣を早く回復したい人
一、延命長壽を願ふ人
一、精神や筋骨の疲勞を早く回復したい人

一、産後や病後の衰弱を速に回復したい人
一、病苦不快な感覺を忘れたい人
一、食餌を進ませたい人
一、消化を良くしたい人
一、榮養を良くしたい人
一、精力が減り元氣の無い人
一、勉強又は勞働して疲れた人

一、生來虚弱な人
一、身體の痩削けて居る人
一、貧血して居る人
一、顏の色が蒼醒めて艶の無い人
一、手足や腰が冷へて寢付かれない人
一、些細の事に氣にかける人
一、悲しい事も無いに泣きたい人
一、悲觀して厭世的になる人

一、精神が疲れ易くて物事に倦み易い人
一、時々熱を失ふ人
一、肺結核や腸結核其の他結核性の病で衰弱の永く續いて居る人
一、神經衰弱に罹つて居る人
一、胃腸病、膀胱疾患など生殖器病に惱んで居る人
一、虚弱に惱んで居る人

賣捌　和洋酒食料品店、藥舖、化粧品店、雜貨店
最寄に販賣店なくば直接本舗へ御註文あれ(郵券代用差支なし)

東京市日本橋區橘町四丁目　丸見屋商店　電話浪花三〇・一三一　一四八・一四九・一五〇四　振替東京七一〇番

京城電車一周選手競爭

電車交通の改善に資した 市內電車一周競爭

公休の店員諸君の應援多く 近來稀有の盛況を呈した

本社主催市內電車一周競爭は盛況の裡に開催された時恰も第一日曜日で各商店の公休日に相當するので各商店よりの出場選手を始め各商店の應援が非常に多かつたが三中井呉服店では自動車二臺に店主を始め店員多數が殆んど總出の姿で應援しその他自動自轉車や自轉車等で選手を激勵鼓舞したが當日の成績は南大門通戸田農具會社の宋學善君の午後二時廿三分に歸着したるを先頭に左の如く決定した

電車一周競爭

決勝成績決定

第一等 戸田農具株式會社 宋學善君 (所要時間四時七分)

第二等 米倉けいと店 上山建助君 (所要時間四時八分)

第三等 篠崎文房具店 小島倉七君 (所要時間四時十一分)

第四等 しらぎや京染店 倉岡利夫君 (所要時間四時十四分)

第五等 德本銃砲火部 眞島建吉君 (所要時間四時十七分)

第六等 丸石商會 金興釧君 (所要時間四時十八分)

第七等 三中井呉服店 西川清次郎君 (所要時間四時三十七分)

第八等 セヤマ樂器店 朴勝救君 (所要時間四時三十八分)

第九等 貴生堂 田口長一君 (所要時間四時四十分)

第十等 島田誠昌堂 坂森重作君 (所要時間四時四十分)

第十一等 青木堂 久保田孝一郎君 (所要時間四時四十三分)

第十二等 ちゝぶや 田中久雄君 (所要時間四時四十三分)

第十三等 川部米穀店 川部幸一君 (所要時間四時四十三分)

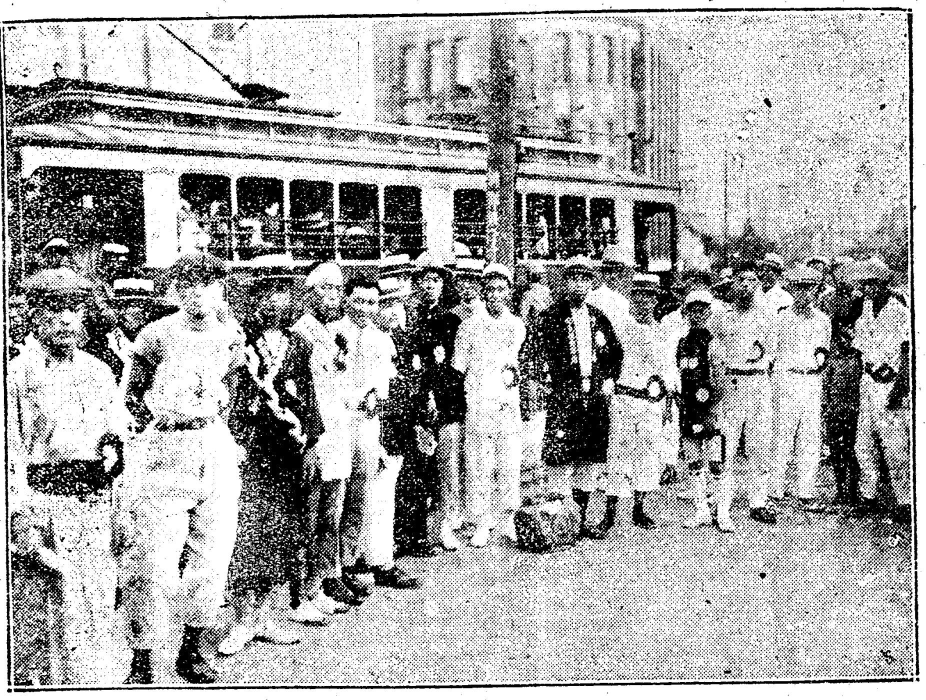
第十四等 鈴木商店ビール部 (所要時間四時四十五分)

第十五等 大日本麥酒會社 金壽天君 (所要時間四時五十六分)

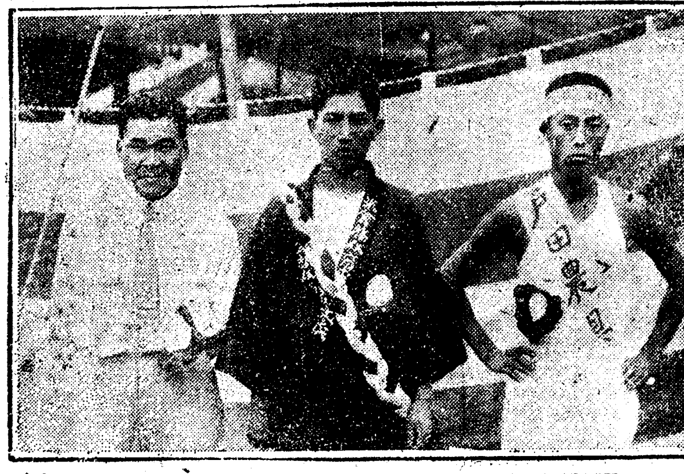
丸石の金選手は有効

審判員の誤審判明す

十五名の選手が鮮銀前に歸着してから審判員は直に各選手の攜帶せる各中間審判所の通過證を檢證したる際多忙の際のことゝて、丸石選手通過の證明に通過時間を記入すべき該當欄に安國洞通過の證明印を捺したるを通過地點を點檢したる際金選手を失格とした誤審にて後に安國洞を通過したること明かなるを以て右の樣に決定した次第である、事情を具陳して參加各選手各位の諒解を求むる次第である



出發點に集まつた選手



寫眞說明 (寫眞右より)
第一著 宋學善君
第二著 上山建助君
第三著 小島倉七君

農具肥料 石油發動機
京城南大門通三丁目
戸田農具株式會社
電話本局 三八六 三六五 三七〇番 振替京城 三七五番

新荷がいろいろ着きました
直輸入商 米倉毛糸店
京城府明治町一丁目 (明治町郵便所前)
電話本局長一三二四番

邦文タイプライター代理店
文房具類 紙帳簿印刷 測量器械 運動用具
篠崎半助商店
京城本町
電話本局一三〇三 六四八番 振替京城一五四番

京新染 新婚禮用 圖案 新荷
京城本町三 しらぎ屋
ねばり強き 芯なし布團わた 販賣いたします
電話三〇六八番

特價提供
白國製スクローダ製銃有鷄頭貳連銃
弊店特製グリーナ式元折無鷄頭
實用堅牢村田式獵銃各番
米國製スチユウブン單發銃三十六吋
ダイアモンド無烟裝彈ケース
各種獵銃獵具荷揃 特價表 郵送呈
京城南大門外蓬萊町一丁目四番地
德本銃砲火藥部
電話本局長一四五三番 振替京城八八二二番

プレミヤ號 自轉車
株式會社 丸石商會 京城支店
電話本局七五三番

京城本町
三中井呉服店
電話本局 五一三 二二 九六七番

音樂の初歩は 123 (ドレミ)より
於朝鮮樂器界の元祖
樂器は電話 光化門 123番より
セヤマ樂器店
電話光化門123番 振替京城一〇七五六番 私書函京城局四八番

アナタの御健康の爲に御家庭の幸福の爲に
朝鮮總督府製 蔘精を
特におすゝめ申上ます
鮮內一手販賣元 貴生堂藥品店
京城本町二丁目 電話本局一三八番

親切叮嚀 初めての方にも詳しくお說明致します
寫眞機と 寫眞材料
明治町二丁目 島田誠昌堂
電話本局一九一九番

白馬ウヰスキー
(斯界ノ權威ニシテ唯一ノスコツチ元詰輸入品ナリ論ヨリ證據先ヅ一杯ヲ試ミラレヨ)
一手販賣元 京城 青木堂
電話本局四一〇番

贅澤でない實用本位の 秩父銘仙
(秩) 京城本町二丁目 ちゝぶや
電話本局 五六八 五〇〇 六九五番

大山米穀店 川部幸一
京城府本町三丁目角 電話本局三五五八番

特製 サクラビール
ミヨシノサイダー
本位は品質なる味美香良に在る

サッポロビール
リボンシトロン
リボンタンサン
リボンラズベリー
大日本麥酒株式會社